京城日報　夕刊　三月二十二日（木）

在滿朝鮮人の大部分が支那に歸化する
吉林省附近の朝鮮人一萬が先づ家族と共に歸化

【奉天二十一日發聯合】吉林省附近朝鮮人凡そ一萬は家族と共に支那に歸化すること、なり縣に入籍事務所を設け尹覺なる者が中心となり歸化手續の交渉を取纏めてゐる、これに應ぜざる者は驅逐壓迫の厄にあふので朝鮮農民全部が殆んど歸化の形勢にある、既に今日まで手續きを了した者は一千餘名に達すると、吉林地方の朝鮮人は本年一月奉天に開催された全滿朝鮮人大會を否認し朝鮮人同鄕會を組織し誠吉林省長と交渉の結果六月以内に全部歸化することの諒解を得た、又大連、安東方面の朝鮮人も全滿朝鮮人大會から退去する旨を通告して來たので奉天にある本部は解散するに内定し結局全滿朝鮮人の大部分が支那に歸化の大勢をたどるものと見られてゐる

歸化を合法的に認めぬ
歸化聲明者と雖も取締る

吉林在住朝鮮人一萬余名の支那歸化問題につき各方面有力者の意見を綜合すると左の通りである
從來個人的に支那に歸化する朝鮮人は再々見受けたが一萬余人が大舉して支那に歸化をはかるが如き事はかつて例がなかつた、しかし日本としては朝鮮人に歸化權を合法的に認めない以上假りに一萬余人がこぞつて歸化するとしてもそれは日本の國籍法が許さないから、日本の法令によりそれ等の歸化聲明者といへども取締る事になるであらう

御慰問使
矢野侍從武官歸る
聞きしに勝る苦鬪の奉公
伏奏の數々をもたらし今朝京城通過東京に

[illegible]により國境警備員の勤務狀況視察のため差遣された矢野侍從武官は先月中旬以來成鏡北道、成鏡南道、平安北道各地の守備隊、國境警察署、憲兵隊等を巡視、親しくその勤務狀況を實視すると共に聖旨、令旨の傳達をしてゐたが、二十一日平壤衞戍病院において傷病兵の慰問を

……最後に全部の巡視を終り、廿二日午前九時四十分京城驛の列車で京城通過歸東の途についた、京城驛には山梨總督代理依光秘書官、淺利警務局長、寺内朝鮮軍參謀長、外事課長、陸軍關係の送迎者數十名の多數に達した列車に訪問した記者に對し矢野侍從武官は左の如く語つた

陛下には國境警備の任に當たる守備隊、憲兵隊、警察官の勤務をよく御承知遊ばし、その勞をねぎらはせ給ふ大御心からつたものであります、月余にわたり咸鏡南北、平安北道の三道を親しく巡視し陛下の御思召を傳達しますと共にその勤務状況を實見致しましたが、國境警備の人達は陛下の聖旨を非常に感激し聖恩の宏大なるに感激いたしました

國境警備の任にある人々が日頃

大變辛い勤務に服してゐる事はわれ〳〵内地にゐる者も日頃耳にしてゐた所でありますが、實際國境を訪ひ勤務の状況を實見致しますと感ずる聞きしにまさる氣の毒な有様で、非常に同情した次第であります、例へば警察官にありましては晝夜又は二名位で匪賊の捜査に當たつたり寒い冬の夜に各駐在所間の聯絡を執つたりして睡眠時間が僅に五六時間しかないのに、翌日は再び同じ勤務が待つてゐるのであります、軍隊側にありましても直接匪賊などの捜査には當たりませぬが、物資の不便と國境の警備を常に念頭してかつその上國境としての訓練は一日も怠らずにゐるのであります、憲兵隊に致しましても少い人員で廣い面積を受持つて軍事警察を司り、また地方警察の援助をなす事は並大抵の事ではないのであります、か、る勤務にもか、はらず國境の安寧が保たれてゐる事は警備の充分である事と各自々々の奉公心によるものと思はなければなりません、又それと共に忘れてはならぬ事はかくの如く勤務に精勵した其の陰に

家庭の人々が充分に主人の辛勞

をねぎらひつ、ある事が主人に勤務を遂行して行く國境警備員の背後に、主人の身の安否を氣遣つてゐる家庭の人々のある事であります

善事善行は枚擧にいとまない程

であります、これ等の行爲が誠に國境警備員の士氣を高める所も多く、一方警察官の威力を高める事にも甚大な効果があると思ひます

その背後にある偉大なる家庭の力も決して忘れてはなりません、今回國境警備員の勤務狀況を親しく實視致しまして幾多世間のお手本ともなる美事、美談をお聞き致しました、平壤の衞戍病院に入院してゐる中江鎭守備隊の稻見上等兵は、咸多新入營兵の輸送に當たり新入營兵が凍傷のため足に凍傷をうけたので新兵思ひの稻見上等兵はわれを忘れてそこの凍部をマッサージしてゐる内、遂に自分の足が凍傷にかゝり足の指を切斷する様になつた者であります、稻見はこの指を切斷したことによつて若兵役を免除される様な事でもあれば折角國家への御奉公をこゝろざしても果せなくなる、これを非常に心配し兵營だけはこのまゝ許して下さいと上官に懇願してゐるさうであります、また匪賊の討伐に勇敢な功勞を受けてゐる巡査に[illegible]で二名[illegible]、主人の留守を護つた匪賊に銃を執つて起つた二婦人の[illegible]を見せて貰ひました、また巡査が[illegible]を投じて[illegible]の不備を補ふため私費を投じて學堂を開いたり、朝鮮人の子弟に授業を興へ同僚にも上官にも知らせなかつたり、國境警備員が不完備の所から病人の病者に藥を興へたり、これ等の

私はかく親しく實視致しました國境警備員の勤務狀況を東京へ歸りましたならば、陛下に拜謁を賜はり警備員の辛勞の程や、國境の模樣、警備員が聖旨に感激した事を詳細に伏奏致す事になつてゐます

矢野侍從武官歸る……【上】聖旨傳達最後の平壤衞戍病院慰問【下】京城驛出發

久宮樣御薨去

久宮樣御薨去の事は平北の國境で御知らせに接し大變御痛み申した樣な次第です、私は朝鮮に參ります前に久宮樣に拜謁致しましたが、女官においだかれ遊ばしてお手々などをお上げになりお可愛い限りでしたが御逝去の悲報に接し意外の感に堪へません、定めし兩陛下におかせられても御愁傷の御事と拜察してゐる次第であります

不信任案は政府側樂觀
併し内相彈劾案には
まだ樂觀は出來ぬ模樣

【東京電報】特別議會切拔けに關して政府與黨は最近その成算を得たものゝ如く極めて樂觀的口吻を洩らしてゐるが、その理由は實業同志會の態度が漸く具體化するに至つたの外、無産黨の態度が民政黨に傾きつゝある事實によるものと見られてゐる

即ち與黨側の見るところに依れば民政黨は無産黨八名は當然民政黨の不信任案に贊成するものとして計算してゐる樣であるが

最近の情報を綜合すると無産黨の猛烈なる策動も効なく無産黨はあくまで獨自の不信任案を提出し、民政黨の不信任案に對しては其の立場を異にする以上その尻馬に乘る如き事はせぬ模樣である、然らば民政黨の方で無産黨の不信任案に贊成し得るかといふに、無産黨の不信任案には階級的鬪爭の理由を含んでおり、民政黨の無産黨化を示す結果となり到底贊成不可能である、斯くて在野黨の勢力は

無産黨と民政黨とに二分されることは明瞭であるから假に中立議員が民政黨の期待する如く民政黨に加はるとしても結局其の不信任案の通過は不可能であるといふにある

たゞこの間の形勢を看取して内相彈劾案が民政黨若くは無産黨から提出された場合は總括的な不信任よりその主張が個別的に一致し兩者の共同戰線の成立は必ずしも不可能ならざる點であり、この點については政府與黨においても確固たる否決の信念なき模樣で多少の懸念を抱いてゐる模樣である。

犬養老を議長に
政友幹部擔ぐ

【東京電報】特別議會第一の試金石たる議長問題に對しては政友會は成算ありと稱し眞面目に論議してなり、大勢は依然各方面にあたりのよい粕谷、元田三氏を推してゐるが、最近幹部間に長老犬養毅氏をかつぐものあり、その成行は注目されてゐる、即ち犬養氏は最年長議員であり、國家大政の禮遇を受け、議會政治の功勞者であるから御大典議會において最後の光榮をになはせる意味に於ても極めて適任であるといふにある

首相以下鎌倉で
重要協議を遂ぐ

【鎌倉電報】田中首相、小川鐵相、望月遞相、山本滿鐵社長等は二十二日午後三時鎌倉の山本條太郎氏別邸に會合し、對滿政策並に支那鐵道を中心とする日露交渉問題に關し重要なる協定を遂げ、あはせて實同初め各中立團體との間に政策協定をなし政局打開策につき約二時間にわたり協議をなし、何れも五時十一分鎌倉發六時二十五分新橋着にて歸京した

實同協定は閣議を經て
大口次官は廿三日夜下阪

【東京廿二日發電】政府の實業同志會に對する政策協定內容は二十三日閣議で更に協議決定、大口次官は同夜出發下阪することに決定

總監府內巡視

池上政務總監は廿二日午後一時三十分から總督府殖產局、京城醫專、京城帝大、商品陳列館、商業館等[illegible]、學務局[illegible]を巡視し同日午後四時二十五分官邸に歸着の[illegible]

辭令（二十二日附）

忠清北道知事　韓圭復
黃海道知事　今村武志
[illegible]

酒稅事務打合會

廿二、三、四、三日間

總督府財務局では全鮮各道から酒稅事務擔任者二十余名を集め廿二、三、四の三日間酒稅事務打合會を開くが、日程は地方狀況の報告、打合せ協議事項等で打合せ協議事項は
一、清酒釀造指導方針の件
一、朝鮮酒釀造設備の改善に關する件
一、朝鮮酒釀造改善に關する件
一、技術官並に從事者技能習得に關する件
等である、なほ朝鮮の酒造高は[illegible]石、朝鮮酒[illegible]萬石、藥酒六萬石、燒酒[illegible]萬石で、總額一千萬圓におよぶので總督府では多年これが改良を[illegible]の改良その他に意を用ひ、[illegible]

軍縮論討議繼續
米國も反對
戰爭排斥條約の締結の方が遙かに價値がある

【ジュネーヴ二十一日發電】國際聯盟軍縮準備委員會は二十一日も二十日のロシヤの軍備全廢論について討議を繼續したが、米國代表ギブソン氏は左の如く反對意見を述べた

アメリカは非戰條約並に戰爭排斥の多邊的條約案には全幅の支持を與へるけれ共、凡ゆる軍備を即時全廢する案には其の提案の如何なるものたることを問はず理論的に衷心より贊成することは出來ぬ、余等は戰爭排斥條約を以て徹底的な軍備全廢の如何なる條約案よりも平和促進上遙かに大なる價値あるものと確信してゐる、此の上は何等の猶豫なく直ちに今日までの方針に從つて軍縮準備委員會の事業に取りかゝるべきであると思ふ

佛國代表も反對
英國代表飽くまで露國にあたりちらす

【ジュネーヴ廿日發電】聯盟軍縮委員會において佛國代表クローゼル氏は露國軍備撤廢提案の軍備全廢論に對し[illegible]

朝鮮追加豫算も減りはせぬか
政府の消極方針に司計課長氣を揉む

廿三日の閣議に提出される三年度追加豫算總額は十六萬九千六百四十三萬四千圓（追加豫算等を含む）で不成立豫算より七千七百七十四萬九千圓減少してゐるが右の樣な內地の狀況につき朝鮮豫算の成行きも憂慮され林財務局長代理に聞くと

廿一日から一般豫算の閣議を開けば朝鮮其他の特別豫算は二十五六日頃に審議決定する事になりはすまいか、東京電報によると政府の豫算編成方針は可なり消極的で不成立豫算より七千七百萬圓も減らすので、朝鮮豫算も普通豫算の編成方針に準據するとすれば總督府の方針たる追加豫算一千六百餘萬圓提出も幾分削除せなければなるまい、如何なる費目を緊急に非ずとし削除するかは今の所明かでないといつてゐる、實行豫算は來たる四月一日から支出を要するのでそれまでには決定し置く必要があり自然追加豫算もこれまでには決定しその範圍も明かになる譯である

朝鮮の生んだ大學者
金重世氏歸る

京城梨泰院金重世氏は二十年前ドイツベルリン大學で哲學博士の學位を取得し十年間國立東洋研究所の職に務めたがドイツ東洋哲學會を辭して歸國した、氏はベルリン大學教授として東洋哲學を講じてゐた、この間獨逸の學界を通べたが氏が余りに出色の學才あるに何時も惜がられてその歸國を得なかつたが、今回鄕里にある七十の老父を案じて廿二日午前七時廿九分數年ぶりで歸朝した、氏は當分鄕里に滯在するはずであるが、氏には西藏語、印度語、朝鮮語の著述のドイツにおける發行あり、又大乘佛教哲學論、兵學『鬼谷子論』等の名著あり、數人の兄弟何れも名士である（寫眞は金重世氏）

英國代表カッシエンダン

勞農ロシアの提案が現在の安全保障狀態と各國民間の地理的狀勢及び政治的形勢の全般に鑑み果して實現し得るや否や疑ふものである、之れよりも先に余の遺憾とする事は勞農ロシアが最初に參加すべく國際聯盟からの案內した時承諾しなかつた事で、若しロシアがその時加入してゐたらロシアの案も英佛案と同時に調査審議し得たかも、今突如軍縮案を提出して直ちにイエスかノーの投票を要求する必要はなかつた筈であると述べた、又

露國代表リトヴィノフ氏は長演説をふるつてロシア側の主張を繰返し、ロシア政府は過去四年間世界各國內に內亂を助成すべき運動を醸成したではないが勞農政府は相變らずあの政策を遂行するのであるが余一個としては軍備撤廢は一擧に大跳躍を試みるよりは漸々たりと雖も確實なる道程を辿つて進むが最も良く目的に達するを得せしめると確信してゐると述べた

會

石塚教諭送別會　京城中學同窓會では今回同校教諭石塚藤太郎氏が東京府立第四中學校に轉任のため廿四日午後二時より京城鐵道局構內東洋軒で謝恩送別會を開催すると、會費一人一圓五十錢當日持參のこと

人

◇木村恒夫氏　歐米視察中の館山第七十九聯隊同氏は廿六日朝釜山上陸同夕七時廿九分京城驛着歸隊の豫定
◇山本遞信局長　（遞信局長）南鮮地方へ出張中の處二十一日夜歸城
◇松崎佐（總督府海軍部參謀）二十二日午前七時入城天眞樓へ
◇上野浅吉氏（本社經理部長）令兄死去の爲め參鮮へ出向中二十二日夜歸社
◇湯村辰二郎氏（土地改良部開墾課長）臨時挨拶の爲め二十二日本社來訪

藤和めがね

◇ロシヤの軍縮案、勞農ロシヤ人は平案が第一とはすなはちこの事。
◇ロシヤの軍縮案に反對はしても『戰爭廢止案』を唱へるのでもないやうだから安心である。
◇日露漁業協約調印は總領事と田中外相が調印した。後藤子爵も外相もこれで漁夫たることが分つたといふものだ。
◇大選舉を普選第一次また御大典記念としてかつぎ出さんとす[illegible]、醜聞に漁ひます。
◇美代子とい少女と東京府下荒川で擁合せ心中を遂げた。うつかり讀み捨の出來ぬ事だ。
◇東京天然痘、大阪猩紅熱、京城チフス、今年や厄神の當たり年なるものか。

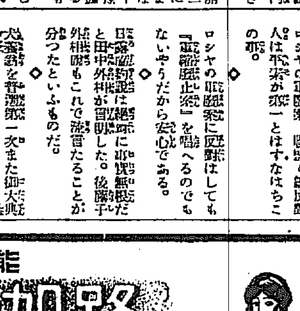
あすの天氣 [23]

高氣壓は支那大陸から朝鮮に擴がつてゐる南岸は曇り其の他は天氣が良く氣溫は昨朝より五度內外下つた、明日は天氣が良く暖かい

豫報	晴一時曇
氣溫	廿二日正午 [illegible]
	廿一日最低 [illegible]

劍俠艶魔は本日休載

金銀地金買入
京城明治町
徳力出張所



受賞御禮
最優等賞 三巴自慢
今般弊店儀第三回京城府新清酒品評會ニ於テ最優等賞ノ榮冠ヲ擔ヘシ事ハ偏ニ顧客各位ノ厚キ御愛顧ノ賜ト奉深謝候尚今後共一層誠實ヲ旨トシ釀造上ニ努力可仕候ヘバ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度伏而御願申上候
優良清酒 三巴自慢
京城府蓬萊町四丁目二百四十一番地
三巴酒造合資會社
電話本局一〇六七番

受賞御禮
優等賞 福迎
今般弊店儀第三回京城府新清酒品評會ニ於テ優等賞ノ榮冠ヲ擔ヘシ事ハ偏ニ顧客各位ノ厚キ御愛顧ノ賜ト奉深謝候尚今後共一層誠實ヲ旨トシ釀造上ニ努力可仕候ヘバ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度伏而御願申上候
京城府本町五丁目
釀造元 難波酒造場
販賣所 本町電車停留所前 難波本店
黃金町一丁目 難波支店
電話本局一一四六一番　光化門一一四五番

受賞御禮
一等賞 宮の玉
今般弊店儀第三回京城府新清酒品評會ニ於テ一等賞ノ榮冠ヲ擔ヘシ事ハ偏ニ顧客各位ノ厚キ御愛顧ノ賜ト奉深謝候尚今後共一層誠實ヲ旨トシ釀造上ニ努力可仕候ヘバ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜リ度伏而御願申上候
宮の玉 鯉正宗 醸造元
京城府龍山驛前
㊂丸三酒場
主 宮原藤太郎
電話龍山三〇三番　振替京城二九六二番

新日本音樂の夕
漢陽の巨匠も數多迎へて
新日本音樂の傘下に邦樂の粹を發表
廿四、五の兩日公會堂に於て

東京から中尾都山氏と共に迎へる以上のやうな妙手のほかに、都山氏の新日本音樂に共鳴を禁じ得ぬ京城および京城附近の一流の箏、尺八の師匠は、悉くこの兩夜を從助出演する事になつた◇卽ち、生田流の箏曲では太田與志、高井毅子、久保イワエ、肴名保志子、藤原綾子、福井館枝、の諸女史、山田流では山勢分派の家元たる園田松葉氏が、流派を超越して、たゞ一すぢに新日本音樂への歩調を一にして賛助出演してくれられる事になつたのを初め、平中鹿子、伊藤瑞鳳、吉岡芳園諸女史、尺八では、佐藤令山、細谷東鶴、一丸山、速水秀晃、力武令風、田村令晴、佐藤祥山、小原令晃、佐藤令晃の諸氏一齊に新日本の名の下に賛助出演される事になつた◇然もこれらの諸氏、諸女史は何れもみなその属する門戸の中からすぐれたる人々を選出せしめられる事になつており、半島において、かくも各流が一時に一堂に集まつて、近代化された邦樂の粹を發表する事は未曾有の事であり、そこに生まるゝ偉大な力の、半島樂壇にいかに影響し、いかに刺激するかは、頗る興味をもつてみられてゐる。殊に中尾都山氏作曲の本曲八千代には、百廿五名の多數の出演者が一齊に一管の節のいかに妙趣をうみいかに、洋樂に對立する異常なる力であるかを如實に示すといふ抱負の下に、遠く新義州その他の地方からも出演するといふ程で、廿四日、廿五日兩夜をつゞける京城公會堂の「新日本音樂の夕べ」は、まことや、きゝのがせぬ事ではある◇古曲は更なり、民謠を邦樂化した大作品だけでも、詩情あるものには來會せずにはゐられぬものに違いない

寫眞は當夜助演する(上より)吉岡芳園女史、松山光子嬢、田中美代野嬢、園田松葉氏

家庭にのみ親む
淑やかな總監夫人
ゆゐ子女史と記者の對談
夫人、昨夜初の入城

廿一日午後三時廿分頃、禮裝をよつた紳士、淑女が大田驛構內を埋めてゐる、各々の顔は微笑に輝き合ふ皆々は、喜びに、大田驛構內をは稀にしか見る事の出來ぬなごやかな雰圍氣であつ。廿日大阪を出發

一路 京城へと向ふ政務總監夫人を出迎へんと集つた大田府民の熱誠な姿である、夫人をのせた第七列車は豫定の通り同廿五分構內へすべりこんだ、夫人は釜山まで出迎へた令孃ゆゐ子女史とともに構內へ下車出迎への人々に挨拶を交した列車が同驛をはなれると直に記者が軌を通ずれば夫人は極めての旅にすつかり疲勞をおぼえた様子特別室に休まれてゐたのでゆゐ子女史が驚つて應待された

『どうもわざ／＼お出迎へ下さいまして……母も今度が初めての長い旅なのと昨日連絡船が非常にゆれましたので朝から氣分が惡く大田ではやつと元氣をつけて起きました位です、母は初めて見た朝鮮を非常に親んでゐます、出來ることなら車中から四邊の景色を見たいといひましたがそれもならず非常に殘念がつてゐます、京城の滞在は來月一ぱい位で父が歸京の出帆致しますときに

一諸 に歸りたいと申してゐます……母は大阪に居ますときもあまり社交方面には姿をあらはす様な事なく一家の中に非常によはい子供が居ますのでその養生に一身を捧げてゐます、等ゆゐ子女史と記者との間に夫人を中心として色々な話題が長く續いた

展望車には太田で出迎へた山本遞信局長が夫人と隨行した元大阪市水道課長澤井準一氏と總監しきり、非常に和やかである七時四十分列車は京城驛についた官民並に各夫人が列をなして迎へてゐる夫人はこれに一々挨拶をなし差まはしの自動車で總監官邸へと向つた。

總監夫人來城(京城驛にて)……右 ゆゐ子女史 左 總監夫人

麻浦の火事
少女燒死す
きのふ烈風の中を三棟を燒失さす

廿一日午後八時頃府內麻浦洞廿五番地勞働者黃在鉉(四五)宅オンドル室より火を發し折柄の烈風は附近のわら家に火を移した、急をきゝかけつけた消防手の活動も功を奏せずメラ／＼と物凄い音をたてゝ三戸三棟を燒失させ午後九時鎭火した、この火災で黃宅に就寝中の姪於鐵(一〇)は逃げ場を失ひ遂に燒死した、損害一萬圓、原因取調べ中

三百餘戸を全燒す
東京府營住宅の大火

【東京電報】廿一日午後九時四十四分東京府下和田堀町和田府營住宅一號地一二七石井清吉方より發火折柄の烈風にあほられ府營住宅二百戸その他百余戸を燒失十一時

三河島でも百戸全燒
延燒一時間餘に及ぶ

【東京電報】廿一日午後〇時四十八分市外三河島町、三河島第四小學校附近より發火し百十一戸を全燒し午後二時五分鎭火した

漸く鎭火したこの騒ぎに死傷者數名を出し罹災民千五百余名は焚出をして救助してゐる原因損害等は目下取調べ中

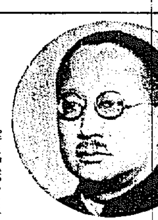
清進洞の小火

廿二日午前二時頃京城府淸進洞一二一番地金正龍方の煙突より發火したのが隣家の理髮業裵成烈方の天井紙に燃え移り、大事に至らんとしたが家人が眼をさまし騒ぎに防火したので間もなく消しとめた損害輕微

藁屋を燒く

京城府竹添町通り二ノ五李鶴仁方より廿一日午後六時四十分頃出火し藁家建一棟を燒いて間もなく鎭火した損害千圓

奉派に睨まれ
張氏暗殺さる
日本士官學校の出身で支那革命の寵兒



【天津廿二日發】元國務總理張紹曾氏は廿一日午後九時天津支那町支那劇場春和居で平服の支那人怪漢二名の爲ピストル、暗殺された。同氏は日本士官學校第一回の卒業生で歸國後武昌第一革命勃發に際し滿州にありて兵を擁し清朝に退位を迫り一躍名を高めた、その後民國十二年國務總理となり余生は天津にて閑退生活をしてゐた氏は張學良、楊宇霆派とは對立的關係あり殊に馮玉祥、閻錫山派を初め現在西北軍の幹部は氏の舊部下である關係上、馮一派と密接な關係あるものと奉派ににらまれ計畫的に暗殺されたものと見られてゐる

寫眞は張紹曾氏

旅に無一文
列車內で割腹
慶南生れの四十男
肥後守で血に染まる

【下關電報】昨廿一日夜十時十分下關驛發第七列車が山口縣宇部驛附近通過の際慶南密陽郡二同面龍頭洞趙[illegible](四三)が三等車便所內にて肥後守にて腹一文字に搔き切り苦悶中を發見、厚狹驛に臨時停車し同地千葉病院に收容したが頗る重態である、なほ同人は所持金一文もなく原因は不詳である

今朝私共出發の際は態々御見送り下さいまして難有ふ御座います厚く御禮申上げます
佐藤七太郎
同 菊野

古宅里の峠に
目出帽の怪漢
襲はれた老人兩班
大金を奪はる

米田知事の獻穀田視察(寫眞は水原郡南陽里の一行)

京畿道抱川郡蘇屹面古宅里九兩班姜斗雲(五一)は廿日朝自宅の牛一頭をひいて揚州郡蘇花面議政府市場に至り右牛を賣却その夜は同地に一泊し二十日歸途につき午後九時頃蘇屹面古宅里の峠にさしかゝつたところ目出帽を目深に冠つた二名の怪漢が突如現れいきなり棍棒で頭部を毆打したので昏倒すると懷中より賣上げ百二十五圓、および布につゝみ腰にさげてゐた牛の賣上げ及び三圓六十五錢入の財布を強奪行方を晦ましたので歸宅と同時にこの由を所轄署に屆出でたが現場より三丁餘りの道路上に空財布と金をつゝんだ布切れとが落ちてゐたのみで犯人はまだ手掛につかぬ、目下各地に手配嚴探中である

獨立團々長に
四年を求刑
(逃走中の崔承煥)
檢事の論告鋭し

去る大正八年頃京城府內公平洞獨立團を組織して自ら團長となり金錢を强奪して獨立運動資金を調達せんとした者で有名な儒林團金起渡、張鍾允の一派と結合して共謀上海假政府に送金し、その他多數の不穩文書を配布して逃走中であつた楊州郡九里面[illegible]里崔承煥(五七)にかゝる公判は廿二日京城地方法院で末廣裁判長係で開廷松本檢事立會で審理の後、松本檢事は同人に四年を求刑した判決言渡しは廿九日

あかしあ林に嬰兒死體
死因は腸カタルと判明

京城府外崇仁面北阿峴里[illegible]が廿一日午後四時半頃[illegible]南方約七丁餘りのアカシヤ林を通行中怪しい木綿包が落ちてゐたので不審に思つて中味をあらためると生後一ケ月位の男兒の死體がつんであつたので、驚いて西大門署にこの由を屆出でた同署で檢視の結果死因は腸カタルと判明したが誰の所爲とも知れず死體はとりあへず府廳に引渡した

靴下八十打を盗む

鍾路四丁目一八四靴下職工姜仁植(二二)は鍾路四丁目二四金鉉明方に靴下職工として雇はれ中昨年十二月初めより本年三月一日までの間數十回にわたり鍾路一五一所在および鍾路四丁目所在の工場から靴下八十ダース(百七十圓)を竊取しこれを茶屋町七九號質商金順植に[illegible]

兩足を切斷さる
下關で田村博士の奇禍

【下關電報】東京帝大講師林學博士田村剛(三七)氏は廿一日朝關釜聯絡で下關驛より關門ランチと關門聯絡船との間に足をはさまれて兩足を切斷されたが生命は取りとめる

違反者は處分する
交通事故防止の協議

京畿道保安課では去る廿日午後二時より府內各署の保安主任會議を開き激次增加しつゝある交通事故防止の目的でこれが違反者の處分につき左の打合せをなした

一、左側通行を勵行すること
二、人車道の區別を嚴格に遵守すること
三、步道の不當使用をせざると軒先の道路に車馬その他を放置せざること
四、自動車の制限速度の厳守および駐車の場合乘客の乘降する側を指導せぬこと

たほ右の違反は容赦なく處分することおよび從來の取締法は總て一般の規定が多々あるので細目にわたる取締法を規定しこれによつて交通事故防止の目的達成を期するとなり目下道保安課で研究中である

(京城)に宿泊してゐたと隣室し鍾路署に逮捕され兩名とも取調べの上送局された

平和協會の兩代表來る

【東京電報】歐洲婦人平和協會代表英人バイ女史、佛人ト、ボレド女史はペキンに滞在し支那婦人の平和運動を研究してゐたが廿一日東京につき新渡戸稲造博士邸に入つた、各種社會事業、日本の家庭生活等を研究し二十九日大洋丸で横濱から渡米するが滞在中は特に宮城赤坂離宮の拜觀を許される筈

故大塊翁の一週忌
きのふしめやかに

【鎌倉電報】故野田大塊翁一週忌は廿一日午後一時から鎌倉東慶寺で營まれ嗣子野田俊作氏親族松野鶴平氏その他田中首相をはじめ政友會首脳部貴衆兩院議員等二百余名が列席した

河合二の替り
京劇河合一行の二の替り(二十二日から)は「お夏清十郎」「女の生命」

大正館(二十二日から)
▲賀翁九條武子夫人朗讀劇「[illegible]」▲喜劇『のんき者』四卷佐々木峯野、渡邊篤主演▲舊馬喜活劇『鐵騎一番乘』五卷アートアコード氏主演▲モダン喜劇『美女の秘密』六卷龍田靜枝、飯田蝶子、奈良眞養、島田嘉七、新井淳主演▲國定秘聞『降魔』八卷市川松之助入社第一回作品泉春子、木村正子、中村政太郎、丘松榮三郎、市川傳之助、山村逃太郎助演

山田新一氏

洋畫家山田新一氏はいよいよ廿四日夜八時京城發の列車で北行シベリア經由陸路を以てフランスへ向ふことゝなつた。滞歐期間は約二ケ年で、一年半をフランスに費しあとはドイツ、スペイン、イタリー等に古蹟をたづねて廻る由

フランスにおいては師を求めて斯道に精進するが師としては出來得るならばアツスランをと語つてゐた

肥田代議士に同伴入城中の比那傳一氏は露國ロシアの研究家で幾多の著書もあるが、二十二日午後七時から京城放送局で日露役の際一線に立つた稲川、沖の兩志士の社會的事蹟を放送する

龍山元町の山本勝代といふおばあさんはこの程可愛い一人息子幹夫(三七)のためはるばる內地から、らいゝ嫁をもらつて廿一日の夜歸宅するとさあ大變嫁はもぬけのからで嫁夫は行方不明近所の人の噂では四五日前カフエーの女給らしい女と共にどこへかいつたきりかへつて來ないとある、ばあさん腰をぬかして龍山署に搜査願ひ

二十一日府內の腸チフス新患者は[illegible]名死亡なく累計七名で累計八百九十四名內死亡七十五名全治二百八十六名である

邦樂界の巨人
中尾都山一行來る

日時 來る廿四日廿五日 毎日午後七時から
場所 京城公會堂
入場料 三圓 二圓 一圓
出演者
都山流宗家 中尾都山師
元宮內省雅樂部長 田邊尚雄氏
箏曲生田流大家 町田嘉章師
正派邦樂會長 中島利之師
生田流大勾當 梶野繁子師
外に京城地各流百五十餘名、賛助出演

新日本音樂の夕べ
主催 京城日報社
司會 竹令會

松寶製菓元祖
金剛饅頭
[illegible]屋

專賣特許 金牌受領
りん病 世界一療法
酒自分で治し得らる
新富堂

式ぬのくち渦卷ポンプ
大阪北區堂島ビル內 大阪出張所
東京荏原郡品川 荏原製作所
京城府吉野町二丁目 京城出張所

據風呂
便利…高尚…安全
發明創作元 小林商會

●今が時期！
花 サイネリヤ シクラメン
金華園

◎產婆生徒募集
九州產婆學校

定評ある 山下オルガン
特約販賣店
新學期必需品 御家庭用に最適
山口樂器店
セヤマ樂器店
三宅商店
發賣元 帝國發明社

賣出し
實用靴 學生靴
最新式機械輸入
一日數百足出來
編上靴 金五圓五十錢ヨリ
短靴 金四圓五十錢ヨリ
朝鮮革具會社

第拾回釜山新淸酒品評會
最優等賞 酒銘 堀泉 堀兄弟商會
最優等賞 酒銘 佐壽賀 竹鶴釀造場
最優等賞 酒銘 向陽 福田釀造場
優等賞 酒銘 滿韓一 丸金酒造會社
優等賞 酒銘 八重菱 安河內釀造場
優等賞 酒銘 菊美人 西山釀造場
優等賞 酒銘 寒牡丹 原田釀造場

謹告
弊店名義を盾とせる新大の名稱を用ひオルガン、ピアノ調律師と自稱せる者內各地方を徘徊しつゝある趣きに候處弊店には現在日本樂器岩本謙雄の兩名ありて其他は一切無關係に候
昭和三年三月二十日
大邱府元町一丁目 はちまんや樂器店主 和田淸十

愛國生命
東京 日比谷

流行の原因は水と考へたい(下)
疫學上の見地から
山口生(寄)

次ぎに昭和三年二月廿一日發行の大阪每日紙上に某課長の談として曰く『一月廿六日驟雨があつて揚水口が埋まつたから二十七日正午から纛島のすぐ下流より揚水しました其時は別に傳染病の疑ひもなかつたので殺菌劑も投入しなかつたのは非常である或は雨で流れて來た汚水を揚げたかも知れませんあのときはどうすることも出來ませんでした』といふ意味の記事があつた當時府尹說明中汚水混入又は細菌混入等につきては大阪の水道水の例證をひかれてそれで判斷が出來るといとも簡單にこの問題をかたづけられてをるが傳染性流行の場合には水に關係がないのであるから水道云々の問題が起こらないのが當然でそれは大阪ばかりでなくこの京城でも每年傳染性流行に對して京城市民からこのたびの時にやかましくいはれたことがないはずである今の問題は爆發性流行の原因が奈邊にありやとの問題であるさて種々理窟を申せば相當御互に理窟が立つとであらうが汚水多く混入し細菌數多ければ其危險率が益々高まる譯合のものであるから漢江の水はいつも淀川の水と同一視するのは危險であらねばならぬ約三年前の漢江洪水の時一寸爆發性の流行を見たのも要するに上流より汚水が流れて來たのが原因と私はみなして居るかように漢江の水も時によつては油斷が出來なければこそ府に於ても二重消毒迄して居り從つて我々も安んじて此貴重なる人命當京城府民三十餘萬の生命を水道鐵管に托し得る筋合のものとなる譯であるさて二月二十七日から揚水した二三日間の水の中に病原菌があつたか又なかつたか神ならぬ我々は今此處に證明することが出來ないその後數萬石の水により洗はれて消毒された幾多の水により洗はれて居る水の中より理論上步かるべき病菌を發見することは至難の業である結局これは水掛論に終るのみである

然し誤解されては困る私は今こゝに水道中に病菌があつたといふのではない假りにさる場合少かれだ少き證跡は中々困難であるといふのである

纛島部落中に患者もなければ保菌者もないからとて漢江上流より流れてくる汚水中に病菌がないとの反證とはならぬ水源地を同じ漢江にする纛島附近から給水される區山にないからとて

漢江中の　水に病菌がないとの反證とはならぬその取入口の狀況や流れ來る病菌の狀況により各種の論があるとすれば反證としての根據が薄弱である若これが反證となるならば又一方疑惑の證左ともなりうると私は愚考される

時すでに患者の發生盛んとなりし後に問題となつた時に其當時の水道水中より病菌が發見されないとて直ちに容疑者の中から除外するのはどんなものか更に角かゝる流行は七十％以上水に原因するとの疫學上證明されて居る以上又水道水も時によりては汚水を混ずることある水である以上又極めてまれに水道水中『ミズ』を混ずることある以上相當考慮の中に入れて檢討させるのが當然ではあるまいか

以上説き來たつて見ると私もこのたびは疫學上いはゆる飲用水流行に似て居るところの爆發性流行の原因を學說の示す如く水と考へたい

然し水にも泉水、雨水、井水、河水、水道水等種々あるが又この水につきて考慮を拂ふて見るならば病菌が浴場にて散逸されたので あるかゝる場合には浴場に近く

竹令會の練習振り（新日本音樂の夕べを前に）

……に擴散するのであらうこの

發生狀況　は府尹の說明の如く京城市全般にわたりて散在性に發生して居るからこれは除外してもよいと思ふこの反證によりて泉水、井水も除外して差支ない譯となる然らば雨水か河水か水道水かの三者の中より疫學上その源因を求めねばならぬようになる

然し私は今こゝに何れであると斷定する程の根據と確信とを持たぬが疫學上教ふる處に從つて以上三者殊に河水と水道水に疑惑の眼を注いでゐる次第である

按ずるに一月中の所謂四週や又は豪雨のために河水が一時的に汚染されしにはあらざるなきかと之に私の想定であつて確信に持たぬ此雨水と河水とが如何なる徑路をたどつたであらうか而して如何なる要約に從つて一時に多數の人體、腸内に輸送されたであらうか神ならぬ身の知る由もないが京城市民の一日も早く研究して闡明し置くべき重要なる問題であらう

終りに臨み本病の潜伏期につき一言しかく說明せんとす腸『チフス』の潜伏期は短きは五六日とし長きは二三週間又はこれ以上のものもあるのであるこのたび京城に流行せる際につき想定せんか二月上旬に發生せるものは潜伏期の短きものゝ發病せるもの又二月中旬より下旬にかけて發病せるものは潜伏期の長きものと解すべきかなほ昨今少數づつの發生を見る患者は二次感染のもの即ち接觸傳染せるものと潜伏期の非常に長きものが發病し居るものと認め水道に全く關係なきものと考へる。

尺八の品位(上)
畑東豊

群ならずといへども我國における尺八なるものは、その昔推古帝の御代に支那より渡來せしに始まりその後歳と共に幾多の變遷を重ねて今日におよべるものと考察せらる。

◇

世の變遷と共に洞簫も變化して何時の頃よりか一節切りと稱へる一種の尺八あらはれ後年徳川時代となりて俗にいふ虚無僧尺八なるもの出で、その形狀も全く昔に異りて今日におよびたり。

◇

その渡來當時を追想すればこの樂器は專ら宮廷の雅樂に用ひられ雲上人が手にせる高雅なる洞簫之聯も尺八の變遷なりしものなるべし

その間この樂器を手にせる人々の變遷も又甚だしく上述の如く初めはかく品位ある雲上人のみの愛玩せる高尚なる樂器なりしも

の變遷に從ひて漸く一般人士の樂器となり中世佛法者の法器と轉じいはゆる虚無僧の呪具とはなりしも德川の末世より虚無僧なるもの墮化して門付、物貰ひの類に墮じ尺八も又彼等卑賤の糊口の具となり。又一方にありては俠客、無賴か喧嘩に伊達、飾となり樂器といはむより寧ろ彼等が爭鬪の兇器とはなり果てしなり。

◇

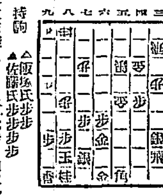
されば尺八なるもの幾千數百年の昔における高貴な器は、落ちうせて後世はかくも下賤の具となり果てし爾來世の心ある人々よりは白眼視せ

られしやの觀ありしも、世の一週は又別に琴古、古童、宗悦、一調等の名手によりて漸く今日まで上く樂器として一般の命脈を保ち來たりしなり、然して明治の世となりて天は一大名手を生み出し、ここに尺八樂史上に異彩を放ち、品位の挽回に技術の進歩に甚大なる力を與へ、往古にまさる盛況らざるの黎明を來たしぬ。樂界一旦衰退せる尺八は久しき間有識者より選擇べつを受け、この樂器固有の品位は全く認められざりき、これに二度盛なるを見る。

將棋新手合(四)
於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 讀賣新聞將棋所

角落 △六段飯塚勘一郞(東京) ▲二段佐藤利孚(東京)

(圖は前號指了の局面)



持駒 △飯塚氏歩歩 ▲佐藤氏歩歩歩歩

△三三桂(ヲ) ▲五六歩 △四五銀 ▲四六歩 △四四金 ▲三六銀 △五四角 ▲二六角(ワ) △二五歩 ▲一七角 △一五歩 ▲同歩 △一六歩 ▲二八角 △二六歩(カ) ▲五五歩 △同銀(ヨ) ▲五六歩 △三五歩 ▲同銀 △二七歩成 ▲二四歩　(以下次號)

(溝呂木七段講評)

△(ヲ)三三桂上りは敵の駒組が薄弱であるのを利用して强襲に出る意味にて大によろし

▲(ワ)二六角上りは直に後手を引くから惡手である。七七桂と上りて急戰に備へる處である。

△(カ)二六歩と突き出したのは惡い手である。

△(ヨ)同銀は犧牲にして二六の歩を活躍する含みで皮を切らして骨を切るの likely 棋道に於ける祕訣である。

JODK プログラム

三月二十三日(金曜日)

午後六時 童話『偉人ペオツルフ』 淺部和露

趣味講話朝鮮動物往來 今村鞆

浪花節 山田芳夫

漫談 小生夢坊

映畫物語り當世覗き者 日活 渡邊一郎

ハーモニカ獨奏 菊田辰三

イルゲンスキー子守唄、梅芳打鈴、カツポレ、美しき流れ

十回(一回每に異姿法)

八時三十分頃 ニュース其の他

歌詞數種 金紫紅 朝鮮音律

金相淳、趙彝淳、趙東奭、池龍九

時報 翌日プログラム發表

京龍館 (二十二日より)

▲パラマウント映畫喜劇『探訪記者』全卷グリボル、ダーク氏主演▲日活時代劇部作品監督若山治時代喜劇『大願成就』▲日活時代劇部作品監督若山治時代喜劇『大願成就』 —

發行前から大評判の 主婦之友
良人の祕密號
三月十五日發行

▲(特別讀物)昭憲皇太后陛下の御聖德……德富蘇峯

▲(婦人美談)綠綬褒章を下賜された昭和の節婦……特派記者

良人の祕密に泣いた妻の悲しい實驗

妻にとつて良人の祕密ほど大きい惱みはありません。ところが、不幸にして夫婦間に祕密を持つ者の如何に多きことでせう。良人の祕密のために惱む方々よ、『主婦之友』に發表されたこの五夫人の悲しき實驗を御覽ください。良人の祕密のために、離婚はおろか、死をまで決心した人々が、如何にして、祕密の惱みを解決して幸福な家庭の人となつたか、事實は百の說法よりも力强い教訓を語つてゐます。

廣津和郎　三上於菟吉　岡田三郎　吉屋信子　德富蘇峰

▲夫婦間の祕密解決の祕訣（有名なる本間先生の大教訓）本間俊平

▲嫌ひな夫が好きになつた經驗（結婚の初めから嫌ひで／＼仕方のなかつた夫を、心から愛するやうになつた二夫人の偽りなき涙の告白です）

▲嫌ひな妻が好きになつた經驗（これはまた口をきくのもいやなほど嫌ひであつた妻を、感謝して愛するに至つた二人の夫の眞實の告白です）

▲良緣を得る占ひと咒ひ（日本のみかは西洋の娘さんたちまで人知れず行ふ不思議な占ひの方法や咒ひや面白いロマンスを公開した物）

▲戀愛成功の祕訣百ヶ條（失戀厭世防の妙藥とはコレ）某匿名氏

▲戀愛の勝利者たる津田畫伯新夫人の告白

▲壽命の長短を素人でも豫知する祕法

▲不老長壽若返法の誰にも出來る方法公開

▲宮内省侍醫西川博士の肺病全治への早道

▲妻は夫の祕密病を如何にして豫防するか

▲治り難い梅毒を家庭で治す民間療法公開

▲一夜の中に不具となる小兒痲痺の療法發表

▲奧樣何處へ？（水島爾保布）

▲旦那樣何處へ？（河盛久夫）

▲女優情史……(岡田嘉子の卷)

▲犯罪哀話……(良人殺しの妻)

▲東京博覽會場繪案内

花嫁姿の寫眞畫報

▲酒嫌ひになる妙法は無いものでせうか？

▲藥も器械も要らぬ白髮の珍らしい豫防法

▲十一人の子供を產んでも美容を保つ實驗

▲大評判の良人の好きな季節料理と調理法

家庭染色法の新考案十種を發表

▲蠟染テーブル掛の簡單な染方……(藤井達吉)

▲手輕で珍らしい玉虫染の鏡掛……(野口眞造)

▲摺込のテーブルセンター染方……(木村和一)

▲コンバル染の片側帶の染め方……(富田輝夫)

▲絵更紗洋傘の簡單な描き染方……(元井謙伯)

▲繪描更紗のクッションの染方……(元井敏子)

▲墨打染のブックカヴァー染方……(野口眞造)

▲蠟染と摺込染を應用の手提袋……(木村銀子)

▲辛阪更紗の帶側の簡單な染方……(藤井桑子)

▲色模樣入り絞染長襦袢の染方……(淺海千代)

新しい有利な副業二種の經驗發表

一年中何處でも出來て、しかも値段の高い西洋松茸は、歐米に於て最も有利な副業でありましたが、今や日本に於ても一坪から三四十圓の利益を擧げてゐます。また下落した十姉妹を利用した胡錦鳥の飼育も、多くの利益を收めてゐます。詳細の實驗は誌上に公開さる。

特別號につき 金六拾錢（送料三錢）

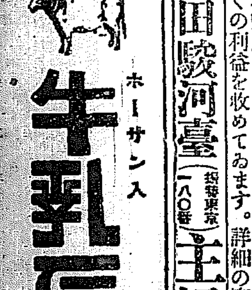
東京神田駿河臺 主婦之友社（振替東京一八〇番）

オデラ 日ンガー協声機

リンゴ カステラ

眼科專門 金井眼科醫院　京城若草町（黃金町三丁目新堀通中程）　若草町電一五五六

朝鮮總督府專賣局製 蔘精　京城本町二丁目 金商元賣 青生堂　電本二八八番 振替京城三八一番



この温泉にも牛乳石鹼がある　天は人智を促して良品の均霑を計る力

ホーサン入 牛乳石鹼

自然回復し 手形再割增加

昨年末貸出金の回收關係で一時未曾有の増額を見た地場銀行に對する再割は激減してゐたが二月末現在の再割高は總額九百二十萬六千二百九圓と前月末に比較して百四十七萬八千八百五十七圓の増加を示した。内譯左の通り（單位圓）

手形貸付	六、六四六、〇五〇
當座貸越	一四四、七三三
割引手形	一、六〇〇、〇一九
荷爲替	八一五、四〇七
合計	九、二〇六、二〇九
比前月末增	一、四七八、八五七

増加原因は支店勘定より本店勘定の増加が主因し割引手形が五十萬圓、手形貸付八十萬圓見當の増加を見た、これは最近商況界が漸次活況を呈して來たにつれて商業手形が旺盛になり例年二月頃は回收期であるに拘らずかく増加を示したものである、なほ昨年同期に比較すると百三十七萬二千四百二十一圓の減少である

殖銀金組貸付 一千七百萬圓

殖産銀行二月末現在の金融組合聯合會に對する貸付は總額一千七百十萬二千圓に達した、内譯左の通り（單位千圓）

定期貸付	[illegible]
長期貸付	[illegible]
短期低利	[illegible]
長期低利	[illegible]
都市組合低利	[illegible]
農事改良	[illegible]
產業組合	[illegible]
道路組合	[illegible]
公債	[illegible]
合計	一七、一〇二

金組乙銀 利率協定

京畿道内の金組乙銀の貸出利率協定について聯合會が種々積極的態度に出で努力の結果懸案されて居た利川、平澤兩金組は來る四月一日より七分五厘に成立實施することに内定したが安城の方は湖西銀行本店が容易に承認せず當分困難なので金組側としては時期の問題として留保することになつた

小資本經營難で 大資本家の手に
事業界整理進む

最近の生產事業界は三井、三菱その他大資本家の手で經營されるやうになり群小會社の存立を許さない狀態となつて來た、これは財界の不振で

資金難 生產過剩などから小資本會社の經營不振に陷り遂に大資本家の手を借りて經營するに至つたものでこれを機會として漸次大資本家に移つた即ちセメント類の如き、群小會社は經營難から罷つて三井、三菱、淺野等の大資本家の傘下に歸し殊に最近では日本興業資金、販賣關係共に三井物產の手に移つたなどこの傾向を如實に示してゐるもので、生產事業が大資本家の手に移つた結果生產費の低減、仲間の費を省きそれだけ

消費者 には格安な製品が入手する譯で、かくて久しく不振であつた生產事業界は漸次整理されて來たことを立證してゐる

猛烈な 販賣戰

セメントの大口需要がおこり各セメント會社の販賣戰がだんく猛烈となつて來た、鮮内セメント界の狀勢は昨年度は百二十萬樽と前年に比べて一割三十萬樽の需要増加を示したが最近の傾向によれば本年は少くも百五十萬樽を突破するべく推測されてゐる。しかして現在の需給狀態は百二十萬樽のうち六十萬樽は小野田セメント鮮内製品で、三十萬樽は淺野セメント殘りの三十萬樽が門司、大分、宇部の各セメント會社から供給されてゐる

豆粕の 旺盛輸入
施肥期近づく

肥料需要期に入つたので昨今滿洲豆粕の輸入は旺盛を極め鎭南浦、仁川の三月中旬迄の豆粕輸入總は八千八百五十トン、三十二萬四千五百枚と前年の二千三百七十トン、七萬五千九百枚に比べて著しく増加を示した。仕向き先は主として京畿道、黃海道、平南北道で殊に今年は昨年の豐作に伴つて一般農家の施肥觀念の向上を受けて來たし豆粕、硫安などの金肥需要は旺盛の見込である

セメント 大口需要起る

暖かくなるに伴れてセメントの需要を増しこれがため一般に工事も著しく需要を示して來た、即ち昨年末から本年初めにかけて京城府市のセメントは[illegible]であつたのが昨今は[illegible]に躍進し一方北鮮の朝鮮水電咸興水電の四十萬樽の大口契約があり解氷時期を待つて着手期となつたので水利組合、鐵道關係などの大口需要もボツく開かれ始めた模樣であるから今後のセメント界は漸次

十ケ年計劃の 鮮產粟增收案
二百七十萬石増加の見込み

滿洲から輸入する滿洲粟二百七十萬石を防遏するため、朝鮮の產米增殖計畫と共に朝鮮產粟の現在の五百萬石を更に二百七十萬石の増加をはかる案は過般の農務技術官會議で問題となり十ケ年計畫で近く實行すべく目下農務課で案をねつてゐるが、滿洲粟の輸入地は京畿以北に尤も多く百六十萬石の多數に達し滿鮮米をうつて滿洲粟を代用食とするといふより粟作の多い所にかへつて滿洲粟を輸入されてゐる傾向があるので、目下立案中の鮮產粟增收計畫の如きも京畿以北の畑作の多い地方に主として獎勵することになる模樣であるなほ道別滿洲粟の輸入量を示せば左の通り（單位石）

京畿四〇六▲忠北一一▲忠南一八一▲全北一〇六▲全南九三▲慶北一〇二▲慶南五一▲黃海一八四▲平南三七▲平北二〇六▲江原三三▲咸南三〇四▲咸北一一七▲合計一一六六

統制力は 增大
日銀當局の談

日本銀行資金部、預金部運用委員會で預金部に對しその所有の内債と、日銀所有の外債とを五千萬圓を限度として何時にても交換しうる權能を與へることに決定されたが、これによつて今後必要に應じて日本銀行は五千萬圓まで外貨を取入れうることゝなつたのであるが然し四月に入れば十五銀行近江銀行はじめ五月八日までには相當額の特別融通が豫定されてをりその金の流通如何によつては再償還の際の金融の整理が困難となるかも知れぬ、しかも震災手形法による約二億圓の償却に對する補償公債の交附は、どうしても七月頃となるので、最近一億七千萬圓程度に減少した公債を以てしては公債賣出しによる金融調節力が不充分となるかも知れないので、茲に大藏當局と議して日銀が右の如く必要に應じ預金部と內債と外債の交換をなしうるの途を開くことになつた譯である

新船進水
朝郵長白山丸

さきに進水した金剛山丸の姉妹船として朝鮮郵船で白山丸（三千トン）はかねて浦賀ドックで建造中の處竣成し來る二十七日浦賀に於いて進水することになつた、而して四月中旬頃までに朝鮮に回航し沿岸航路に就航することに内定してゐる

金建排斥に 意見書提出
ハルピン商議が

【ハルピン電報】ハルピン大洋票維持を名に、金圓の取引を抑壓した支那官憲の行爲に對してハルピン日本商業會議所は二十日緊急會議を開き、財政監理官張煥相氏に意見書を提出し氏の金融界壓迫に對し反省を求むる所があつた

三品暴騰で 綿布躍進
三A二百十圓

天候不良紡績會社筋の買付、仕手筋の買埋めなどを材料に米棉は連日暴騰に轉じ一方米國花貨は一千二百九十五萬俵と減少したので二十二日の三品市場は前場先限引値は二百三十八圓十錢と前日より一氣に三圓八十錢方暴騰しこれにつれて京城市中綿布三Ａは二百十圓と躍進した、しかし二月上旬以來の新高値へ氣依然不振で一勢不振であるが米棉高から先高を豫想され手持少ない折柄ボツく この方面から買氣を萠してゐる模樣であるから今後なほ漸騰氣配であらうと觀測されてゐる

商況

鮮魚續落 二十二日京城市中の鮮魚相場は赤い物が一割五分方の安値であるが青い物は不變であつた。水揚高は四千四百三十二圓十錢貫數二千貫である、相場左の如し（單位十匁圓）

タイ五〇▲アマダイ二五▲ベニタイ三〇▲チヌ二八▲モエビ九〇▲サバ一〇▲メバル一三▲ボラ一五▲アナゴ一五▲ニシン七▲ヒラメ一五▲タコ一三▲イカ一五▲アワビ三八▲ニベ六▲エ六〇▲カレイ一二▲コチ一▲上ザワ二四▲カヂ七〇▲ボザツ五▲カマボコ一五

大阪市中外棉唱へ（前日比較）

ストリクト ミドリング	月積	[illegible]	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]	[illegible]

外綿 米棉當限十九仙八〇、先物十八仙七八、市況は利喰安を示してゐた。

綿布高含 米棉高に三品は先限二三八、一〇と新高値を入れ先行強硬、市中現物不變ながら三エー品薄に先たれ漸次高含みの風情である

▲京三號綿布三エー一二一〇▲八參一九四▲鶴龍一九五▲金剛山一八〇▲長鼓一八〇▲猫背一七〇▲巢鏡一七〇▲雙口一五六▲花籠一二七▲飛犬一一一▲扇面一三〇▲叉女一二〇

大豆昂騰 大豆は出廻り減と今の現米が直に先頭の安値より五十錢方の奔騰を見せ湖山十八圓七〇、六十錢を唱へて居る先行氣配も頗る良好

豆粕續騰 休日の直後の豆粕市場は北滿油房の操業中止及大連油房操短に後又續騰し三月二圓三錢四月二圓五錢五月二圓七錢と昨日より二錢高を入れた市中は多少押し目待に旗買りをしてゐたらしい筋もあつた樣であるが北滿油房始め各休業中止を伴ひ約定濟み次第操業中止をすると云はれそれに掲て大連在庫の激減に今一段の伸あるかと見られてゐる

鮮銀帳尻（二十日）（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（二十日）（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（廿二日）

翌日拂	[illegible]	[illegible]
無條件	[illegible]	[illegible]
普通	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

紐育銀塊	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]
對外爲替（鮮銀建値）（二十日）	[illegible]
上海	[illegible]
紐育	[illegible]
倫敦	[illegible]

取引止處分（廿一日）

▲ペイント 前明治町一ノ一二 國行 ▲不詳 不詳 錦明 ▲北之輔 [illegible] ▲[illegible] 本

落穗

[illegible]

株式

鈍狀乍ら 無碍に崩れず

前場 内地の鈍狀を移して當所も今朝はボンヤリに始まりアトも低迷狀態を呈したが、無碍にも崩れ難い風情で引際小締り氣味であつた、かくて一昨廿日後場の止値に比し大新五十錢高東新五十錢高で前場を止めた

一向に冴えぬ

後場 相場は變らずに始まつたがアト小鈍し結局一昨後場止に比し大新四十錢安東新十錢安と一向冴えきらぬ商狀であつた

買氣やゝ動く

今朝の場面を見ると、寄付のボンヤリに反し後半からはやゝ買氣が動いて來た模樣であつた、これは一方では目先尚相當に押して來るのが當然だとの見解から警戒態度を改めないのに對し、他方では、タトへ押して深くはあるまい大阪における今朝の狀況によると安値は百七十錢があり先の高値へ三圓七十錢に比すれば既に三圓を押したのでモウ深押しはあるまい、併し若し東新が三圓摑みにから更に低下すると五圓押しとなり七十圓內外にまで低落しはせぬかとの觀測も有力視された

內鮮鞘縮少す

今朝の形勢によると、大阪における東新寄付百七十四圓大新九十四圓三十錢で當所と鞘は東新五十錢大新[illegible]と更に縮少した、一時は一圓以上の鞘をつけ鞘摑大の振合であつたが一昨二十日以來漸次縮少の傾向を示すに至つた。併し斯くの如く鞘の縮少して來たのは一進一退の閑場で案外強合の堅いのに鑑み、此儘押しても深からずとの人氣が漸次買氣が動いて來た證據である

綿糸高に好感
併し尚堅實主義

最近綿絲は回復歩調にあり今朝の如きも九月限は百卅八圓十錢と三圓八十錢高であつた、此綿絲高は當然株式にも好感を與へたらしく、ボケ氣味にあつた相場が後半から引締つて來たのはこれも一つの有力原因と目されたが、その割合に一向紡績株に買氣起らず、殊に鐘新の如き沈滯伸悩み風情にあるのが不審がられた、併しこれも要するに周圍財界の不透明から何等新味の題材料の出現を期待し難いため、一般に未だ警戒人氣から脫しきれないためであらう即ち近く結果採算本位の堅實主義が盛れるから採算本位としては目先多少の好材では容易に買氣を誘引し難いのだと觀測された

動けない値頃

内地からの情報によると、最近やゝ商ひが出來るやうになつたが、さりとて大新東新共未だ將來が出る程の見込みも立たぬらしい、從つて買氣十分に起らず、人氣は大新東新の如き先の投機株に移つてゐるので戻した今日の値頃は當然で約十圓を崩れるまいが、その反對人氣先走りの投機株乍ら更に躍進歩調にも剩し難く、結局今の値頃を遞保するのではあるまいか、即ち今の値頃は環境から見る限り動ぎのとれぬものであらうと說かれた

松山買市川賣
取組增高の傾向

今朝多少でも目立つた商ひとしては後半から東新に對し松山の買進みに對し市川が賣つたことである松山買は深押しはあるまいとしての新規買の現はれたことを物語るものとされたが、一方賣方としては何分にも地方筋からの賣物が殆んど見えてゐるだけに、かくて徐々取組增高の傾向をおびて來た

大新本日步

安取は依然逆日步をつけてゐるが大新は今朝渡株百五十枚を剩し三十八錢の本日步に復歸した

今日の手口

（寄付）今朝は鈍狀であつたが、引際の小締り模樣と相まつて後半からはやゝ彈んだ、併し閑散たるを免れず大新三六〇東新五〇〇鐘新四〇計[illegible]であつた、一昨後場から通計[illegible]の如し

▲大新賣方 田中友一〇〇 市川七〇〇 松山六〇〇 ▲買方 金秀一〇〇 田中友一〇〇
▲東新賣方 市川二〇〇 新市九〇 田中道七〇〇 金秀六〇〇 大林六〇〇 ▲買方 松山三六〇 野田六〇〇
▲鐘新 双方小口

本玉

二十二日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

▲大新 賣方大林二六〇 [illegible] ▲買方白井二六〇 [illegible]
▲東新 賣方正崎二〇〇 [illegible] ▲買方白井二一〇 [illegible]
▲鐘新 賣方大林一四〇 小口四店 ▲買方白井一三〇 小口七店
▲京取 賣方白井一六〇 [illegible] ▲買方古川二七〇 [illegible] 小口五店

つよきよわき

株式 押さねば締まらぬ相場に見えて下げ渋る、といふて此儘戻りそうにも思へず、戻つたらアトの倒りがありそう
△でもボツく買氣が動いて來たことが不締なら舞で味を占め登物の出來たのも値頃の處
△東新四圓の風情、取組減しても一旦傷んだ腕は容易に癒えぬともいゆ
△諦め切れぬ、ともいはれるが、

期米 前れ殘り相當にあり、折摘ナンセン買も碇めく。といふて殘高のひびかぬ所に世の中を反映
△今朝の戻りは買方が利喰ひを急いで賣過ぎから來たものだ
△ので又元の鞘けに返つてしまふ、しかし未だ一人限に期待入ると言ふ調子で資込ふて居る相場だ
△先筋の利食ひが一巡したら又何時噴出すか分らぬ
△殊に正米より割安を叩いて居る相場だ實米もたれないかも知れない

期米

前物續出で 更に躍進

前場 今朝寄付は買方の利喰急きで當限二十七圓七十五錢と先物二十七圓三十五錢とやゝ頭打ちの光景を呈したが休日前の擬寄り以來押せば買退からうとする小口筋の多い折柄、限地が三十圓九十九錢より途に一圓の關門を突破して引上げたのに刺戟されて賣方の踏みも手傳ひ二節は先物以上に三十錢と更に引締り、四節に至り先限は伸悩み先限[illegible]と躍騰を演じ形勢一變の兆候を呈して前場を終つた

安くはならぬ

此のまゝ本質的に立直るか如何は季節的疑問とされるが、何分定期に正米が依然として涸はない事や正米より割安を叩いて居る定期として、先物時代は持米筋の氣頭け賣りを喚起するも期近に廻ると渡米を敢行する向が少く却つて敵對して來る傾向にある、從つて買收筋の新規買ひ物が現はれ賣方に採算關係で最期の目的を遂する事か出來ない傾きもあるのに反し買方は受米するにも安く殊に當用方面に掛け得ると云ふ目下の實需上から當米の買手がある

實米壓迫薄し
定期の割安で

昨年は供給不足の年柄として先高を見越して定期は常に正米より大上鞘に買漁あれ、賣方は手持米を貯蔵み其當初に正米の調達が行はれたのに反し、賣方は豫想以外の米を背負込み甚だ期近に當米より割安を叩いて居たため賣方の手當米が何萬石調ふたと喧傳しても實際受渡する日になると其の半數にも達せない事が多い、現に京城では此の當用米は既に調達が二萬石以上の手當米は已に卸るし木浦米も出來たと傳へられた事實は木浦から送つた八千石と其他內地の古米を加へ僅かに一萬二千石に過ぎないと云はれて居る。これによつて今後の成行きを考察すると、品不足の當期に向ふ米として實米の壓迫は殆んど期待出來ないのみか結局は賣方の徒勞に終り不渡賣りの咎めを爆露するに至るであらうと觀測されてゐる

氣味良し

後場 前場の強味を引繼ぎ後場も好調に寄付き[illegible]

大阪高は煎上

（仁川電話）大阪市況によれば大阪高原因は吉田白城筋が當限を僅括り盛んに中先を買進むので人氣が高過ぎてゐためいれ上げたのである

た二十七 摘みを賣込んだ手口は容易に崩れ退かないので、依然として資高の人氣を改めないのみか噂値は小口筋、賑物に新現代射的の賣物が注がれる一種もある、故に地場は上段成と云ふ形なので目先小口買方の利喰ひ一巡したら節この前れ上げを見るやる知れない情勢である

賣玉更に增加

今回の反撥で買方側は㋳を中心とせる手口には約四千石を利喰したが⑤の總を根據とせる買方は依然強硬の態度を固守してゐる、併し一方賣方側も⑥を根據とせるものが約千石を削れ退き⑤の賣玉が休日前に比し著增したのは不二興業の賣直しではないかと見られ常に注目されてゐる

第二の煎上か

休日前の反撥が賣過ぎの反動に依る事は勿論、過般二十六圓七八十錢所を賣込んだ小口筋は大底値れ退き、今朝は買方の利喰急ぎで上げ一巡と云ふ光景を呈したが、未だ[illegible]

大豆

買方の勝手高

現物高と期米の躍騰に一節二節は賣方の警戒で出來不申を演じたが三節は資物湖乘する強氣の賑引買ひで中物 八圓六十錢と新高値を附けた、而して四節は出來ないが五節は當限十八圓六十錢先物十八圓八十錢と躍騰を演じ、全く買方の云ひ値次第と云ふ情況を呈して前場を止めた

仁川大豆本玉表

[illegible]

仁川各店俵合（單位百石）

[illegible]

正米

京城正米

各地期米の硬化に手持筋は賣惜み風情乍ら春陵需要の外は見送り、相場は休日前に比し十錢高であつた[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

仁川正米

[illegible]

仁川穀物出入（廿二日）

[illegible]

信託業一般
朝鮮信託株式會社
仁川本町 電話一三二番

京城手形交換高（廿二日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米價

玄米（丸キ四等）	二五圓九〇
白米（丸キ四等）	三〇圓〇〇
[illegible]	二八圓七〇

薩摩義士傳 (6)

中村兵衛作　神保朋世畫

薩摩へ女隱密

欽さんは下六番町の御旗下、千崎猪右衞門の次男欽次郎で、故あつての三百石の家から、勘當受けてもう三年になる。

武家の作法一通りは知つて、武術も一人前は出來る。それよりも爽やかで、三味線をひく方にすぐれた腕を持つてゐる。從つて花柳界に出入する。それで旗下の内情を知るといふ所から、與力大久保三四郎に見込まれて、表向きは大久保の取卷と見せつゝ、內實目明しの手先を受けてゐる。

同心や與力はそれを知つて「欽次々々」と調法がつていろくな內偵の仕事を命じてゐた。

欽次のたづねた女といふは今こそ大久保三四郎の外妾として放縱生活を續けてゐたが、前身は人形

お綱はそれまでにもう舞臺の妖婦となつてしまつてゐた。」欽次に酒をすゝめて自分も飲みつゝいつた。

「薩摩へ行くならね欽さん子供ぢやアあるまいし、往きはよいよいかへりはこわいで、入國は出來ても、いざ歸るとなると、チャンと目星をつけて置いて、日向の目途りといふ所まで行つたが、今まで入込んだ隱密も十人が十人まで無事に戻つた者アありやアしない。バッサリやられてしまふのだよ。それを自慢ぢやないが私やうまく切抜けて目途りはカゴで通つてしまつたのさ」

「ヘエー、他國者にそれほど目をつけてゐるのに、どうして切抜けられました」

「御城下でも、石燈籠通りといふ

町の袋物屋、伊勢屋の一人娘で、小綱といふ評判であつた。

惡い公に勤めたのが、宿下りの時に見て猿猾な戀をしかけてゐた與力大久保三四郎が、猿若町の芝居から諸掛して職務を濫用し遂に捕合つた上、惡とくしてしまつたのであつた。

猥娘を奪はれ、家督人を失つたのが、伊勢屋にケチの附きはじめで、お綱の父母は續いて時疫に罹つて死に、店の者も逃たりと、頓て店を潰してしまつた。

お綱は十七歲から十九歲までの三年を御殿奉公してゐたので行儀作法も一通りは心得てゐた。三四郎はそれを見込んで[illegible]の歡心を迎へ帶にやつた。全一年を鹿兒島城下に過ごし、恐ろしい役の事情を探索して、無事に歸つて來たのであつた。

代表的なら漬は 殖產なら漬 本町 永樂町市場 田中漬物店

所の、吳服屋の番頭の妾に、私やなつてゐたのさ。それでその吳服屋の隱居と二人連れの巡禮に化けて、お目附の武士を睨目にらんで、平氣で通つてしまつたのさ」

「ナール程、恐れ入りやしたね。さうしてその隱居さんは、どうしましたね」

「隱居路へ出て、宿の夜旅に、人のゐないを幸、しめ殺して崖へドンブリさ。欽さんお前だからいふがね。私も人殺しは後にも先にも、あの時一遍……思ひ出すと隱居の斷末魔が今でも目にチラくして、嫌な氣持ちになるわねへ」

「フーム驚いたア。恐しい話をしてゐなすつて御新造は人殺し……ア、恐れ入りやした」

「何だかさびしい話になつちやつたさアもう一杯飲んで、久し振で欽さんの好い咽喉でも聞かせて頂戴うかね」

お綱は三味線を取出した。

「アー待つてドせへ。御邸はお勝手だ、どうかモット陽氣な唄を、してくだせへやし。お網はお上の御用ですからね」

お綱はもう酒を飲んでゐる。

京城日報
朝刊
本紙朝夕十二頁

婦女界 四月特輯号
結婚生活者の実話

愛妻家の家庭を訪ねて
山田わか女史の御主人を初め愛妻家として隱れもなき四人の方を訪ねて家庭円満の秘訣をお伺ひしました。
恵まれた 市川左團次氏夫妻
地震結縁 今東光氏夫妻
愛に輝く 三輪田元道氏夫妻
愛を説く 山田嘉吉氏夫妻

悩める妻より聞いて貰ひたい話
夢に描いた結婚生活と現實の結婚生活とはこんなにも違つたものです……と、既婚者から未婚者に與へた赤裸々な結婚生活の報告です。男も女もぜひ讀まねばならぬ參考記事です。
(1)初婚に破れ再婚に苦しむ現在
(2)年下の夫を持つ悲痛な悩み
(3)子供嫌ひの夫と多産の悩み
(4)義姪に孕ませた夫の不行跡
(5)呪はしい私の肉体美

夫婦仲よく「暮せる秘訣」 何人もこの心掛さへあれば 高島米峰
=滑稽= 新婚の人々 宮尾しげを／結婚の始終 河盛久夫

七度結婚した或る夫人の手記
世にも稀な美貌の持主が十六才で結婚して以来、夫を取りかへること七度、その數奇な過去を赤裸々に公開

妻となりし日
処女と別れてまだ間もない今日此頃の新妻の生活をご披露……
東京市長令嬢 林 靜子
三輪田元道氏令嬢 山田嘉子

結婚生活の破綻者に與ふ
円満幸福なるべき結婚生活が何故に破綻を來すか？實例の數々を擧げて永久に破綻を生せしめざる夫婦生活法を示し且つ破綻者の行くべき道を教へた興深き一問一答録 千葉龜雄／太田菊子

結婚前後
十日間の日記 ─ 恥しい思出をソッと公開
▲塩原へ新婚の旅
▲恥かしい晝間の綿帽子

女流選手 結婚ローマンス ─ スポーツに芽生えた戀の花の結實は？

◆結婚前に知つておくべき衛生知識（処女と雖も之だけはぜひ心得てゐなければなりません）福井博士
◆恐るべき結核患者の結婚悲劇（悲惨の実例を挙げて、結婚前の健康診断の必要を警告）高[illegible]博士
◆敗血症と輸血の話（敗血症とはどんな病気か、輸血はどんな場合に行ふか）松永博士

◆見合に成功する秘訣 ─ 見のがしたら一生の大損（遠藤波津子）
◆この頃の結婚費用は ─ 此頃の結婚式費と披露會費、式服の新調と貸衣裳、お祝返しに至るまで實地につき詳しく調査

亡き妻を想ふ…九條良致（詩）
あらゆる手當も介抱も遂に效を奏しなかつた。旬日その枕頭に不眠の看護を盡された男爵が亡き夫人を想はれる別離苦のお言葉をお聞き下さい
◆九條武子夫人の臨終に侍して（ご発病の初めから臨終までその傍らに侍した人の詳細の記録）田中もと子
◆仲よしのお友達を失ひ（柳原燁子） 追悼 岡本一平 岡本かの子

後藤飛行士の遺族を訪ねて
（前途を前にして奇禍に斃れた勇士、而も跡には身ごもれる妻と愛兒がある本誌記者の涙の訪問記）

戯曲 マダムX（エックス）… 仲木貞一
母性愛の極致を描いて満都の好劇家を泣かした大悲劇。三幕三場、百廿六枚の大雄篇、全部掲出

長篇小説 明眸禍 菊池寛（果然人気はこの傑作に集注）
長篇小説 愛人 細田民樹（世評益々高く興味愈々沸騰）
長篇小説 地霊 中村武羅夫（呪ひの生活にも春が來た！）
長篇小説 淀君 三上於菟吉（玉髄泉に身を浸す淀君の計）
郊外漫話 雄鶏は唄ふ 大倉桃郎（いよいよ句百出。抱腹絶倒。）
體驗記録 愛妻の記 山中峯太郎（男の純愛問題を中心に良心を描く）
特別附録 婦女界四季カレンダー（島崎園女史畫、川崎小虎畫伯圖案の極美カレンダー「當選「育兒標語」十句を配す）

親切第一の実際記事
千円で開業出來る化粧品店
子供の褒め方、叱り方（三田谷啓）
知つてゐねばならぬ時計の話
新に出來た月掛郵便貯金（貯金局長）
陪審制度とはどんな事か（豊原清作）
國債投資と當籤した時の心得
結婚當時の經濟の取方（嘉悦孝子）
結婚のお祝には何がよいでせう
春のお庭を飾る草花の栽培
最新流行の卵美顔法（大場磐子）
花見時の流行界だより（瑶 琴子）
春先用の變りスエーター（山田松子）
入學・進級祝用の手藝品
野遊びにおいしい洋食弁當
春向の酢の物とお浸し（ひさの子）

特價六十錢（送料三錢） 半年分三円四十錢 一年分六円四十錢
東京市丸ビル三階 振替東京五一二一 婦女界社

寫眞機械材料（目録進呈）
京城本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七五五番 振替京城七八八番

最新園藝講座
第二回 豫約募集

園藝秘法を悉く公開せる
本邦唯一の園藝全集

凡そ園藝の事なら何でも、花も果實も蔬菜も庭園も細大洩らさず門外不出の秘法を公開せる園藝の權威書は本全集のみ!! 一流專門學者隱れたる實際大家筆を揃へて擔當せる講座内容を見よ

最新園藝講座科目と擔當諸講師
園藝の意義とその範圍 農園主 辻村常助
世界園藝發達史 理學博士 大井上康
日本園藝發達史 理學博士 白井光太郎
園藝植物の分類 理學博士 牧野富太郎
遺傳と品種改良 農學博士 宗正雄
肥料の知識 農學士 [illegible]
土壤學の基礎知識 農學士 [illegible]
植物の病害豫防 農學博士 [illegible]
果樹類の病害 農學士 [illegible]
蔬菜及花卉類の病害 農學博士 [illegible]
蔬菜及果樹の害蟲 農學博士 [illegible]
溫室及花卉の害蟲 [illegible]
日本の景勝と國立公園 林學博士 本多靜六
西洋庭園史 林學博士 田村剛
日本式庭園の設計 [illegible]
洋式庭園の設計 林學博士 田村剛
庭園の一般施工法 農學博士 大屋靈城
公園及都市修飾 公園課長 井下清
遊園地の設計と施設 [illegible]
溫室の實際建築法 [illegible]
果樹栽培の理論 [illegible]
果樹園の經營 農學博士 [illegible]
落葉果樹 園藝技手 大崎守
常緑性果樹 園藝技手 高橋郁郎
溫室葡萄 葡萄園主 城山菊次郎
日本蔬菜の栽培 [illegible]
西洋蔬菜の栽培 園藝技師 喜田茂一郎
一般促成栽培 技師 鈴木孝太
促成軟化栽培 園藝技師 [illegible]
メロンの溫室栽培 東京府技手 小山田一雄
花卉栽培の總論 實際園藝主幹 石井勇義
溫室鉢植花卉 農學士 水野正治
溫室性切花植物（栽床培植） 長田農園主 長田傳
球根及宿根植物 [illegible]
一二年性植物 [illegible]
日本產花卉 [illegible]
盆栽類一般 [illegible]
花卉裝飾法 [illegible]
本邦園藝古書解題 理學博士 白井光太郎
著名歐米園藝書解題 農園主 辻村常助
種苗の知識 ヤマト種苗株式會社長 石田増之助
切花の生產と出荷法 市場理事長 伴田四郎
球根の營利栽培 園藝組合 [illegible]
果實蔬菜の荷造改良法 農林省技師 [illegible]
果實蔬菜取引販賣法 東京市技師 [illegible]
園藝品の加工と利用 米國農學士 [illegible]

◇本講座の特長◇
一、園藝全班に渉る講座であること
二、實際栽培の秘法悉く公開せること
三、趣味家にも營利家にも適すること
四、講師は專門學者實際大家揃なこと
五、編輯は責任を重んじ周到緻密な事
六、用紙は上質活字鮮明、三色版アート寫眞數十葉、一般挿繪通じ二千餘個各卷ポイント組三百餘頁

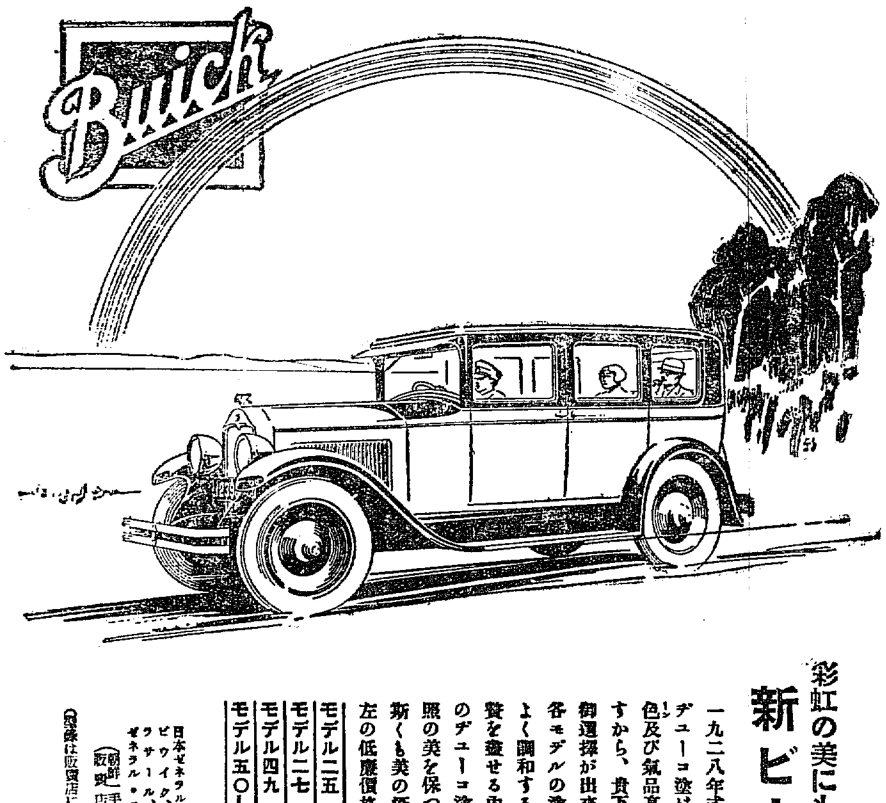
◇豫約申込略規◇
申込（入會金二圓五十錢（最終會費に充つ）を添え締切内に最寄の書店又は發行所へ御申込あれ）
配布（會員にのみ毎月一冊づゝ配本）
會費（毎月拂 金二圓五十錢 一時拂（全十五冊）金卅三圓（入會金不要））
送料（毎月拂一時拂共一冊に付十二錢）

〆切 四月五日限

寶物贈呈 園藝の月刊雜誌として唯一の權威なる實際園藝の内容紹介の爲め三錢郵券五枚封入申込者に寄贈一部（但し一人一部限）無料贈呈

内容見本進呈 最寄書店に御請求あれ

東京神田錦町一ノ一九
誠文堂 實際園藝社
電話神田四七一二・六六五六 振替東京六六〇六五



彩虹の美にも勝れる
新ビウイク號

一九二八年式新ビウイク號の光彩陸離たる新デユーコ塗は、明淡褐色、帶青鼠色、濃暗緑色及び氣品高き黒色の四種より成つて居りますから、貴下は其うちからお望み次第適宜に御選擇が出來ます。
各モデルの塗色は、その大きさと型とに最もよく調和するやう工夫してあります。
贅を盡せる内張裝飾は、時好に適せるボデーのデユーコ塗色と巧みに調和すると共に、對照の美を保つやうに調製してあります。
斯くも美の極致に達したるビウイク號をば、左の低廉價格で提供いたします。

モデル二五	幌型	金四千四百五拾圓
モデル二七	セダン型	金四千九百貳拾五圓
モデル四九	幌型	金六千五百九拾五圓
モデル五〇L	セダン型	金七千貳百四拾五圓

（何れも大阪渡）

日本ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク、オールヅモビル
ラサール、カデラック
ゼネラル・モータース・トラック
朝鮮販賣元 京城自動車商會
京城府長谷川町四三 電話本局七七六番
（型録は販賣店にて進呈）

日本ゼネラル・モータース株式會社

法律的研究の上に 支那側と交渉か
在満朝鮮人の歸化問題に就き アジア局で鋭意研究

【東京電報】在滿朝鮮人問題に關する對策は外務省アジア局中山第一課長のもとで鋭意研究中であるがまだ特定的機關の設置にまでは進行してゐないが最近傳へらるゝ朝鮮人歸化問題についても支那國籍法は完全に他國の國籍を脱したものにあらざれば歸化を得ずとの規定ある一方朝鮮人は日本國籍法に拘束してゐないため在滿朝鮮人の決議あるとも支那當局はこれが歸化を認むべしと思はれず當局は目下この間の關係につき法律上の研究を遂げた上支那側と交渉を行ふものとみられてゐる

在留邦人に 退去を迫る
東支沿線の支那官憲

【ハルビン廿二日發】支那官憲は東支南線沿線の陶頼昭、蔡家溝附近地外居留日本人三十戸に對し再び猛烈に退去を要求し壓迫を加へてゐるため代表者五名は廿二日夜ハルビン領事を訪問して保護方を依頼した

壓迫の爲めの 歸化は不可
商租權確立が先決 軍部側で強硬意見

【東京電報】在滿朝鮮人問題解決に關し外務、陸軍、參謀本部、内閣、朝鮮總督府その他關係各省當局者、貴衆兩院議員を以て委員會を組織し、或は特別議會前にも第一次會合をなす筈であるが、軍部の意見は在滿朝鮮人救濟には是非吉林、黒龍兩省その他の商租權を確立して朝鮮人を安住させるにあり目下問題となつてゐる歸化問題について右歸化は在滿朝鮮人の國の發展によるにあらずして支那官憲の壓迫を免れんとするものが大部分を占めてゐるが又その結果は決して歸化朝鮮人を幸福に導き得ざる事は明かである果して然らば歸化朝鮮人は歸化して更に母國に反感をいだく事となりその結果朝鮮統治、滿蒙政策共に大支障を受くべきを以てその歸化は極力阻止せしめ、寧ろ在滿朝鮮人生活の安定を期すべしといつてゐる

軍費の督促で 東支幹部會議

【ハルビン廿二日發】張作霖氏より軍費一千萬元の督促に接した支那側は東鐵理事會と監事會の緊急會議を開き
一、東鐵收益金二千八百萬元の折半保管
一、東鐵收支計算の大準繩を露支審議會を設けて審議すること
一、ロシヤ鐵道と東鐵との決濟を大連港とすること
等を議決したが鐵道收入により支那側の取得分千四百萬元は軍費に融通され大準の市價維持は困難である。又支那の強要は東鐵露側理事にもロシヤ側の猛烈な反對で斷然に陷するであらう

米國大使外相訪問

【東京電報】米國大使マクベー氏は京城總領事ミラード氏同道二十二日午前十時外務省に田中外相を訪問し過般ワシントンで米國務長官ケロッグ氏から松平大使に手交した日米仲裁條約改訂案並にブライアン和解條約締結方に關する提議に對し日本政府の意向を聽取し更に出淵次官、小村情報部長、有田アジア局長等と支那事件その他につき情報を交換して正午退出した

スペイン再加盟に決定

【マドリッド廿二日發】スペイン閣議は廿二日同國が國際聯盟に再加盟する旨を聯盟事務總長に通牒するとの決定を承認した、なほ同政府中にはスペインは臨時理事の權利を享有すべしと附加するはず代表者は九月の會議から出席するものと解されてゐる、なほ同國は多分批選の權利を保留して三年任期の理事會委員に選舉されるであらうと

白々しい企を 物の見事に暴露
英代表カ卿の演説を 米紙口を極めて賞讃

【ニューヨーク廿一日發聯合】イギリス代表カッシエンデン卿のソビエット軍縮案攻撃演説はアメリカ新聞の人氣をあつめニューヨークタイムス紙の如きは同氏の演説をもつて國際聯盟開始以來の大演説だといふのである同紙は曰く『カッシエンデン卿は僅か半時間の演説に見事な手腕をみせてソビエット政府の不信偽善ぶりを遺憾なく暴露した…なるは平和の假面の下に恐るべき國際的破壊の新らしい陰謀を實現しようとするらしい企てをものの見事にさらけ出してみせたのである』

英外相の言明

【ロンドン廿一日發】英外相チェムバーレン氏は下院で軍縮委員會に於ける英代表カッシエンデン卿の權限に就き言及して、同代表に勞働黨側の軍備全廢案については列國と一致して徹底的研究調査をなすべき旨政府より訓令を發してゐると言明した

新嘉坡要塞と土地買收
日本人問題視さる

【ロンドン廿日發】勞働黨議員マーデイ、ジーンス氏は本日イギリス下院において演説しシンガポール要塞の建設および防備一切を俯瞰し得る地點に日本人若干名が廣大なる土地を買入れたる事實ありと述べ、イギリス官憲が何故にこれが許可せるかにつき質問を發した。

英國地中艦隊

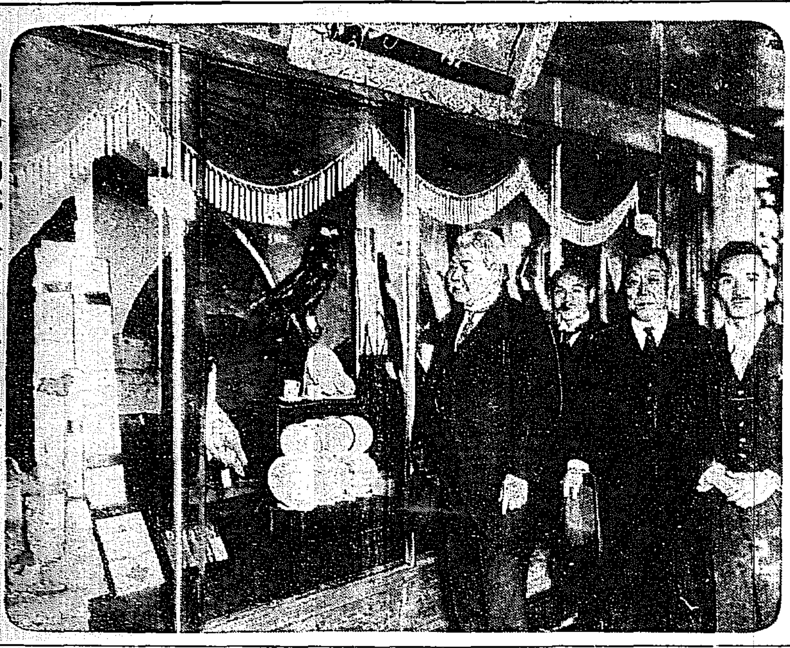
【ロンドン廿日發電】英國地中海艦隊司令長官とのいがみ合ひから免職を命ぜられたコラード少將の後任として同艦隊第一戰闘部隊司令官にウイリアム、エム、ケル少將の任命を見た

米國二大電信會社合同

【ニューヨーク廿日發】インターナショナル電話電信會社とマッケー會社との合同は關係株主の同意を得次第實施する事となつた旨發表された、兩社の合併は世界最大の通信網をもつ大會社となるものでその結果アメリカは大西洋を隔てヨーロッパと他方太平洋を隔て東洋との通信を自由になしうる事となる新會社の財産は約三億ドルとなるものである

駐支獨新公使

【東京電報】駐日ドイツ大使館參事官ボルヒ男は今回駐支公使に昇進し近く赴任する事となつた男はドイツ有數の極東通で大戰後永く支那にあり最初の獨支條約締結の衝に當たつた人であるなほ現在駐支公使ボエー氏は男爵任後本國に歸還するはず



商品陳列館に於ける池上總監

奉軍最後の 軍事會議
各將擔任戰線に歸る

【北京廿一日發】二十一日午後三時より大元帥府において最後の軍事會議を開き七時まで討議を重ねた結果諸方の三角同盟實現前に總攻撃をなすことに決し、孫傳芳、張宗昌は二十一日夜前線に歸りその他各將も今明日中におのおの擔任の戰線に歸るはずである

奉軍の手出で 戰端開始か

【奉天電報】山東方面の形勢を憂慮した吉林軍中佐は語る目下張軍、済南孫軍は蒋軍方面に主力を集中してゐるが一方南軍は一齊北伐決行の氣配見えず奉軍の手出し如何んで戰端が開始されるものと見られる

奢侈品稅取消し
取消料が毎月五萬元

【北京二十一日發】北京政府の奢侈品稅は總商會の頑強なる反對により政府側においてはこれが取消に決しその交換條件として總商會より毎月五萬元づつ出金する提案をしたが政府は増額を要求し目下折衝中である

支那外交問題 一切停屯

【北京二十一日發】外交總長羅文幹氏は就任以來關稅問題のみに奔走し他の一般外交問題は目下支那に停屯狀態に陷つてゐる

梁氏の病氣で 委員會議お流れ

【北京廿日發電】梁士詒氏は連日關税會議問題で奔走し病氣となつた爲本日の關稅自主委員會々議は流會となつた、なほ閣員の大部分は連日の軍事會議と關税會議に疲勞困憊の態である

不信任案は 大丈夫通過する
間違つても贊否同數 民政黨側の觀測

【東京電報】民政黨は革新黨と出來るだけ妥協し不信任案の通過を期する事となつてゐるが、民政黨幹部の見るところは革新黨側は尤竹、清瀬、田崎三代議士もすでに不信任案贊成の態度を示してゐるまだ尾崎行雄氏の態度は注目されてゐるが、氏も結局は贊成投票をなすとみ外に田淵、長島兩氏の去就不明と大内暢三氏が支那に赴き會期までに歸朝出來ぬ見込みなるも、無所屬八名は贊成の内意を有してゐるから、結局左の數で不信任案は通過すべしとしてゐる

不信任案贊成
民政黨二一六、革新黨三、無所屬八(中立、八中九九、舛本、鷹原、小山、鶴見、尾崎)計二三二名

不信任案反對
政友會二一七(議長は政友會より出るとして)實業同志四、中立八(寺田、神尾、濱野、神品、岩川、堤、坂野、山崎)計二二九名
尚田淵、長島、大内の三氏が不信任案に反對すれば贊否同數となる

政務調査會役員初顏合せ

【東京電報】政友會は廿二日午前十時半から政務調査會役員の初顏合せ會を開き幹事長、島田政務調査會長等參集し今後の政務調査方針につき協議した

歐米を視て 感じた事が三つ
行脚を終へて歸つた 木村七十九聯隊長談

【釜山特電】昨年九月以來歐米軍事視察行脚にあつた龍山歩兵第七十九聯隊長木村恒夫大佐は無事旅行を終つて七ヶ月振りで廿二日關釜連絡船で歸鮮したが語る
歐米各國を視察して最も感じた事が三つある、その一は歐洲大戰以來非常に注意を引いたが動員計畫が甚だ大規模になつて來たと共に、工業動員の組織が完備して將來の化學戰の開始に備へて油斷のない樣に準備して居る從つて軍事化學の發達と研究も進歩して居る一面戰後の人の疲弊からも各國共に苦心惨憺の状態で、米國の如きは軍人のあらゆる方面に最大の努力を盡して居るのが窺はれた、軍備は縮少した各國の軍事費が節約された樣に見えるが、節約して浮び上つた金を皆少年の訓練につぎ込むといふ狀態で、日本に於て想像して居る以上の有樣であつたのは意外であつた

樞府精查委員

【東京電報】廿二日樞府精查委員會は
一、日獨通商航海條約
一、同條約署名最終議定書
一、同公文交換
三件御諮詢案を審議原案のまゝ可決廿八日又は來月三日本會議に上程のはずである

政府所有米
一百六十五萬石

【東京電報】農林省調査二月末現在政府所有米は、內地米一百四十七萬五百六十七石外米二十四萬一千九百八十七石計一百六十四萬九千五百五十四石にして昨年九月末に比し米がかく少く殆ど以來の記錄である

回答案愈よ 閣議に上る
首相を中心に協議

【東京電報】田中首相は廿二日午後二時三十分、望月內相、大口次官を首相官邸に招き實業同志會との政策協定具體案につき協議を行ひ大體方針を決定後三時四十分鈴木、小川兩相を招致して協議の結果を報告し諒解を求めた右に關し望月內相は語る
今日は首相から意見を求められたので愚見を述べ三土君は政策問題と財政上につき大藏省側調査について意見を述べた、回答案は大事をとる意味で明日の閣議に諮つた上、大口君に頼はし回答する事となろう、どんな返事であるか言へぬが順調に進んでゐるよ

飛んだ迷惑の事
日露協約、借款說 について田中外相打消す

【東京電報】田中首相兼外相は廿一日午前十一時廿五分新橋驛發故後藤氏一周年祭に臨むため鎌倉に赴き即夜歸京したが車中左の如く語る
ロシアが後藤子を通じて滿洲の日露協約或は東支南線買收借款の重要な交渉を申込んだ事に反對し對策を講じてゐる如く傳へられてゐるがそんな事は後藤子からも露國本使からも全く聞いた事はない、誰かの想像が飛んだ迷惑だらう、國家としても非常な迷惑だ滿蒙問題は支那との間に種々錯雜の事情もあるから非常な不利である、余は茲に外務大臣として全然事實無根なことを言明する、何れ聲明書を出すかも知れない

政策問題

武藤氏に對する回答は廿一日の閣議で余に一任されたから廿二日及び三土大口兩氏と相談の上回答する積りである政府の政策は從來明らかに宣言され事實の上に現はれてゐないから努めねばならぬ、今後は未だ豫算にも計上されてゐない殘りの政策を如何に取扱ふかを考慮する積りであるが、黨の根本政策を變更しようと云ふ考へは絶對にない、社會政策其他に就いては從來も考へてゐたが今後一段と研究を進めて何れ特別議會にでもなつたら相當程度のものを提案したいと思つてゐる

勅選補缺七名

【東京電報】貴族院勅選議員中將志佐勝氏は二十日逝去した爲勅選議員の缺員は七名に達したがその補充には既報六氏の外に政友會長老岡崎邦輔氏が有力候補に見られてゐる

大阪商科大學 設立認可

【東京電報】大阪市立商科大學設立認可は十六日附を以て一兩日中の官報に告示されることに決定した

各地一丸 となり運動せよ
朝鮮の兵力は無論不足 軍隊移駐運動に就て軍部語る

朝鮮に旅團移駐運動が起こると共に猛烈な旅團司令部候補地の爭奪合ひがはじめられ、平壌、元山、大田、裡里および全州等ではおのおの期成會を設けて朝鮮軍司令部、參謀本部および陸軍省方面に對して運動を續けてゐるが、これに對して朝鮮軍當局は左の如く語つた
朝鮮における兵力は僅かに二ヶ師團に過ぎぬので警備上常に多大の手不足を感じてゐる、朝鮮と內地との面積及び人口等の比率から見れば、朝鮮には六、七個の師團があつてもよいわけである、併しそれほどなくても
四ヶ師團位 は是非とも必要である是位なければ、朝鮮滿蒙の開發及び大陸方面に發展することは遅々たるを免れない此頃朝鮮に軍隊増置の必要を唱へられ始めたことは非常に喜ばしいことで、師團が増設されることになれば結構である併し各地の運動が各々その地に旅團を引かうとしてゐるに過ぎないため、中央に對し朝鮮の軍備充實が如何に必要であるかを示す上においてカが弱くなつてゐる故に
各地が一丸 となつてむしろ內地から師團を移駐せしめることに努めてもらひたい、また旅團を増設するにしても駐屯地は軍事上から決められるもので、地方人の運動によつて動かされるものではない
なほ內地から旅團が移駐されぬ時には必要地に守備隊を置き鮮內の旅團を配置せしむればよからうといふ說もあるが要地、警備その他に多額の臨時費を要するので、內地に比しや多額の經常費を要することでもあり、內地から移駐せしめることになろうとみられてゐる。

法政學校 卒業式
廿一日盛大に擧行さる

法政學校では廿一日午前十時より卒業式を擧行し校長の式辭あり本年卒業せられたる諸君の總計五十五名でこれを細部敘します特に法律、政治兩學に亘りて其の蘊奧を攻究せんとし遙かに東都遊學を志すものを除く外概略國家社會の緊要なる職務に從事せんことを望む者であります、而して是等の攻究並に就職希望の諸君は今回悉く秘術を行使し上級して滿足を表明すべく更に將來努力奮闘を要すべき事件に對しても必ずや人後に敗落せず、して相當の效果を社會に提供せらるべきは一點疑を入れざる所たゝを否定せぬのであります。此の首途にあたりて勇敢奮闘、隱忍、至誠、剛健等の徳行を修養して社會線上に直進せらるべき事を勸告するのであります然り而して國家社會に對し一層の貢獻ある實績を齎されんことの希望に堪へざる次第でありますと述べ來賓の祝辭、卒業生總代の答辭、校友總代の祝辭、在校生總代の送辭あり最後に上野生徒監の告辭を以て式を閉ぢた

メートル法の 記念日宣傳
協會が中心となりて準備

來たる四月一日は朝鮮にメートル法が實施されてより滿二年にあたる日である、朝鮮メートル協會ではこの日を期し全鮮にメートル法を宣傳すべく準備を進めてゐる、即ち當日府內各商店に陳列販賣品にメートル法による表示をなさしめ、又ポスターを各所に配布しメートル法の普及を圖る筈である

福永知事進 退伺提出

【東京電報】直訴事件につき福永千葉縣知事は二十二日進退伺を提出した

エジソン翁 祝辭を寄す
わが電氣デーに

【ニューヨーク廿日發聯合】電氣界の世界的發明王トーマスエジソン翁は日本において三月廿五日電氣デーを催すとの報を聞き左の如き祝辭を送つて日本國民に傳達方を依頼して來た
日本が長年の鎖國主義を廢し各國と交通を開いてより僅かに五十年後の明治十一年當時、アメリカに於いてすら電氣事業が極めて幼稚であつた時代に早くも電燈事業を起し、全帝國に亘つて電氣科學に於ても亦技術上に於ても今日の光彩陸離たる大發展を遂げたることは一に日本國民の進取的精神の發露を立證するものと謂ふべきである、今や電氣化された最新時代の日本は電氣デーを催し電氣の利用の發達を記念せんとするに當り予は適に其の日を祝して茲に日本の化學工業に對する進取的精神とその成功に對して祝賀する

横斷機の 名が決る
佳作七つの中から

【東京電報】報知新聞社の一般から懸賞募集中であつた太平洋横斷機名は應募總數四千四百七十に達したが第一次選考の結果日本、櫻、櫻の使、神風、昭和、富士、日星の七を佳作と決定し二十二日飛行協會から發表された、なほ同協會は近く總裁久邇宮殿下の御選擇を乞ふて晴れの飛行機名を決定するはずである

局では當日をメートルデーとなし大田商工課分室主任の「二周年に際して」の講演および喜樂館の「二人の處女」の他田天城その他でメートルラジオドラマを行ふ上にメートル宣傳の外語端唄等すこぶる賑やかに以てメートル法を鼓吹するはずである

人

◇池田長次郎氏(京城府協議員)廿一日內地へ
◇根岸政四氏(殖銀大阪支店次席)に榮轉廿三日午後九時五十分發列車で赴任
◇山口萬藏氏(大阪隈山春日室主)二十二日朝入城半田旅館へ
◇今井征二氏(東京安藤井筒堂主)二十二日朝入城
◇岡田康博士(總督府醫院皮膚科科長)洋行中の所三月八日歸朝
◇福島行信氏(京電監査役)二十二日午前七時京都より入城朝鮮ホテルへ
◇エッチ、ピー、ドレーク氏(城大豫科講師)藝術視察の爲廿四日京城出發の筈
◇田邊鐵道理事 廿二日夜入城備前屋

辭令（東京電報）

鐵道局書記　倉澤新市
任鐵道局副參事(七等)
總督府事務官　萩原彦三
林野調查委員會委員仰付
總督府事務官　小川正儀
林野調查委員會委員を免ず

茶話

一日平壌に遊ぶ▲牡丹臺に登り大同江を瞰下して遙に起伏する原野に眼を向けると、ソコは日清日露兩役の何ものもない、一時雄大なる大陸的の風光である▲そして三十年前われ等の父祖が東洋平和の爲に闘つた跡はいはゆる芭蕉の『夏草やつはものどもの夢の跡』を思はせるに十分だつた▲しかもその原野の一角に旭旗翻へる飛行隊の兵舍を發見した時は、實に感慨無量だつた▲玄武門を潜つてお牧の茶屋に休み乙密臺と茶話子並に友人と共に往時を語る▲樹間に懸る鳳凰八の『不盡長江滾々水』の扁額あり又藝妓の名句あり、天下の韻士ここに集まるの感あり▲と茶話子がいへば『風光も美妓もすでに天下に聞えるにたるといへども、いかんせんこれが宣傳を怠ること年久し、願はくば茶話子の筆を以て內地人を半島に招きこの實、この風光を與へよ』とさすがは舍頭、逆襲し來る▲茶話子もここに於て少しは聞ひかなと思ひ、他を顧みる▲しかし宣傳して內外人を呼び寄せる問題でなく、朝鮮としてモウ少し工夫が肝心であらうと思ふ▲一日の快遊、經費と美妓に眩せられて興趣を得ることによつて如件
閑々

奉票救濟
依然悲観さる

【奉天廿一日發】劉省長は奉票救濟問題に關し廿日に引續き廿一日も省議部會議を開いたがその結果具體案の大綱を得たので近くこれが布告を發し、いよいよ奉票救濟にとりかゝる事となつた、然るに聞知するところによると調達し得る救濟金は僅に五百萬圓に過ぎず奉票問題は依然悲観視されてゐる

劉省長訓示す

【奉天廿一日發】劉省長は本日の省議で各廳長に左の如く語る救濟資金として今回三百六十萬元を調達し得た、之は現金を以て來たのではないが、何時にても間に合ふ準備が出來てゐる、その具體案は未だ發表に至らぬ併しこの旨よく諒解し奉票救濟に當るべしと訓示をした

東支利益金 分配決定

【ハルビン廿一日發聯合】廿一日ハルビン東鐵理事會は緊急會議で東鐵利益金分配につき左の如く決議した
露支協定により東鐵理事會は純益金一千萬元中より八百〇萬元づゝ露支兩國に平分すべく右の他兩國政府に五百〇萬元づゝ本年度第一期に管理局收入金から融通を受けることゝなつた、即ち露支兩國は合計一四〇〇萬元づゝ受取りうる事になつた

殖銀支店 設置要望

原州では殖銀支店設置を熱望して居たが最近殖銀側では東拓原州支店を讓り受けて殖銀原州支店の開設を計り地方金融經濟の緩和と商工業の進展、農村振興の實を擧げるは多大の貢獻を期するものとして十六日邑內鮮人有志二十名は殖銀を訪問して本府の意向を聽きこれが必成を期して殖銀に陳情することゝし十八日は道廳を經由して陳情書を提出した(原州)

鮮米、大豆 輸移出仕向地

總督府稅務課調査一昨年十一月來の出廻期より本年二月末日に至る四個月間の米及大豆の輸移出は米三百四十三萬八百二十一石、大豆七十六萬八千七百九十七石なるがこれが輸移出仕向地別並に輸移出港別は左のごとし(單位石)

輸移出仕向地別

	米	大豆
德山	六九八七	一、[illegible]
移出	[illegible]	[illegible]
大阪	一、三六四[illegible]	一五二、[illegible]
神戸	四四二、一五二	一八八、[illegible]
名古屋	一八〇、三二四	二四、[illegible]
四日市	[illegible]	[illegible]
東京	三三八、四〇四	四三、[illegible]
横濱	[illegible]	[illegible]
敦賀	三三、七〇七	七六、[illegible]
下ノ關	一三二、四六六	三三、[illegible]
門司	六九、八四一	七七、[illegible]
博多	[illegible]	[illegible]
其他	七七、[illegible]	二二四、八[illegible]
計	三、四三一、八二一	七六八、七九七

輸移出港別

	米	大豆
仁川	八〇三、八八八	一八六、九[illegible]
群山	八〇三、[illegible]	八、一六七
元山	二〇一、四[illegible]	一〇三、一七八
鎮南浦	一〇四	一三、六一二
釜山	八九九、七[illegible]	九二、二三四
木浦	三三四、八[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]
其他	四四六、〇[illegible]	一九四、九五一
計	三、四三一、八二一	七六八、七九七

昭和元年中造林

昭和元年中に於ける國有林造林の[illegible]外の造林即ち公有林の造林面積は人工造林及天然林を合せ總面積一萬四千八百五十六町歩植付本數二億七千六百二十九萬九千餘本總播種百八石五斗餘にして其の內國有林の貸付造林に係るもの總面積三萬四十一町歩に植付本數七千五十一萬一千餘本播種八十四石三斗七升を占めて居る

昭和水利干拓資金

昭和水利附屬干拓地の經營は東拓の調査に依る約一千萬圓を必要とするので餘程大事を踏んで居る段當百二十萬圓見當の工費となると

取集郵便取扱

一月中の取集郵便貯金は全鮮を通じて十五萬四千八十六口、金額二十九萬九千四百四十五圓であつて之を各郵便局別に示すと左の通りである(單位口、圓)

	口數	金額
京城	四四、四二三	[illegible]
釜山	[illegible]	七一、[illegible]
平壌	[illegible]	四四、[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]
計	一五四、〇八六	二九九、四四五

◎株式◎

大株短期引け

大新　九十三圓四(廿錢安)
鐘新　百四十一圓四(十錢安)
久原　六十圓四(廿錢安)
東新　百七十三圓四(廿錢安)

◎期米◎

大阪期米市況（後場）

沙先、田金牛尾、賣り小綱壓値、三〇三圓、六〇、東京筋買ひ十九錢と寄付き東京筋買ひ十五錢と押し中の谷賣りて十七錢、十九錢と西の谷買ひて十七錢、十九錢と高げ利喰も漲ひて廿錢より廿三錢と氣丈に大引す

大阪市中在米

二十二日現在高は百四十九萬一千百五十六俵と前日の在米高に比較して五千九百〇七俵の減少である

東京深在米

二十二日現在高は五十萬六千〇五俵と前日在米高に比較して三千七百八十一俵の減少である

各地期米後場止

▲先限下關三〇四▲桑名夕場十一番二九、八四十二番八三▲名古屋三〇七六▲金澤二九、六二▲熊本二九、五〇
大阪最終氣配二十二錢(一錢安)

鮮內延べ（廿二日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三末	—	—	—	—
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三〇〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三末	—	—	—	—
四中	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	—	—	—	—
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一四〇〇[illegible]

訂正

二十三日夕刊四面兵庫後場止を三一・二〇同桑名後場止を二九、八二▲仁川期米後場中限二十六圓豫は二十七圓豫▲仁川大豆後場四節中限不申は寄引共一八、八〇に何れも訂正す

◎市況◎

硫安保合

硫安はその後依然內地合漸増氣味に騰りと保合で日窒四圓四十錢電化五圓二十錢獨逸五圓五錢見當であるが市中現物品ガスレに人氣硬化の模樣あそ。

粟保合

粟は產地依然出廻り漸く產地相場は騰り當地は上物適品漸に上物に手堅く保合にてゐるが据物は依然挫々しがらず保合の態で每城十二圓錢十二圓九十錢昌圖錦州十一圓八十錢見へである

學校騷動に備へよ

本年度中學校騷動は既報の十七件を總頭として、全鮮各道を合せ六十余件におよんで居る。大體に於ては一ヶ月に五件づつの騷動が起つて居たことになる。學校騷動といふものもその起る一々に理由ありて一概に論じからぬとのみ論じがたきものもあり、相當理由ありとせざるを得ないのもあるが、しかしながら多くは學生々徒がその分を守らざるに發し、教職員の徳未だおよばざるに因つたと見られるのであつた。それも中學校以上に騷動あるはなほ忍ぶべしとして、普通學校が騷動の中心である如き、その少からぬことは何としても教育界の不祥事といはざるを得ない。

◇

騷動はもちろん速かに鎭靜されなければならぬ。理由の存するところを明かにして、極めて合理的に解決を與へなくてはならぬ。當局にとらはれしばらくも假借することは禍根を將來に遺すゆゑんであるから、それは斷じてゆるしがたい。けれども一層大切なことは騷動を未然に防ぐ準備を必要とするまでである。即ち學生々徒の徳をあやまらしめないといふとは取りもなほさず青少年の容氣を涵養することに外ならないのであつて、學校當局はたしかに師範、同時に用意の心理を要求されもするのである。中んづく自校の學生々徒の思想と好尚が現在如何にあるかを、常に觀察し置くがごとき、從來これを閑却したりとにはあらざれども、いさゝかおよばないところがあつたのではないかとおもはれる。その間隙には騷動の一たびおこるや學校當局の未だ完からざるに、騷動は擴大險化するのを常とくも騷動は擴大險化するのを常とするではないか。もし學校當局に充分の警戒があつたならば、騷動は現におこりもしない、假におこつてもこれが鎭靜に一層容易であつたはずである。教育者はいふまでもなく、學生々徒の指導教化を本務とするのであるが、その本務を盡くすがためには、まづ學生々徒の實態を眼前に認識しなければならぬ。彼等が何を欲し何を考へつゝあるかを知りて初めて適切なる教化指導が出來るのである。

◇

學生生徒の思想、好尚が外來の原因によりて影響された實例もあるやうであるが、これとて前を除く外來的原因に對して、學校當局みづから悟然たることは許されない。外來的原因のために當該學生々徒が克服されるといふ事實は、明かに教育上の不名譽であり、恥辱であるといはなければならぬ。折しも學年末にあたり教職はやがて新たなる學期を迎へようとする時であるから、學校當局はよろしくこの點に深きおもんぱかりを致し、騷動の發生を防止するの覺悟なくてはならぬ。しかもなほ騷動の種胚を信じがたしとせば事態に直面し又はこれに先んじて騷擾者と懇切なる諒解を遂げし、騷動の即時鎭靜が可能なるごとく心構二面の準備を忘れてはならない。もしそれ非いやしくも學生々徒にありとせば斷乎たる處置に出づるの自由と勇氣あるを要することといふまでもない。

金輸出解禁 簡單にゆくまい

武藤氏の持論なるが 同時に民政黨でも主張

【東京】目下財界の大問題は金の輸出解禁問題である　大藏省當局は今日までなほ解禁の時期ならずとしてその斷行を躊躇してゐたが政府が解禁を尚早とし得る理由は財界動揺以來我財界の現狀に鑑み不安定であつて、しかも財界に一抹の不安が醸されてゐるからこの政策的準備の下において金の解禁を斷行するのは當を得てゐないといふに基づくものであるが、今回政府と實業同志會との政策協定が成立した關係から政府の金解禁に對する態度が如何に變更さるゝかは注目さるゝ所、時恰も武藤會長は常に金の解禁の時期を主張してやまざる人物であり、武藤會長の主張はこの際直に金の解禁を斷行すべく決意をかためるではないかとも見られないでもないがたゞ政府は問題について三土藏相は依然金解禁を現在の財界の事情について未だ時期にあらざるが如き口吻を洩らしてゐるが、これは從來政府のとり來たつた態度上實業同志會との政策協定によりてはかに持說をひるがへすの威信を顧慮する結果ではないかとも思はれないでもない、併し金解禁は民政黨の持論でもあり、今回の選擧戰の一つもあつた關係から、その關係が頗るデリケートなるだけに簡單に決定されないことであらう。

資金偏在持續せば 銀行減配は當然

大藏省が慫慂せぬても 自然的に實現せん

【東京】資金の偏在は依然緩和せられず、市中銀行は何等の動化を見せてゐない、よつて金融界においては偏在資金の放出消化策について、あらゆる方法を講じ東京一流銀行の如き地方にまで手を延ばさんとするの傾向である、しかしながら資金の需用は依然として緩慢に傾き、起らず大銀行偏在資金整理は何等の効を奏して居ない、ゆゑに財界有力筋においては資金の偏在は今日やむを得ざるものであつては將來においてもこの現象は續くものと見て居る、又日銀預金の如きも今日の如き狀態を以て進むる當然の現象であるとして資金偏在を或る程度まで認めてゐる、よつてこの說を持するものは今日これが對策を講ずべきが當然であつて、資金偏在の事實が今後も續くとすれば、當然銀行等の利益配當率は將來減ぜしむべきものであると見て居る、若しこの事實にして前述の如くならば銀行の配當は大藏省が減配の慫慂をなすまでもなく自然的に減少せねばならぬ運命にある

海外出商業收益 六億圓突破

非常な發達で 商工省で更に助成

【東京】貿易振興の一途として商工省その他によつて獎勵されつゝある海外出商業は近來非常なる發達を見、すでに現在ではわが國際貸借收入上重要な位置を占むるに至つてゐる、よつて商工省はこれが助長策の確立を期するため過般來海外出商業の調査を行ひつゝあつたがその結果によれば出商業取扱ひの商社は三井、三菱、東洋棉花、日本綿花、江商、千田商會その他約二十社におよび取扱ひ總額は約六億八千萬圓に上つてゐる、取扱品目は卅有余種類に達し重なるものは棉花、綿糸、綿布、砂糖等でなかんづく棉花の如きは總額の第一位を占め總額約一億三千萬圓に上つてゐる、なほこれ等在外本邦商社取扱品の生産乃至輸出地の主なるものは印度（總額の二割三分）並に支那（同二割）等であるが各種類別細目は左の通りである。（單位百萬圓）

種目	金額	生産又は輸出地
棉花	一三二	印度及米國
綿糸	九七	支那
ゴム	三六・〇	シンガポール
砂糖	六三・六	ジヤバ
ガンニー及ヘシアン	二〇・七	印度
鮭鱒罐詰	一四・四	カムチヤツカ
大豆油	一〇・〇	滿洲
小麥	一八・八	米國及濠洲
昆布	一〇・〇	支那
大豆	二六・〇	滿洲
米	二六・〇	印度
金物	一三・〇	歐洲
亞麻	一二・五	印度
生絲	一六・三	支那
石炭	一七・五	支那
麥粉	一二・七	カナダ及支那
雜油	九・八	支那
絹製品	一・一	支那
其他	〇・六	
計	六七六・八	

財務局長の演述

酒造技術官打合會における

全鮮の道及府、郡の酒造技術官の會同を催しました機會に於て一言所懐を申述べたいと考へます

最近朝鮮 の酒造業は著しく發達して參つたのでありまして之を生産高から見ましても將又品質の點から考へましても酒税令施行當初に比べますと實に隔世の感があるのであります之れ一に諸君多年の努力の結果に外ならないと信ずるのでありますと共に今後の酒造業の將來は尚大に期待せられて居ることは申す迄もないのでありまして之が實現を期するが爲には今後益々諸般の施設を加へて之が改善助長を計らねばならないと考ふるのであります、殊に最近朝鮮酒に於きましては

製造場を 集約整理致しました結果酒造業は漸次工業化しつゝある狀態であり從來の粗本的の方法より組織的方法に轉化せしむるの必要があると思ふのであります從て製造場の設備は勿論釀造方法其の他一般經營上に付きましても周到なる指導監督を加ふるの要あるものと存じます又清酒に於きましては其の品質近年頗る進歩して内地生産品に比べて決して劣らぬ程度に達したのでありますが將來嗜好の變遷に伴ひ改めて行く點には之れ顧みる方法の改善當業者に對する技術上の指導は最も緊要なりと信ずるのであります

更に最近 酒税令の改正の結果税率増加せられまして酒造成績の良否は直に酒造業者の經營に多大の影響を及ぼすのでありますから之等各種の事情を考慮致しまして本年度に於ては特に技術官を増員して其の必要を充たすこととしたのであります以上朝鮮酒の發達を期するに於ては諸君の努力に俟つもの多き所以を申述べたのでありますが諸君御存じの通り現在朝鮮の酒税は租税收入中主要の地位を占め從つて亦財政上重要なる財源となつて居るのであります隨つて酒造業の盛否は朝鮮の財政上に重大なる影響を及ぼすのでありますが故に此の見地より致しまして酒造業の指導獎勵の重大任にある諸君の職責は頗る重大で今後一層の努力を切望して已まないのであります、諸君は

此の機會 に於て充分に諸般の打合研究を遂げられ本府の意の存する所を諒せられて今後一層酒造技術の進歩品質の改善に力を注がるゝと共に當業者と協力を圓滑にして優良成績を擧揚せられむことを切望する次第であります

池上政務總監の 水原視察

廿一日皇靈祭當日

【水原】池上政務總監は關士秘書官、米田京畿道知事、土師警察部長外五名を從へ二十一日午前九時半京城出發、途中水原郡守、永田水原警察署長は廻々驛附近まで出迎へ同十時四十分自動車にて水原華虹門に到着同所に面長、郵便局長、病院長、勸業模範場等の出迎へを受け參議きの名勝地訪花隨柳亭を訪ひ、朝鮮總督の解を賞し出造ある、華虹門の大正十年八月の大洪水に倒壞したるまゝ未だ完全なる復舊を見ず以來園林も復舊したるを惜み、礎石も朽はてたるに壯者をしのぐ元氣で高樓に登り、殖產課長等の說明に頷て、同高地から水原市街の一望並に城郭等を俯瞰し、昔の行宮そのまゝを詳細に視察し、水原郡廳、郡東山麓並東建議會所および同所郡役所等を視察し正午頃勸業模範場に至り、詳細巡視の上晝食を取り少憩の後西湖畔の杭眉亭に至り、午後一時半頃更に約二里を距つる李王職水原牧場を視察して四時半頃一路自動車で歸城した。

極東の水田會議（上）

―朝鮮農民の福音―

ハルビンにて　松江生

日露兩國の提攜はいふまでもなく經濟的方面であつて、然も最近兩者間が著しく接近となり、殊に種々提攜の事實が具體的に現れんとするは喜ぶべき事象である。過般後藤新平子は七十二歲の老軀を提げ、自らその信ずる所に向つて勞農ロシアを訪問した。後藤子の主張する所は一に經濟的提攜に立つたもので、その思想が赤であるとか白であるとかは深く問はぬのである。食はず嫌ひを排撃に排し、最もよくロシアを理解するゆゑんを披瀝し、日露兩國の親密を進かならしめたことは、政爭を事とするいはゆる政治家の企ておよばざる所であつて、子の卓見が兩國人士を感激的に握手せしめ、有無相通ずの理想によつて極東經濟の振興繁榮を企つるに至らしめたとは偉とせねばならぬ。後藤子の訪露と前後して漁業協定が成立し、日露通商條約締結の機運も、更に極東の開發ともいふべきウスリー沿海州の水田開發を中心とする極東水田會議が、四月五日を期してハバロフスクにおいて開催せられ、東支鐵道農務課からはウオエイコフ、ミタレフスキーの兩氏が出席し、日本側を代表しては、さきに後藤子の女房役として赴露した、日露協會の田中理事が務めに至つたが、最近沿海州を中心とする豫定なるは、極東における經濟關係上より見て、朝鮮人の救濟上より見て、極めて有益のことゝ信ずる。

×　×　×

沿海州における水田事業は、今や帝政時代を過ぎて勞農の時代に進入つて居る。而も沿海州における水田は、各方面より帝政せられ、パラ事、一木、大錢式耕作方法れて居る。沿海州における水田開墾事業の成績も良好なる成績を示して居る。沿海州における水田開墾可能面積は三百萬デシヤーチンといひ、或は二百萬デシヤーチンとも唱へられて居るが、地勢、灌漑、交通等の方面より見て、最も水田に適當した土地は約五十萬デシヤーチンであつて、ハンカ湖の東部地方を中心としての水田可能地は、既に朝鮮人百萬の墾尖を從事せしめることが出來る。水田經營の地積は墾挽殘五十萬デシヤーチンであつて、既墾水田地は未だ一萬デシヤーチンを出てをらず、植付面積の如きも七千五百デシヤーチン程度といはれて居る。然してこれ等水田經營地域としてはグロデコウオ附近、スパスカヤ並にスウイヤギノ附近ニコリスク附近、南部ウスリー、スーチヤン附近、ラズドリノイ附近であつて、ニコリスク附近における平年作は、一デシヤーチンにつき百五十布度乃至百八十布度を算せられて居る。更にこの地方における水田開墾は極めて容易であつて、一デシヤーチン二十ルーブル見當と國家水田トラスト顧問のクロセンコ氏は說明して居る。沿海州における水田地帶は、殆ど永久的に施肥の必要なき迄に肥沃であると、ニコリスク、團部農事試驗所長パンテコフ氏は主張してゐるが、連年作付をなせば數年後收穫分の肥料を施すだけで事足りる。唯だ不斷の勞働と注意するだけで作つた米は、單に沿海州一地方の收穫を蔽ふるのみでなく、極東經濟上に一大德福をもたらすものである。然し肝腎の用水は各方面のものを以て、一人あたり約一デシヤーチンを耕作しうる小規模式のトラクターを使用するが如き形勢は、同地方に居住せる朝鮮農民に、いはれてゐる。

沿海州における水田開墾は、一デシヤーチン五十萬デシヤーチンのもとに沿海州の耕地を擴ぐべく、朝鮮人移住者はやがて水田開墾の功勞者となるべき重大の地位にあるとはいへ、わが日本内地の作付面積に比較して八十日に短く、播種後百三十日にして收穫することが出來る。又米質の如きも朝鮮米よりはやゝ劣るとはいへ、北滿の巴彥米にまさつており、米としてもはづかしからざる品質を備へて居る。

中等教員は 檢定出身が好評

學校出は評判が惡い 苦學力行の徒を歡迎す

（東京）文部省では中等教員の檢定試驗施行をさきには年一回としてゐたが近來これを二回に改め盛んにその獎勵に努めてゐる、これには相當の理由の存することで、その内面には中等教員の素質を改善したらしむべき意向が含まれてゐる。今これを教員たるべきもの一の側から考察すれば二つに分れる。一は官公立大學、高師および私立大學等の出身者、一は檢定合格者である、然るにこれ等就職の結果に徴して考へて見ると檢定出身者が頗る良好な成績を示して居ない、無試驗檢定で許可を得てゐる各大學出身者の中には頗る不良な成績者が多い、それは學校内部における幾多の弊害が加はつて檢定の許可が粗濫に取扱はれ、殊に官公立大學、高師等は無試驗檢定、指定學校たるためその卒業生は何人によらず與へられる、このゆゑに學生はその科目においても檢定許可にありては何の努力も用ひずに檢定許可を與へられる、即ち檢定許可が徒らに濫用される結果を見れば、學校出身の就職後の成績を見るに、苦學力行の苦學力行の、檢定出身の者が寧ろ良好である、これは中等教員の全般にわたる評價であつて文部省においてもこの傾向はやがて檢定出身者を重視せしむるゆゑんである。文部當局においてもこの點に著目し、今後は無試驗檢定を厳にし學校出身者に對してはなるべくその許可を嚴にし檢定者に對しては出來得る限りこれを奬勵して獨學者の活動を便ならしむる方針であると

職業需給 幾分持直す

併しまだ不充分 二月中の職業紹介

【東京】内務省社會局の調査によれば全國職業紹介所において取扱つた二月中の職業紹介狀況は求人數五一、一八一、求職者數六四、一八五、就職者數一七、三七一人である、これを前月の取扱ひ數に比較すると求人數において四、五一〇、求職者數五、四三二人、就職者數において二、七五四人の各増加を示してゐる、これによつてこれを見れば本月の職業狀況は幾分前月に比し多少持ち直した傾向を示して居るが、求職者の消化はなかなかしからず求職者百人中就職者は二十七人の割合で相變らず低位を彷徨してゐる、日傭勞働紹介成績は左の如くである

求人數	三八二、七二九人
求職者數	四二二、四八九人
紹介件數	二八二、〇〇八人

一月中の勞働爭議

内務省の調査

【東京】一月中發生の勞働爭議統計をみるに爭議件數五九、參加人員四、六一九人にしてこれを産業別に分くれば金屬機械器具製造工業の一四件を首位として次が染織工業の一〇件、雜工業の八件、土木建築業の七件、運輸業の三件、飲食物製造六件、其他四件の順序となつてゐる、次ぎにこれ等の爭議の要求事項は手當ての確立又は増額が二三件、次ぎが賃銀増額が二十件、賃銀減額反對が七件、賃銀延支拂、解雇反對、工場設備その他の福利の更又は反對その他一四件などで、その中解雇手當の確立又は増額を要求するものの著しく増加した點は注目すべきである。

京城見物（二）

街頭小感（上）

和島紅雨

京城―朝鮮の中央政府のあるところ、誇り首府である、そしてそれに相應した文化的都市であるさうだ、文化施行の今日、マサカ武斷派の殖民都市であるかも知れぬ、初めて見る朝鮮、首府の京城の第一印象は、私としては何等の先入知識もなく、白紙のまゝであつたことを斷つておく、初めて朝鮮に來た内地人の僞らざる見物を書きたい、野人語にならはずとか、お氣に障つたら御免なさい

他山の石といふこともあるから、京城驛は實に立派である、人口三十萬の都會としては立派過ぎる程立派である、文化的都市の玄關口としては、京城ッ兒自慢の一つたるにさらく申分がない、去つて京城の銀座通りとか呼ぶ本町通りをブラついて見る、路幅二間と狹い通りを自轉車が走ること、人力車が通る、牛車がのそのそりくとあるく、危なくつてあるけりしない、それでも本ブラ通の多いことよ、自轉車と人力車が牛の間を許してゐるところに文化人の雅趣があるのかも知れぬ、とツテ入りながら軒下に佇んだまゝ躊躇ぐは往來を眺めてあた、醫者なぞが軒に看板掲げてあるのがバカに多い、交通巡査こそお飾の職でならない、小僧クン達が暇もなく本ブラの群れの中を突ツ走る、子供をおんぶした若い細君が無頓着にも悠然と飛び越して倒れ、交通巡査には毎度閉口し彼自身して、京城に來て復ひつくり返る、京城生活者のわれ等の嘆きさうだ流石に雅趣ある朝鮮の文人も、これではならぬと本町通りに輕便自動車乘入り禁止の馬鹿騷が持出された、ゴ尤もゝ、おついでに自轉車に乘入り禁止せられたらどんなものだらう、車のお方々は錦なれわれ等の生活に深い關係のお仕事でお先をいでゐるのでもなからうから牛馬の如何に多きことよ、立ンぼの更に又如何に多きことよ、そこに三人、ここに五人、長いキセルをくはへた白衣の人が何を考へてゐるのか、われ等一向に解せない、呑ん氣さうな顏して飴屋の前につつてゐる、甘栗の燒けるのに見惚れてゐる、南大門から郵便局前までの小景である、道はよろしい、さすがに文化都市である、だが何に埃の多きことよ、婦人の白足袋を見よ、顏色をしてゐるさはいか、各戶の煙突から黑い煙は遠慮なく洗濯物を十錢といふ不潔なカラーを汚してくれる、これぢや呼吸器を惡くすることだらう、よいと町にはいれば、相當な構へのお醫者さんの家族が平氣で滿々にいろいろな不潔物を投げ捨てる、その又溝のきたない水で白衣の女が洗濯してゐる、飲料の井戶のそばで、その洗濯物を更に洗つてゐる、その隣町の西側は煙突を立して、行人を挨拶してゐる、誠に個人的自由の旺盛な土地だ、これがいはゆる文化人の特色であるかも知れない、私は不徹底にして、未だ文化の特色をしらざるを恥ぢるのみ

府廳も郵便局も、會社銀行も離れに立派だ、南大門通りなど大阪の堺筋位の幅だ、しかし待てよ、それは外觀の美ではないか、ちよいと外出しても白足袋が灰色になつたり、カラーが一日で洗濯屋行きでは住み心地のよいきれいな街とはいへないやうだ、電車が通つてゐる、府營の乘合自動車もやがては走るさうだ、電燈もあればガスもある、誠に文化的設備がとゝのつてゐるやうだ、だが衛生的の如何に至ることよ、ガスも水道もまだ設りし、何かから來て何も知らぬ移住者は、どこに文化的都市を尋ねしようか

子宮病、血の道

美容を奪ひ命をけずる

あれこれ迷はず效果の確實なる世界的靈藥中將湯て輕症の間に徹底的に治療せられよ

子宮病は心身に深刻な苦痛を與へる恐しい病氣で、此の病に罹つた御婦人は早く治療を施さねば、一生取返しのつかない重症に陷り悲慘な不幸を招く。

子宮病血の道の因 は

普通黴菌の感染を受けて來るのが一番多く、又冷込、月經時の不攝生、月經前後の感冒、無理な勞働、産後の不注意、流産、早産の後は殊に多く、其他の病み出し等も原因となる子宮は非常に微妙な働きのある最も大切な所で、一度子宮に故障が起ると體全體に及んで來る、第一に

この病に罹ると

下腹が痛み又は張る樣な氣がし、腰が痛いてぞくぞくと惡寒がし、而して、内股から腰の方にかけて引きつれる樣な痛みを覺へ、尿意近く、便通が惡しくなり、初めは稀薄な水樣なものが降りるが、段々白い粘氣のある帶下が降り、時には血の固を混じて來る事もある之れを打棄て置いたら大變、段々降り物は多く、月經は強く又は滯り、經期中下腹に疼痛を

覺へ、下腹が膨つたり痛んだり、腰は冷え、足はつれ、頭痛、眩暈等を覺へ、肩が凝る、又神經過敏となり直ぐ怒つたり、くよくよ物案じをする、便秘し、又消化も惡くなつて食慾が減り、身體は疲勞して顏は蒼白くなり、氣力衰へ、いくら花を欺くやうな美人でも日に日に姿はやつれて來る、そして女としての務は出來なくなり、又は不感性となり、進んで不姙性は勿論、夫婦の和合は破れ何の樂しみもなく、一生取返しのつかない惱みを殘すにいたる、この恐るべき子宮病は

效力無比の良藥

には中將湯を召上れ、中將湯は多年の經驗と實驗を積み研究に研究を重ねて痒い所に手のとゞく樣に婦人病の治療に對して合理的に製劑せるもので婦人藥の最高權威として洋の東西を問はず世界到る處に愛用せられて賞讚を博して居り、又斯科婦人科の諸大醫も子宮病血の道産前産後等婦人病に最も良い藥として推奬せられて居る、效力無比の信用ある良藥である、此の中將湯は此れ等の婦人病を治癒し、血液の循環が良くなり新陳代謝が活潑に行はれ身體の抵抗力を強め全身の機能を鼓舞し體內の弛緩を排泄して根本的に身體を强壯にする、だから常用者は年が寄らず何時までも若々しさが保たれる。

産前産後

姙娠は生理的なもので病氣ではないが姙娠して二三ヶ月目から惡阻をして時々頭痛や嘔吐を催し身體に倦怠を來す、この惡阻がひどくなると體が保てなくなります、又七八ヶ月になると全身に浮腫を起して危險を來すことがあるから、體を冷さぬ樣にし中將湯を忘れず召上ることである、中將湯を召上れば姙娠中の疾病を未然に防ぎ、榮々とお産が出來て生れた子は丈夫である、產後に召上ればフル血がよく下し、新鮮な血を發び肥立がよく、母子共に安全で早く元氣になれる、

重なる喜び

子宮病血の道が治つて子供が出來た喜び、晴々とした氣分が晴れやかになつた喜び、夫婦の愛が復活した喜び等々の喜びは中將湯の愛用者でなくては味ふ事は出來ない健康保全の爲家庭平和の爲欠かさず御愛用をお勸めいたします。中將湯の定價は三日分五十錢七日分一圓十五日分二圓廿三日分三圓四十日分五圓八十五日分十圓で全國の藥店にあり、（加減湯は十一日分二圓）品切の際は本舖へ、本舖は東京市日本橋區通四丁目津村順天堂（振替東京六〇八）又は大阪市南區長堀橋筋一丁目津村順天堂支店（振替大阪四五大）

早速治療

を施さねばならない決して恥つてはならぬ、ところが婦人は内氣な上に本病が本病だけに人に相談するのも恥かしく、人知れず惱んだり、又頭痛腰痛や下腹内股の痛み等に悩るのは女には誰しもあることで又こしけや下物のするのは女には附物だ……苦痛を我慢して放つて置いて病勢を募らし身の破滅を招くことが酷くない。

小兒の病氣には童丸が第一

痔疾

自宅治療藥

內外痔核及痒痔、脫肛、肛門の裂創、肛門部糜爛、出血、痔瘻の治療及豫防

止血、鎭痛の力が最も強大、且つ迅速でありますから患部の激痛及出血を止め腫痛をして蘇生の思あらしめるのは本劑の一大特色であります

○

防腐、殺菌、吸收の力も强大でありまして、肛門裂創、糜爛等を治し、痔核、脫肛の如きも自然的に收縮し又痔瘻の膿血を吸收して治癒を促進する卓効を有して居ります

○

痔疾患者の最も痛苦する際は、即ち手術の苦痛なく自宅に於て簡易安全に前記諸症を治療せんとするに最も適當、且つ有効なるものとして切に本劑の御常用をお奬めする次第であります

○

早春より梅雨季に至る痔疾の惡化期には是非本藥を御常用の上、治療及豫防の効果を收められんことを切望いたします

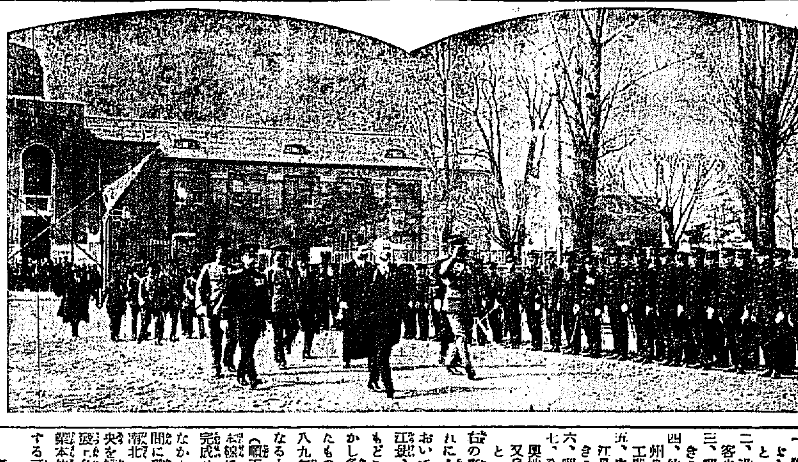
小松 ぢの藥

小松痔退膏（貼付藥）　各　三十錢　五十錢　一圓　二圓
小松痔退座藥（挿入藥）
小松痔快丸（內服藥）

全國各地の藥店にあります

發賣元　東京日本橋區堀留町　製藥問屋　玉置合名會社　振替東京七二

新義州に於ける御慰問使



各般の利害關係を力說し即ち仙川大田驛は
一、險惡なる山嶽多き爲工事夥だしく從て工事も亦至難なること
二、沿道が山間僻地なるが故に荷客少なきこと
三、哩數は鳥全間より一哩のみ短きこと
四、仙川は閑散なる一小驛なり全州鳥致院間は坦々なる平野にて工費少なきこと
五、忠南全北の都會地なる全州、江景論山、公州を經由し荷物多きこと
六、哩數は一哩のみ長きこと
七、全州は全北の首都にて同地と異地の荷況輻輳するのみならず又鳥致院は湖北線と直通すること

右の事情を力說せし爲根津氏もこれに心を動かしたのでこの機會において全州は勿論沿線たる論山、江景、公州および鳥致院においてもどこまでも根津氏の決意を翻かし各地年來の宿望を達せんとしたもので爾來有志たる嘆念線は今後八九年後において漸く完成の域に達するもこれを根津氏をして對抗線に結びつけるまで三年以內に完成せしむべしとの口吻を洩らし（順天全州間）を割ずとせば京釜、湖南の直通連絡を圖り、なかんづくこの線路を全鳥致院間に確定すれば江原、忠南北、全北の直通連絡を圖り地方産業その他文化に多大な利便を見るべく經濟上根本的にも充分に顧慮を要する可能性があると（公州）

忠清南道
鳥致院の學組選擧
珍らしい無風裡に終る

鳥致院學校組合議員選擧は廿一日小學校で施行したが現議員は立候補せざることに申合せはしたものゝある一部の野心家が暗中飛躍をしたといふので選擧界に一脈のセンセーションをおこしそれが原因して十九日にいたるも一人も公然立候補の名乘りをあげし者なく而かも事態に直面して非常に狼狽し有志の會合を乞ひ該合の結果立候補はせざるも爭に當選の際は受諾するといふ條件の下に二十日にいたりなるべく新進の人材選出を本位として有志とともに立候補者輩出しといふ選擧界未だかつて見ざる珍事に殺到するのやむなきに至つたが當日漸く定員八名を輩出しはしたもの二三の立候補者は選擧事務所の天幕も、作らずあつけない無風狀態の下に午後四時廿分開票の結果左の如く決定した（鳥致院）

百六十票　日下部輝太
百四十九票　小長政太
百四十四票　淺川武太
百二十七票　伊藤甚吉
九十五票　小栗直臣
九十五票　高畑計金次
五十六票　小野三郎
（不明）　辻川喜助

天安郡農會
各種品評會
褒賞授與式

天安郡農會では十九日午後一時から天安公立小學校雨天體操場內で昭和二年度中の各種品評會の褒賞授與式を行ひ定新組合長の開會の辭に次ぎ郡農技手その他審査技手の審査報告褒品の授與組合の謝辭後來賓として東拓支店長その他の祝辭あり同三

時農會に臨會した受賞者の面別左の如し（天安）
▲水稻多收穫品會一等賞邑面一人修身面一鶴山面二等天安、木川城南、豐歲東面稷山、北面各一人三等天安面十四人四等城面二十二人
▲堆肥品評會一等廣德、城南、成歡の三人二等廣德、三城南四成歡四三等廣德二十八四等城南二十一人
▲桑園品評會一等修身笠場、稷山各一二等豐歲成歡木川、東面稷山各一人三等天安百十二人四等天安百二十人

大田麻雀會
一等和田氏

大田公文堂書店主催麻雀大會は二十一日午前十一時から荒川で朝鮮內地、京城、江景その他からの參加七十餘名に達した三回戰を行つて六時散會したが左の成績で優勝の榮冠は和田氏が獲得した

一等和田（三、三〇〇點）▲二等江景龜江（四、八〇）▲三等津村（三、六五〇）▲四等吉泉（三、五一〇）▲五等西本▲六等堀內▲七等佐野▲八等金仲▲九等猪岡▲十等荒駒▲十一等冨戸▲十二等岩井▲十三等和田夫人▲十四等佐藤▲十五等金相以下三十等

道立農學校
入學者

趙翊來、金在三、趙光鎬、金顯煥、鄭一南、柳志元、林琓喆、禹夏泳、許金鳳、羅秉洙、朱弘清、金乘福、申昌用、鄭鍾浩、朴龍俊、宋宮玉、尹稷用、申本鄭雄、金錫鉉、吳興根、李徽成、尹相範、羅永吉、劉達用、申竹均、秋琥學、具然晦、韓定熙、李佑吉、李秀千、李啟洙、李溶順、閔漢植、金昌得、朴鎭教、方周鉉、李興永、金根培、安長勳、金炳來、趙完根、柳龍澤、李澤雨、片茂英、朴炳憲、李起熙、成世錫、高英貴、柳庚茂、朴順在、朴培熙、鄭昌熙、成百鎮、山下港、朱榮順

全忠線
敷設問題
根津氏にも色氣がある

鳥致院驛大田鐵道敷設運動問題をもたらし全州、論山、公州、鳥致院各地の有志十數人が上城した事は既報の如くであるが最初根津南朝鮮鐵道會社々長が太田を視察したのは自動車たる論水、木浦間の中間驛太を基點とし京城、驛水間を起點とし三年前敷設決定になつた麗水線（馬山、順天、全州、裡里）の內順天、仙川（全州以南五里小驛）間を新設し仙川から更に太田までの新線を結ばんとする計畫であつたが根津氏が太田視察を了し全州を訪問した際全州有志等は京畿府の起點地點は仙川太田間より全州鳥致院間が遙に優るべき

黃海道
海州女學校
卒業式

海州公立高等女學校では二十日午前十時から同講堂で第二回卒業生廿三名に對する卒業證書授與式を

紙面の寫眞は今日迄に表彰された又江里別小學校は廿三日江景公立普通學校は廿日いづれも卒業式を擧行した

卒業式
大田商業補習學校の卒業證書授與式は廿一日午前十時擧行した卒業生三十七名で優等生として（右）李昌榮、（左）李昌

平安南道
學校の態度强硬
父兄會て善後策協議

校長排斥の烽火を上げ全校生徒六百餘名が結束して盟休をなし紛糾を醸げてゐる平壤光成高等普通學校當局では退學處分を斷き斷然一般を協議中であつたがいよ〳〵最後の處置をかため斷然强硬なる態度に出でることになり最初の敎校の方針通り六名の發論を免職さすこととおよび學生が全部退學處分を求むとも應はず學生側の首謀者を退學處分に附することに決定した學生側ではもし一名の犧牲者でも出した場合は最初の決議通り學校側に對抗して同盟退學の擧に出るべく問題は益々紛糾に紛糾を重ねんとする形勢であるから二十三日午後七時から南山峴敎會堂で臨時總會を開き善後策を協議することになつたが或は意外容易に同問題も解決するものではないかと見られてゐる（平壤）

通信競技會

平壤郵便局では廿一日午前九時三十分から同局內で通信競技會を開催した同會は四月京城で開催される全鮮通信競技會の豫選ともいふべきもので平壤局の外西鮮三道內二十餘の各郵便局から代表選手二百余名參加し熟練せる技術の手腕を競ひ盛況裡に午後五時終了した審査の結果左の通し（平壤）
▲郵便一等金齊昌、二等西和大一▲電信一等李泰獻二等小林男▲

高普合格者

（海州）
滿口正娥、金戴東、高昌璧、吳兩命、柳俊植、金相和、李允漢、鄭永祚、韓甲洙、崔塋瑞、崔常善、李容命、朴興祚、朴鍾星、李乘煥、崔寅鳳、金錫鳳、張昌善、金明秀、林相奎、朴泳瑀、鄭泰煥、朴敏孝、崔明俊、李岳星、孫聖濂、柳仁燮、、崔明煥、趙曾東、李章教、金裕英、李商翔、安炳世、李淑翰、李瑛、韓炳喆、李光珠、吳台錫、崔昇熙、李京完、俞龍煥、洪性大、孔勳李敬漢、崔龍□、金相鍾、朴世欽、吳世敏、邊藩楨、方和玉、吳錫元、李鍾殷、金在仁、趙殷□、趙泰子、全弼宇、張俊成、李熙浩、尚寅淳、盧基信、朴炳連、李敬祖、金宗國、朴觀英、周昇南、崔孝賢、宋光玉、李鎭燮、朴鳳根、蔡仁鏡、柳瑞鍾、金錘星、李學善、成東赫、李德順、金觀敏、徐正浩、張春澤、吳寅喆、李炳一、李東勳、吳南煥、洪京基、金麟善、中錫俊、尹一貞、李內亮、林宗文、洪性範、黃熙亮、吳禹錫、黃淳國、金順平、張鶴忠、金宵山、李永洵、張學榮、李殷馥、任星鎬、李壽男、李鴻變、金錫九、朱賢楠、鈴木宗雄、韓得元、李燦根、金蓮鳳

授與された優等卒業生氏名は左の通りであつた（海州）
▲優等生三浦元トキ子▲和田菊榮▲楠木マサ▲四ケ年精勤和田菊榮子▲楠木の雁校

の醜穢卒業生總代和田菊榮嬢の答辭の朗告的演說があつた次ぎに知事代理の告辭來賓の祝辭在校生總代の祝辭卒業生總代和田菊榮嬢の答辭あり閉式來賓には別室で祝宴あり生徒の手藝品の展覽會を巡覽し正午一同退場した播元トキ子嬢は成績優等の爲李王家御下賜記念賞を授與された優等卒業生氏名は左の

一生代表として披露され一年々年二名に賞品を授與し一いで勤勞者讚ありそれより卒業生に中學行した播元校長の祝式の辭

合財袋

◇……平壤高等女學校南門禮校一二、三年生十名が昨年十一月頃滿洲方面へ修學旅行をしたる際安東縣の支那料理屋に登樓し飲酒したこと此程發覺學校當局では校規を亂るものとして十九日教授會を開き二名を一ケ月の停學八名は一週間の停學處分に附し何れも一ケ年の監視をなすことに決定

◇……平壤商業會議所は二十二日一時から役員會を開き燃料問題調査委員の決定及平壤功勞者表彰の詮衡をなす

◇……十八日朝外出したまゝ行方不明となつた平壤飛行第六聯隊第二中隊二等卒山口政一（二三）は平壤神社の社殿の床下に潜伏していたが腹が空つたので這ひ出したるところを十九日夜飛行聯隊の者が發見憲兵隊の手を經て飛行隊へ歸還

◇……平壤紅橋町二鬼塚正太郎（六〇）は十九日午後十時頃平壤驛を距る北方約六丁の地點の京義線に飛込み壓轢の鐵道自殺を遂げた原因は目下取調中

◇……暖が來て賭場、闘爭、家出が多くなり平壤署人事相談所繁昌す

一等金齊勳二等西和夫三等金天雄三等金鍾義三等田島碩地方一等金齊勳二等山田正文三等古川證男▲府縣區分及把采一級一等金鐘勳二等西和夫三等服部明地方一等金天雄二等金成俊一等松尾周市二等張仲一等長雅雄三等高□二等金錫燦一級一等文成俊▲趙玩二等張淵二、二級□等□□□三等金文錫▲一等金泰國八重子二等金俊鳳三等伊藤源太郎▲和文逸受一級一等小林勇二等安泰獻三等山根朝一、二級一等桃谷和夫、▲等三田村博、三等野村敏夫、▲小林勇、三等安泰獻、一級一等野村敏夫、二等四方祿吉、三等二田村博▲歐文逸受一級一等安泰獻、二級一等小林勇、三等吳光變、二等野村敏夫、三等三田村博、▲市內ブラツキン乙甲一等木村常子二等內田信子三等綱尾智子乙一等田邊幸第二等滿口マサヨ三等西村延丙一等高川久子二等鈴木玉子三等佐伯君子丁一等木村△ニエ二等加茂敏子二等前原鶴子三等藤加川タヅ子二等林幸子二等沈花貞吉サヨ巳一等竹島利子與二等藤吉アキノ三等宮本キミ子▲市外發信電記二等師岡ハルノ乙一等滿口マサヨ一等前原鶴子▲市外發信競計甲一等佐藤年子二等上田ヒサ三等清水たみ乙一等高橋キミ二等非上キミ子三等佐々木久子

全羅南道
和順線
變更か
光州は致命的大打擊

南朝鮮鐵道會社長根津嘉一郎氏來光の際南平驛附近平野を視察して同平野の廣開なるに感嘆して「全南の寶庫は正に南平である」との冒頭を發せした氏はこの時すでに和順線の工事をすゝこの線に變更すべく腹案に描いたらしく噂されるが萬一豫定線がこの線に變更するとせば光州は致命的大打擊であるからとて十八日午後八時から湖南銀行樓上に光州繁榮會臨時大會を開いた和順から豫定の建設を出願實施せしめた某派豫定線を變更せしめる態度を執り和順の鐵道問題の經過を述べ光州として和順鐵道の絕對必要なることを力說して二三意見交換をなし滿場一致左の決議をなした
一、光州市民は南朝鮮鐵道線を豫定の如く光州市より直接和順邑內を經て寶城郡天臺水に通ぜしむる事を期す
　　三月十九日　光州繁榮會

かくて國鐵理事長および根津氏

光州高女合格者

眞木照子、石井タツヨ、清水花子、白井順子、瓜生富久、窪田房江、山畑ヒデ子、細田操子、中山ヤス、西山千代江、田口トミエ、小田トシ子、古村久子、宮本順子、廣瀨貞子、村上喜子、佐々木幸枝、小河喜子、仙波タカヨ、久保民、金園子、富安ハツセ、魚谷彌枝、清君代、小澤一枝、古川タケ、戶田眞子、梁田アサ、石田保子、香奈花子、伊藤スミ子、光成堯子、山位崎スミ、金子アヤミ、原田泰子、松田豐、佐藤富美子、、宮川雪子、浦キクエ、伊澤スミ子、宮川靜子、清水清花、藤永きみ子、宮田靜子、みなえ、阿部ふく、安達文子、山本登代子、原田山アヤ、吉川キヨ、入見惠め、高橋浦子、梅田喜子、村井、田中ヤス、名取和子、坂上幸子、千原幸子、市藤綾威子（山縣順）

全羅南道
御來光中の御厚意を謝し光州市民は和順線に付き左の如き希望を閣下に懇請し直り御賢慮を請ふ
南朝鮮鐵道の第一期線は豫定の如く光州より板峙を經て和順邑內を通過せしむる樣懇請すること
かくて和順の鄭鍾羽、良太郎、鄭田勝太郎、南國悅、吳在鎭の諸氏は光州の吳威昌氏と共に二十日陳情の爲上城した（光州）

慶尚北道
痴情から殺人未遂
犯人は直ちに鐵道自殺

慶山郡慶山面大洞里方止容（四）（旦）は二十一日午後十一時三十分頃まき割を提へて同面中方洞宇野長太郎（水利組合員）方に赴き同家の長女芳子（二〇）を屋外に呼び出し二三口論の末いきなり用意の斧で同女を切りつけ頭部左顔部および左腰部の三ケ所に惨き負傷を負はせる重傷を與へ血に染つた斧を手にかざし通りかかつた朝鮮人を追ひ散らして逃走したが慶山驛線路に出て自殺を遂げてゐるのを發見した原因は二人は數ケ月前から醜關係があつたが近頃芳子が親類の補にする風があるので邪推はその薄情を責め復讐を迫つたが聞入れぬ處から殺意を起こしたものらしい。なほ芳子は目下道立大邱醫院に入院加療中であるが重傷で一命は取り止むるも全治までには二ケ月を要する見込みである（大邱）

咸鏡南道
元山谷町勞働青年會をうつて一丸とする元山聯合青年會は廿一日午後八時から南山會館樓上において盛大に發會式を擧げた網谷議長の開會の辭および各年代參觀者の経過報告の宣言綱領を朗讀するまでの
元山聯合青年會
發會式擧行

浦項公普學藝會
浦項公普通學校では二十一日午前十時から兒童の學藝會を開催した（浦項）

朝鮮者と一般の委員長として前總委員として女性委員と現況を提出することゝなり滿場一致可決して散會後會員の中から松田德太郎、松谷興太、谷口義、堀野秀三の八氏を擧げた、なほ二十日夜は市民大會の結果今後の運動方針は大綱に於ても何れも異議なく同意し前記市總会議で...

大郎の
公會堂
記念事業に設立內定す

御大典記念事業として大邱府は何をなすべきか未だ大邱府では去る十八日昭和三年度豫算內示會の席上で府議員に諮つたが府民の輿論に於て公會堂の新築に重點をおいて若し公會堂設立に決定すればその費用十萬圓として年額五萬圓位は府民の寄附を受けなければなるまい。されば賦課不況の今日それは不可能な事であるとの說も多く、その他の公會堂、ガス會社および倉庫問題

元山高女卒業式
元山高等女學校卒業式は二十三日擧行、卒業生は本科七十一名補習科十三名で上級學校入學者十名又本年度新入生百名に對し志願者は百四十名であつた（寫眞は優等生前列右、補習科中田列右から本科久常智惠子、陸奧春子、登崎春子後列右から松本しず、根本久、中島モト、エの各孃（元山）

大谷兒童園卒業式
咸興東本願寺の經營にかゝる大谷兒童園では廿四日午前十時から第一回保育證書授與式を擧行する尙式後元兒と未了兒とのお別れ會を兼ねた喝歌、遊戯および手藝展覽の會をも併せ行ふ（咸興）

小便と心中
二十一日元山幸町郵便局裏手の下水溝に上半部を泥中に埋まつた內地人男の死體を發見したが右は幸町二の七の佐藤玉野利三郎（三）で前夜泥醉し下水に小便せんとして誤つて墜落窒息したものらしい（元山）

各銀行帳尻
元山組合銀行三月十五日現在帳尻は左記の如くで、前年同期に比し預金十五萬餘圓増、貸出五十一萬餘圓減である（元山）

預金　定期預金三、〇五三、四八七圓▲當座預金六九一、五四〇四圓▲特別當座八六六七、六四五圓▲預金合計三、六五二、七五七圓▲合計四三七六、二二九圓
貸出　貸付金三、八四一、九七二圓（公金貸付一、一〇〇四六六八圓）▲當座貸越二、八四〇八圓▲手形七七二、五七七四圓▲荷爲替手形四四、九七〇圓▲合計九、三四一、九一一圓

平南雜俎
▲平南道農會總會　延期の開西府兼六日は都合に依り無期延期となつた
▲平壤府立共進中の巫嶋開所および龍川郡招島間の渡航は巫嶋通ひ人の凍結の水上交通は二十八日から禁止された
▲平北道各組合の三年度豫算は前年度に比し約十六萬三千圓の增減なく來る二十日頃組合を開き附議するはず
▲平北道部喜屋佐呂間町郵便所長柴田喜治（二二）は本月上旬同町富井ケルの貯金二百圓を詐取し又大阪淀區佐中屋皮革店の店員中村吉（二五）は集金七百圓を

江原道
勞働共濟會
役員改選

春川勞働共濟會では最近米未だ日も淺いが今や會員は百余名に達しまた改選を行ひ內容を一新した、なほ基本金をうる爲め奔走と努力とを拂ふため去る十日の總會席上で役員の改選を行ひ內容を一新した、なほ各事務所を求め一ケ年の豫算等の諸事を協議して...してゐるが同會は將來相當有為...

朝鮮人キリスト教青年會では六日市內衛生組合會議室で臨時總會を開き改選された役員は左の通りである

平安北道
面長の不信任決議
宣州の暴行事件紛糾

定州郡伊倉面內で共助組合貸付金督促中侵務者に暴行を加へ爲なくも問題を惹起した定州郡龍池面長の伊倉面民大會を開き面民の反感はます〳〵たかまり定州廣友會は伊倉面民大會を開き面長の不信任を決議し委員二名を擧げて面長の更迭を郡および道當局に陳情し飽までも目的の貫徹をはかると意氣込んでゐるがその裏面には同面長の椅子をねらつてゐるものがあるらしいとのことである（新義州）

京畿道
清酒喇酒會
仁川釀造組合は廿一日午前九時から公會堂で第五回清酒喇酒會を開催朝鮮は勿論內地の各銘酒を參考として審査の結果左の通り當選午後五時から同會長藤田府尹の賞品授與式を行つて散會した
▲最優等金牌鷄朝日釀造會社▲最優等銀牌深見貨市▲二等銀牌增田屋商店▲二等銅小助深見貨市▲二等大島高野周三郎▲二等遞理松市原雄吉▲二等鶴正宗盛田梅吉

水原の
撞球大會
本社優勝盃は殖銀俱樂部へ

毎年春秋二期の水原聯合撞球大會は從來同會の主催であつたが昨年の總會で本年春期聯合大會から本社寄贈優勝盃を常盤俱樂部と定めたがその第一回聯合大會を二十一日午前十時から驛前東山俱樂部で第七回目の優勝盃爭奪戰を擧行した、各俱樂部が必勝を期して猛練習中であつたが丁度當日は池上政務總監の水原巡視とあつて各官廳側の出場不能のため例年に比して多少の寂しみを感じたが殖銀、東山、相愛各俱樂部が互に鎬を削り一勝一敗、殖銀は全く接戰の有樣で東山俱樂部と二回の差で優勝の月桂冠を得た殖銀の戰績は目ざましかつた、午後三時頃盛況裡に終了したが當日の結果は次ぎの通り（水原）
▲團體優勝（カップ受領）殖銀、二等賞東山、三等賞相愛
▲個人賞一等賞大衛（東）二等賞石島（殖銀）三等賞阿部（殖銀）四等賞車（相愛）五等賞戶次（東山）

江原道（京畿道）

慶尚北道

安東雜俎
▲安東輸入組合は廿二日午後四時から正隆銀行支店で特別委員會を開催事務打合せをなしたが特別委員の外中村商議會頭長、朝鮮正隆兩銀行員並に滿鐵勤務係員等も出席
▲安東高女の第一回卒業證書授與式は廿日午前十時から擧行平野學務課長訓辭代讀の告辭を代讀し來賓中岡田領事谷北知事大津地方委員議長祝辭を述べ次で在校生總代の送辭、卒業生總代の答辭があり閉式した第一回の卒業生は卅三名で優等生として在校生總代は柳宮みつ子孃に學校賞は佐伯美智子田キミ兩嬢に授與された
▲安東實中訓練所生は廿五日午前八時の列車でハモタンに赴き新高炮員合同の演習行軍をなし同日夕刻歸安すると

滿洲
◇刑務所から放免になつたものが...
（滿洲）

地方集會
▲平南道產業講習所卒業式　廿二日午後三時から（平壤）
▲平壤公立普通學校卒業式　廿三日午後一時から（平壤）

地方人事
▲水口隆南知事　二十一日晉州出發
▲高村政吉氏（全南道理財課長）二十二日夜發京城へ
▲矢野侍從武官一行　廿一日午後二時七分平壤着ホテル
▲尾利鐵務局長　同上
▲曾禰平南知事　廿日歸南浦往復
▲小笠原條唯氏（愛知縣一ノ宮町長）廿日平壤來同日北行
▲中村高等法院檢事長　廿四日新義州廿六日歸任の豫定
▲水野法務局法務課長　二十五日新義州着廿六七兩日滯在二十八日朝歸任の豫定

全羅北道
裡里から
◇裡里府居町助次郎（四三）は裡里朴成七外數名にモルヒネを密賣して居た事が發覺し十九日裡里署に身柄を留置取調中
◇平北古阜郡面峰里徐東先（四二）は益山郡琶安面九山里に來てモヒの注射を爲して居たのを十九日同駐在所員の手に擧げられ裡里署で懲役二ケ月の即決處分を受けた
◇益山郡益山面馬洞里朴判福（二九）は秤衡を不正に使用し一貫匁に付二百匁宛を不法に領得して居た處を十六日舉され罰金五十圓の即決言渡を受けた
◇全州府喝町孫平錦（三四）は二十日午後二時頃大正町四丁目入口に立掛け置いた自轉車を盜まる
◇裡里學校組合會議は二十六日開催の豫定である

群山から
◇群山府民の食膳に飯蛸がのぼり初めた、お次は下旬頃から名物の白魚が食膳を賑はすとゝう春だ
◇彼岸のお寺詣りが濟むと湖南の櫻の名所群山公園では茶店の建築と、皆がふくらみかける
◇花の名所の群山公園に其の昔の花を偲ばせることに依つて花時代を思はせる茶店の、中本の藤八婆さん連れ添が此の程死んだ、一千圓の保險金を中心として親戚の二三や他人の口も混つてゴタツいてゐたが解決して藤八婆さんは今年の花にも一日ケ箱のビールを賣つて見せると張氣が好い
◇十八日に來群した貴族院議員の根津嘉一郎氏は、たつた一時と五十分の短い時間で港灣を視察するやら料亭大よしで飯を喰ふやらして代人をして群山港の情勢を精査せしむると言ひ置いて歸つた
◇二日から五日間、群山府廳の會議室に陣取つた西全北地方課長以下十八人の箇職員は、年度末前會計伏改善として府事務の檢閱をやつて居る二十三日には野田內務部長もそれに加はると云ふので府では眼を丸くして『へエ、隨分大勢でござえます』と言つて居る

當選御禮

今回不肖等鳥致院學校組合會議員ニ立候補シタル處幸ニモ當選ノ榮ヲ得候ハ偏ニ各位ノ御同情ノ賜ト深ク感銘仕候今後ハ各位ノ御鞭撻ヲ乞ヒ誠意ヲ披瀝シ御期待ニ副ハンコトヲ希ヒ茲ニ謹ンデ御挨拶申上候

三月廿一日

（イロハ順）

日下部輝太
小長政太
淺川武太
伊藤甚吉
小栗直臣
高畑計金次
小野三郎
辻川喜助

元山府民の公憤
公職者總辭職の經緯
片倉組製糸工場設置につき
道當局の片手落ち

既報の如く元山各公職者および緊急會幹部は二十日夜商業會議所上に集合、東上委員杉野、小野兩氏から片倉組製糸工場設置問題の經過報告を聽取したが、昨年山十組が成興に製糸工場を設置すべく當局と交渉中に、元山では別に永興以南の五郡および江原道北部の繭を原料とする工場を元山に設置すべく、中野道知事の諒解を得、永興以南四郡の有志と協力し詳細にわたる調査をなした上大邱なる片倉製糸工場に照會し片倉組に工場設置を勸誘した所、同組では成南道へ進出の希望があり永興郡の某有力者にその援助を求めつゝあつた際なので喜んでこれを承諾したが、出來うるなら道內全部の繭の供給をうる事とすれば一層好都合であるといふのでこの點について道當局の諒解を求める必要あるため、元山側との交渉は一時中止の姿であつた所、二月に至り片倉組は當局の諒解で成興に工場敷地を買收したとの報に接し元山側は非常に狼狽し委員を道廳、大邱、東京に派し運動を試みた所、道當局は山十組が事業を見合せたゝめ期待がはづれたので昨年末來府の內務部長出張上した際、內務部長をして片倉組役員に成興に工場設置を勸誘せしめた所一も二もなく快諾し敷地を買收するまでに至つた事が判明したので、委員は前年の內約をたてに片倉組重役の反省を求めたが結局不得要領に終つた、片倉組が道當局に迎合し元山側との內約を無視した事は不德義極まるものであるが營利を目的とする以上多少恕すべき點あるとしても、中野知事が元山府民を欺瞞した行動については到底看過する能はず、かゝる不公平不信な知事の下に公職にあるは忍び能はざる所、又事をここにいたらしめた不明を府民ならびに五郡々民に謝するために公職即ち府協議員、學校組合議員、學校評議員、商業會議所議員全部辭職の上、市民および郡民大會を開き詳細報告し中野知事不信任を叫びをあぐる事に議一決し、各公職者、緊急會、市民代表、元山會から大會委員二十名をあげ午前一時漸く散會した

道知事に彈劾文
杉野會頭等から提出

杉野元山商業會議所會頭および小野府協議員は元山府民を代表して大要左の如き彈劾文を同知事あて提出した（元山）

今般成興邑に片倉製糸工場設置の件に關し客月廿三日元山より有志打揃ひ閣下に拜謁御伺ひし意見交換の結果として大邱片倉製糸工場顧問內氏宛御面會を拜受し斷元協議の上私共二名交渉委員に選ばれ同月廿七日出發大邱片倉製糸工場に誘內氏を訪問し同社新設工場を先づ第一に元山に設置せむことを要請せしに本件に關し誘內氏は元山と從來の關係を熟知せるに拘らず言を左右にし數時間折衝の末同氏の言を綜合要約すれば

一、斯かる重要問題は自分として如何とも取計ふこと能はず

二、今日となりては成興を中止し之を元山に移すこと不可能なり

三、第二工場は將來必ず元山に設置すべきに依り其れ迄猶豫せられたし

四、將來の第二工場に付て御承諾を得らるゝならば今より用地を買收し準備に置くべし

五、若し以上にて御承諾を得られざるに於ては元山へ申譯のため目下計畫中の成興の工場をも中止し片倉の成南進出を一時見合すより致方なし

六、以上の如くに付是れ以上は兩氏に於て東上し直接片倉重役と交渉せらるゝことを望む、若し本社にて誘內を招致するに於ては直ちに東上すべく準備し置くべし

茲に於て考ふるに第三は全く問題とするに足らず第五の片倉をして元山、成興の双方への工場設置を中止せしむとは道の產業開發上要求すべき性質のものにあらざるに依り此の上の交渉は直接本社と行ふものなるを認め直ちに東上し片倉本社に今井副社長外、重役數名と會見し元山と片倉製糸との關係を詳述し誠意を披瀝するところありしに再三會見の結果に徵すれば今回突如理不盡に成興に設置するに至りし不明なる動機は道當局の如何なる誘導ありたるやを想像に難からず大邱に於て誘內氏の言へる如く今現に着々工事を進捗せしめつゝあり今更之を中止し元山に移すこと能はず見込みに相濟まざる儀なれども第二工場は將來必ず元山に設置すべきに依り今回は平に寛容せられたしと繰返すに過ぎず、私共の要求を退けんとし拙劣なる商取引の駆引的言辭を弄するを以て更に東上し同社重役と折衝したるに今井副社長始め重役は結局上述の言を繰返し終りに今井氏は今回の失態は自分等重役としては元山との關係を誘內氏の如く熟知せざるに由るたることにして全く不德の致すところなれば此の老人に免じ只管寛容を願ふと言ふに過ぎず以上の事實を觀察し退いて考ふるに片倉の如き例令營利に汲々たる餘り道の意に迎合すべく成興に工場設置の希望を申出でたるにせよ豫て元山との關係を熟知する道知事閣下として一應は元山の意見を徵せらるる位は當然の義務なり、然るにも拘らず元山に秘し道より誘導し、之れが擁護するが如きは全く沙汰の限りにして知事閣下は故意に斯かる事に出でたるものと推せらるるも辯解の辭なかるべし、抑々客年初頭成興南道內に製絲工場設置のことに關しては當時既に山十會社に於て道の諒解の下に成興に設くる計畫なりしが種々なる故障のため之れが實現を見ず遂に當分延期の姿にて經過せしは閣下の御計畫なれば敢て說明を要せず而して之と相前後し我が元山に於てもこの種工場を設くるは氣候、水質、地勢、勞働其他各方面より觀察して最も適當なれば既に周知の事實なれども時期尙早のため昔時迄之れが運動を開始せざりしが年々成南及江原道產繭の激增を見るにつけ元山に工場設置の緊急なることは有志の間に相當問題化せられたりしが成興に於ては先きに手を染めつゝある山十製絲會社の計畫に考慮し別に他の會社即ち片倉製絲會社が豫て成南に着目しつゝあるを幾とし永興以南五箇郡及江原道の數郡を加へたる產繭を以て山十と關係なく元山に一製糸工場を設置することゝし片倉に交渉せば成南全道に對しては今直ちに道の了解を得ることは能はずとするも一度元山に工場を設くるに於ては全道及江原道北部の繭は期せずして元山に集中すべきは明かなるを以て工場設置當時は少しく不安の感あるやに思はれざるに非らざれども必ずや之を歡迎し目的を達成すること困難ならざるべき確信を有せるに依り當時委員を派し以上各郡の贊成を得る一面に於て之等の顛末を詳述し豫め閣下の御諒解を得たるところ閣下に於ては道と山十との關係は未だ全く締結せるに非らず、要するに時期の問題なるに依り專ら永興以南產繭を引當てとし片倉製糸會社をして元山に工場を設置せしむることに付ては異存なき旨諒解を得たる今日としては如何んとも言明し難しと御說明ありしは、私共の耳裡に新たなる所なり

斯かる間に於て客年四月五日片倉製糸本社重役、片倉直人、林潤夫及宮下琢磨の三氏個々元山に來訪し、私共有志と會見した際若し片倉に於て成南に工場を設くるとせば元山は第一最も適當と思はるゝに依り、其の機會に於ては最早各位の御援助を願ふ旨語られ、有志と共に將來の工場敷地として便宜と思はるゝ土地を檢分し之等各地の水質試驗をも依賴したる程にして只少しく懸念とするところは片倉の希望なる全道に對しての諒解を得ること當分困難なるにあれども此の點は道內の事情と道と山十との行懸りを明かにし交渉せば片倉の快諾を得ること容易なりと思料したる結果前記の永興以南五郡及江原道內數郡の熱烈なる贊成を得客年四月十八日私共及西田氏、尹代の四名は大邱片倉製絲工場に誘內氏を正式に訪問し元山に工場を設くることは片倉年來の希望なれば若し成南全道に對して道當局の諒解を得るに於ては直ちに決行の即答を言し得可きも道內南部のみを立脚とする計畫にては一應重役に相談する必要あるにより不日重役を煩らして東上し將々重役と交渉すべしとのことにて分れたり越へて本月下旬大邱片倉社員、丸川某、誘內の代理として來元し翌日の交渉に對する回答として東京に於て重役と折衝したるが折衝漸くもとりうむの影響を受くるに至り此の際新たに資本を固定せしむることは好む處には非ざれども、若し全道的に道當局の諒解を得らるゝならば即座に御希望に副ひたしと信ず件かも、それは山十との關係は未だ全く締結となり居らざる、今日としては恐らく不可能のことなる可きにより、他日山十が全然手を引くか或は其の他の關係にて道當局が今少しく進みたる諒解を與へらるゝ時期到來せば必ずや第一着に元山に工場を設置す可しと稱し他日を約して分かれたり當時私共は財界其の他の關係上製絲工場は山十と片倉とを問はず、當分成南に設置を見ること能はざるやも知れず、若し何か之れにつき企劃等あらば知事閣下にせよ、片倉にせよ、先つ以て元山に一應の交渉あるべきことを堅く信じ、其の經過を注視したるに圖らずも本年二月十七日成南新報紙上に片倉製絲會社に於て工場設置のため成興に土地を買收せりとの報ありしを以て直ちに當時の關係者の會合を催ふし先つ第一に知事閣下に謁し事情を拜聞するの要あるを認め先般御引見を願ひたるが當時の御辯明に依れば過日の元山と片倉との了解を其れ程迄とは思はざりしとの如き私共唖然として言ふところを知らず又內務部長は知事と元山と片倉との關係を熟知し居れるならんも自分は關係するところにあらず等御辯明中に數回口外せられしが私共は道の最高行政長官たる知事閣下の御了解を得ればそれにて充分にして敢て內務部長若くは其他の主務者等に一々陳述せずとも何等遺漏なく又斯かる重要問題は知事閣下の諒解を得置けば內務部長、其の他も當然承知し居らるゝものと確信致居り候、尙會見の際閣下より元山人共は先般會見の節閣下も內務部長も片倉が元山に工場を移すも道當局としては異存なしと御言明あり、且つ紹介狀を認められしその趣旨に於て御認め被下候紹介狀は必ずや一面に於て片倉をして反省せしむる御尊意の潛みたるものなることは想像に難からず。果して然らば元山、片倉との折衝の落着を告ぐる迄成興に於ける片倉の計畫進捗は一時中止せしめらるゝものと思料せらるゝにも拘らず豈やと斯かる配意の模樣もなく設計の進捗せしめられつゝあるは到底諒解に苦まざるを得ず既に道當局の態度斯くの如し焉んぞ營利に沒頭する片倉の反省を求め得べきものならむや、彼が一切の道義を無視して飽迄も資本の力によりて橫暴を極はめむとするは當然のことなるかなと痛感せり

又道の最高行政長官として斯かる奇怪なる行動を爲さるゝ結果として民福增進の關係に有る元山と成興との間に溝渠を設けしめ道內平和の保維に支障を生せしむるが如き惧を懷かしむること誠に遺憾に堪えず

豫算會議流會

元山府協議會は二十一日開會の豫定で豫算案を附議するはずであつたが、府協議員は二十日つけを以て總辭職をなすに決したゝめ出席者なく流會となり改めて二十二日召集する事になつたがこれも流會となるべく結局豫算案は諮問をふる事能はず不成立におはるであらう（元山）

けふ午後七時から
府民大會を開催
不信認案を決議

元山公職者總辭職後の府民大會準備委員會は二十一日午後三時會議所で開催、二十三日午後七時から遊樂館で大會を開き經過報告、各代表者演說の後左記決議を以て中野知事不信任案を議決、府民大會委員、內務部長を彈劾する事に決定し、府協議員、學校組合議員、學校評議員および商業會議所議員は何れも連名で道知事內務部長の下に公職の任にあるを欲せざる旨の辭職屆を二十二日提出並府民大會後永興以南五郡に檄を飛ばし郡民聯合有志大會を催し氣勢をあぐる事を申し合せた（元山）

決議

元山府民は中野知事及び桑原內務部長を信認せず

元山府民大會

中野知事引返へす

中野咸南道知事は二十日夜の元山公職者大會の結果が重大化し來たりたるに驚きこれが緩和策を講ずる爲二十一日來元各公職者と會見意見の交換をなすはずで來元の途中公職者總辭職が二十二日總辭職を決行するに至つたことを聞き途中から咸興へ引返した（元山）

不動產競賣公告

昭和三年四月六日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

京城地方法院

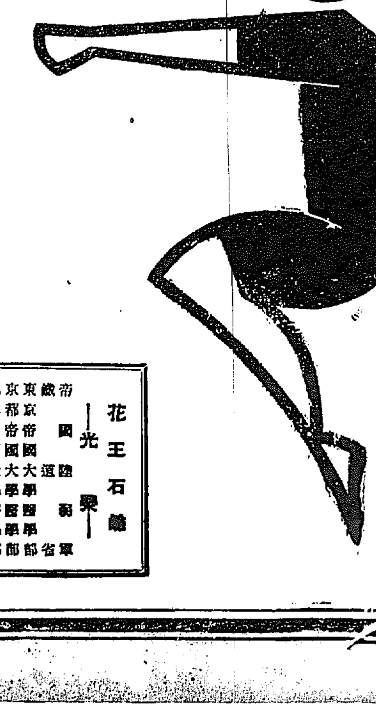
[illegible]（京城府・高陽郡・始興郡・抱川郡・永登浦・龍江面所在の土地・建物競賣物件一覽。各項、所在地、地目、坪數、建物構造、最低競賣價額、債務者、債權者ヲ揭ク）

商業登記公告

[illegible]

永柔出張所

るいれき
─淋巴線結核─
グリグリで惱む人も決して心配無用
切開せず
東京市
◎療癧藥院



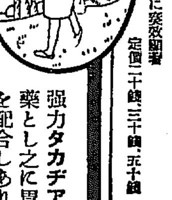
品質本位
花王石鹸
心の健康
健やかな精神は健やかな身體に！
保健上衞生上の第一品たる花王の
お使ひ心地と、運動家の精神とは
いつも清爽として愉快であります

花王石鹸
─光榮─
帝國陸海軍
鐵道省
東京帝國大學醫學部
京都帝國大學醫學部
九州帝國大學醫學部
東北帝國大學醫學部
北海道帝國大學醫學部
慶應義塾大學醫學部
全國各醫科大學
日本赤十字社病院
傳染病研究所
朝鮮總督府病院
臺灣總督府病院
全國各府縣立病院
各御用

入院隨意
平壤大和町
內科 小兒科
藤本醫院
院長 四方辰馬
花柳病專門療院
電話 一二五〇〇番

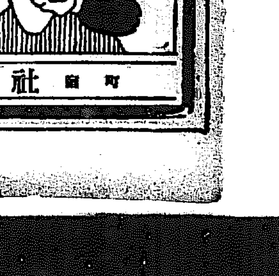
釜山驛前
新築落成
親切叮嚀
茶代廢止
花屋旅館
電話長一〇五九番

一粒下劑
チーカ
のみよくて癖にならず小兒、姙婦にも安全な便秘の藥
定價 三十錢 一圓 五十錢 二圓
痛まず通ず



高橋博士
胃腸藥
ゴルフ
強力タカヂアスターゼを主藥とし之に胃腸諸病の適藥を配合しあり、胃弱消化不良、胃腸カタルの良藥にして味甘美なる錠劑
定價 三十錢、五十錢、一圓、二圓、五圓

高峰博士發見
目藥
アドラ
高貴藥アドリナリンを主藥とす。
結膜炎、トラホーム、角膜パンヌス其他の眼病に奏效顯著
定價二十錢、三十錢、五十錢



東京 泰昌製藥株式會社

美術家 三人の對話 (2)

花井緋紗夫

O―うな、神功などより僕はそんな研究所や展覽會或は美術家を纏める何かの會などに就いて考へ物（古いものでよい）を用意することは必要だらうと思ふね」

O「それはさうです美術學校を作る程のことも現狀ではないのでせうからせめてはそんなことは實現或は教育團體の何等かの機關と關係ある事業に附屬して出來ないこともあるまいと考へられますね」

N「とにかく、朝鮮でいくら畫など畫いたつて食つては行けないんだし、從つて妙な繪行商人ばかり繁昌してゐるんだし、學校の先生でもして働かうたつて朝鮮で畫を畫つた位では何うせへつぽこ先生だらうし、第一口がありはせず。それに或る小學校の校長さんなんかは繪をかく先生があつても餘り喜ばないといふ話もある位だから、もう朝鮮に朝鮮によつて認められた人などは何等かの方法で之等の人を朝鮮に安住させるやうにしなくてはならないのだと思ふ」

O「ではどうすればよい」

N「どうすればよいといつても困るが、鮮展に對する役を與へる又―研究所等を設をかしてやらせて少しは收入になるやうにしてやる。まだその他にもこれを利用する道は澤山あるだらうと思ふのだ」

花井『大分話が鮮展に近くなつたやうに思ひます」

O「鮮展を主體にすると同じ意味においてその美術家を育み、これにパンの道をも授けるといふのはよい事に相違ないが何か事業がある場合でないとこれを利用する機會がないとすれば直にといふ事は無理でもあらうし現在の處では鮮展によるいはゆる美術家護を授へて貰ひたいと思ふね。」

N「勿論だ、現在の鮮展で中堅とされてゐるものは第一期生みたいなものだからこれを徒らに外へ飛び出さしてしまふのは損だと思ふ」

O「さういえば繪畫の女優なども初めの方によいのが出て、後からは更に天才も飛び出して來ないやうですね」

O「まあ然し、作品の程度からすればそれで大衆に食はうとする方が無理ではないのかい」

O「私共はさうは思ひません。内地などでは下手は下手としての似仕事があり上手は上手としてのよい仕事がありますのでその人の出世に伴ふてペンの道が向上して行くと思ふのですが、朝鮮にはそれがありません。」

O「だからといつて、繪の行商を生活の基本とすることには何うも無理が出來てゐるやうに思ふなあ。」

N「第一そんなのが地方廻りをしても餘り地方のためにはならない。地方を荒して來るまでのことである。繪をうつて食つてゐる者には又その立場において鮮士的な役を擔ふ意味で個心を持たねばならぬと思ふ。それだけに地方に繪畫に出るとなると繪をのべて置いてとつときの手腕手管をべたべたと多量製造をやり、その結果として安くもうらないでかへつて出來の惡い繪は口で補つて置いて高くうつて來る。甚だしいのになると相手の氣持ちも考へないで同じ人に二枚も三枚も製造品を買付けて來る。さうしなければ食えないのだから致し方がないといふに到つては一層はげしい」

ねこやなぎ

熊谷正蜂

隣切る音さくさくと梅の宿

まばゆさの日に吹き上げぬ石鹸玉

盥由園母をおとしかくれけり

盥をひたして水のぬるみけり

春近き水のたゆたふ踏かな

畑より毛布を冠り鶏…啓

春光やみづきはねゐる獵獅

格の化の香聞いて日向ぼこ

小用事に斑せはしなの烟燈かな

庭にゐる汚れ伯や鹿の朗

……有岡三號より……

圖書館にて (三)

李壽昌

しかし受驗生にしては余りに老け過ぎており、個人にしては余りに見すぼらしい風をした、血色の好くない洋服紳士だの、あかじみた着物を纏ひ、無精鬚を生やした四十男だのは、どうしても其處をぬすんで散歩にいそしむ人とは思はれない。中にはまた未來の鮮展を夢みる畫學生や、既成畫家を一部に閉げてむなしく時を送る文學青年なども居るやうだが、見渡したところ私みたいに仕事がなくて弁當持ちで勤めに來たらしい手合が多いのであつた。

ところで私の觀察がたりないせゐか知らぬが、婦人の閲覧者にはさうした特殊な女子が余り見受けられなかつた。十中八九は年少の女學生で、職業婦人は實に寥々たるものであつた。從つて男子の場合における同じやうな深刻な時代相の片鱗は、彼女等のどこにも認められなかつた。それはまた當然さうあらねばならぬはずだ、なぜならば女は不具者でない限り、恐らく、いや必ずその日の糧にありつけない煩ひはないのだから。しかしもし女にして職みないならば、永久に職業といふものから救はれるであらう。」

まあそんなことはどうでもよいとして、圖書館そのもの、存在目的は、大體地にいつて智識の向上と社會の教化とにあるといへやう。しかしながら恰も公園のベンチがボロ兒の寢床代りを勤めるやうな具合に、世の失職者や浮浪者に對し、一種慈善的な役割を演ずるであらうことは、圖書館を創設した人の豫し夢想だにしなかつた所であらう。圖書館の話が出た次手だから、それに關聯した二三のエピソートをつけ加へることにする。

府立圖書館がまだ明治町にあつた時分。――私は或る日二階の閲覧室で、全く奇怪な風貌をした一人の老人を見出した。最初の一べつでは唯ならぬ乞食ではないかと錯覺をする位ひどいものを着ており、水ぶくれのした顏には垢が一ぱいたまつてゐた。もう五十の坂はとくに越したらしいが、むしろ老人に似合しからぬ屈強な體格の持ち主だつた。そしてその牛の目玉のやうにくるくると大きい目といひ、未來人のそれを聯想させる突き出た額といひ、はじめて接する者には蓬髪頭と相俟つて、可なり不快な印象を與へた。加ふるに彼の身からは一種の嘔吐を催せしめるやうな悪臭が放たれてゐた。隣席が三つも四つもがら空きになつてゐるのは、さもあるべきことだと首肯かれた。皆はもう余程嫌はれてゐるものと見へて、一向氣にかけぬ風であつた。

さりながら初めて老人の存在を見出した私は、驚異の眼を見張らずにはゐられなかつた。

やがて第一印象から受けた嫌惡と不快感がだんだん薄らいで來ると、今度は次第に興味を覺へ出した。一體何を勉強するのだらうと思つて、通りすがりにちよいちよい樣子をぬすみ見した。と、驚いたことには彼は數學の問題を解いてゐたではないか。しかも傍らには洋紙の上に、先の切れた毛筆をのろくさく運ぶのであつた。わきに置いたズックの鞄の中には、紙屑そのまゝのいろんな我樂多がぎつしりと詰込まれてゐた。

バビラーチヨ

講師全滅　城大文學部では國文學部長の發議で▲講師全部をお拂箱にする▲十數名のその中には▲ドイツ文學の山岸嬢士▲鈴木の龍冠でアイヌ語の金田一京助氏▲朝鮮語の本田存氏▲比較言語學の小野秀雄氏等がゐる

進むべき俳句の道 (春宵句語ー三)

大野未知男

そもそも虚子氏は自然主義全盛時代において俳句を捨て俳壇の舞臺より小說家に轉つた、そして自然主義の終滅期に近づき人道主義、藝術至上主義乃至新浪漫派の臺頭は氏に作家としての存在價値の稀薄さを感ぜしめ、朝鮮遊歷の途につき、『朝鮮』および數篇の紀行の中には文壇の落伍者たるの悲哀なる感懐と俳句にかへることによつてのみ前途の曙光を求めねばならない死的の盛衰を漏らしてゐる、かくて前二つの名篇をのこして小說家より俳人に復歸したと記憶する

かくて大正二年一月十九日鎌倉の自宅における句會を以て復活第一回のものとし以來孜々として倦まざる俳壇の開拓が時に三井甲之氏等によりてホトトギス派俳壇の獨歩を非難されながらも更に角今日の盛運を釀したものである、この復活當時の主張と數篇か有名な『進むべき俳句の道』である。

當時の虚子氏は如何なる主張をしたか即ち『進むべき俳句の道』には何と說かれてゐるかを讀みる」

一、季題の唱へた平淡なる寫生至上主義は近代文藝思潮と相容れず。

二、蕪村より芭蕉に、そして近代人として芭蕉の新研究を開始すべし。」

三、主觀に即したる人生および自然の觀察を平明なる手法によりて表現すること即ち人格句の創始時代なり

四、よりよき句をうる爲により高き主觀の培養に努むべし

といふに盡きてゐると思ふ、例へば雜誌に揭げられたもの、一部を節用すれば

『（前略）これを要するにこれ等の句の價値は、句の上にうき出でてゐる技巧でもなく、形式上の問題でもなく、季題趣味の取扱ひやうでもなく、全く作者が久しい山住みから得て來たさびしい力のある主觀にあることを思はねばなりません（中略）これ等から考へて見ても俳句の上の大問題は五七五の調子の問題でもありません、まづ作者めいめいの主觀の涵養であります。」

鵯の門鎖し居る男かな　石鼎

頂上や殊に野菊の吹かれ居り　同

山の日の荻に吹き入る便所の戸　同

鋸に裂く木ねばり鵙の聲　同

（その他の句は略す）

この虚子氏の主張は今日の氏の態度から見れば寧ろ意外なものであるがこれは明治三十三年以來の句即ち『新夏秋冬』時代から脫皮の上にはすでに已に驚然相通ずるものがあつたのであるが特に大正二年俳壇復歸後は俳句の歷史の上にこの主張に合致すべき努力の跡を著しくうかゞふことが出來る

靈盤に住む翁る思ひかな　虚子

南天の實太し爲の實に　同

死神を蹴る力なき蒲團哉　同

其日くく死を此身と蒲團哉　同

俳諧に日々身を蒲團哉　同

春風や闘志いだきて丘に立つ　同

大寺をつゝみてわめく木の芽哉　同

菊根分病氣つゝも背丸し　同

人間の興味や花に料理す　虚子

露けしや殺を見ると云ふ隣も　同

椋鳥村水際人は生活に　同

人間の鼻茸山を嗅ぎに鳥　同

秋雨の我思ふ人を慕ふ　同

人並に喜壽三杯や盆の月　同

人並に今年の末の田を眺し　同

（以上は大正二年の句の一部）

京日短歌 (早春…三) 尾上柴舟選

はだか木も若芽ふくらしかちの葉の眉みて見ゆる春淺き朝　忠北報恩　角南安子

◇

松陰へ步哨に立てはほがらかに小山も遠うひろごりぬ　大田　河越槃草

◇

日だまりの畑歩めば早や土筆小指の如き頭出しぬ　新義州　近田喜代子

◇

二月の曇りあはれかなしも高々と立つ煙突も曇りをあげず　京城　丘木

◇

寒來ぬと告ぐる朝雨リンゴ園の芽は濕れつゝうす赤みけり　京城龍山　山本信夫

◇

豆の芽ももう出でそめし畑に春雨てらひて豐滿かなり　山口縣　國安田奥子

海外文藝消息

「外國行」上演

（ロンドン發）最近ロンドンの劇界で最も大入を占めた出し物はサットン、ベーン等の戲曲『外國行―アウトワードバウンド―』であるがこれについて不思議な因縁話がある。右の作者ジェームス、フェントン氏はその前の出し物が客足を引かず缺損に缺損を重ねた爲め思ひ餘つて巫女に判斷を頼むと『今迄は運が惡かつたが此度は取返しがつきます船に關係があることでもう一度運だめしをして御覽なさい…外國へ行く船のことで…』と云ふ御託宣があつたそれから間もなく氏が上演を決心した戲曲『外國行』は人生最大の暗影なる死を主題とした陰慘なドラマであるが觀客から死に對する恐怖の心持を奪ひ去る力があると評判せられ、居り久しい以前の第一回の公演をした際にも死別の悲しみにある人々が爭つて見に出掛けたものだそうである然るに今度上演すると間もなく大文豪ハーディの死がロンドンを驚かせ徹底に全市民は愈々盛嬉となりそれに伴つて『外國行』の觀客俄かに激增したそれから僅か二十日程を經て老將ヘーグ元帥の訃が更にロンドン市民の心を暗くしたがフェントン氏の興行は其の日から更に一入の大入りを續け劇界を驚かすに至つたのである。もう一つ不思議な因縁ともいふべきは同戲曲の前回演出の際の主演女優グレディス、フォオリオット嬢は街上で轉んだ傷がもとでケシントン療養所に入院中今回の上演の初日の夜丁度開幕の時刻に危篤に陥りそのまゝ永遠の外國へ旅立つてしまつたそうである

「ザ・テンプトレス」映畫の上演禁止

（ローマ發）伊太利政府はアルゼンチン政府の要求に應じて故文豪イバネーズの原作になる映畫『ザ・テンプトレス』を始め其他二三のフキルムを上演する事を禁止した。此等の映畫の筋はアルゼンチンの前途に對し面白からざる暗示を與へるものであるからであると。

學藝界

◇小川安良多氏（歌人）夫人を亡ひ十五日南米倉町教會に於てしめやかな告別式をなした。

◇都留米知二氏（歌人）病臥中のところ全快す。

◇丘草之助氏（歌人）水原へ出張

◇松井哲三氏（歌人）京師卒業市山氏方に滯在近く入營の筈

京日文苑課題

短歌　瞳　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選

川柳　花見　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選

俳句　菜の花　一人五句、用紙半紙　白田亞浪先生選

締切　三月三十一日

會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（詩歌同選）

注意　雅號、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

一生安心なる!!求職募集

（專賣特許第七二五一二號）最新發明新療法

新開業者短期養成　難病者も續々全快…

開業の上は難病者を救治し、收入を得られ、且つ安定した生活をなし得る、一生の至要なる保證です。

自身及家族

東京理學療法研究所

家庭に居ながら料理が覺えられる

▼料理と、食事作法と、衛生とは、人の三大資格である

▼家庭料理講義録は、料理と作法と衛生とを、誰にも容易に覺えられる樣に、各専門大家が、親切に平易に、手に取る樣に講義して居る。

▼其の内容が如何に完備せるかは、毎月一冊完全會員に配布して居る。

▼料理は、儀式、來客用の料理から、日常家庭の惣菜まで、日本料理、西洋料理、支那料理に亘り、和洋菓子、漬物まで、料理の一切を網羅して居る。

▼其の特色は材料選擇を手近の物で間に合せ、即座に實生活に活用せしめんと苦心せし所にある。

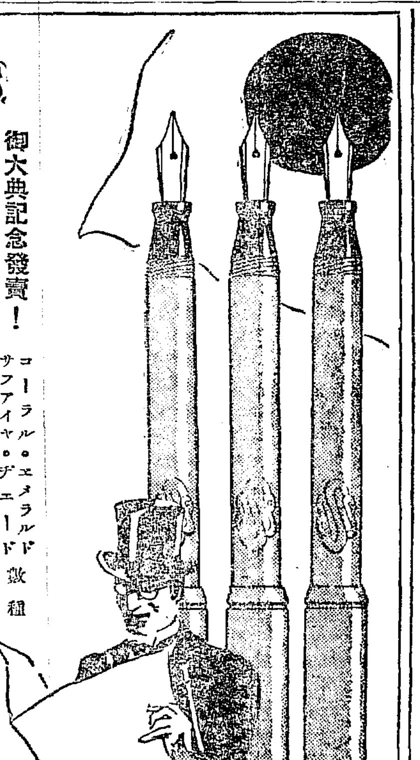
▼今や新學期開始、會員大募集中で、入會には絶好機會である。

▼會費は一ケ月分金五拾錢です。

▼入會は簡單で、ハガキに「講義録送れ」と書いて申込めば、直ぐ會員に加へ、毎月一冊完結講義録を送り、會費は第一回の送本と共に四ケ月分（一ケ月五拾錢）

▼内容見本は申込次第無代進呈す

東京市牛込區改代町　東京割烹講習會　振替東京參九七參番



SSS

御大典記念發賣！

デウエラライトサンエス萬年筆

コーラル・エメラルド・サファイヤ・ヂェード　數種

定價　貳圓五十錢以上

佃沼株式會社　デウエラライトサンエスエス

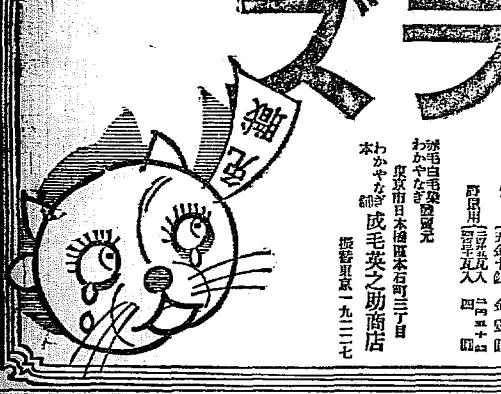
志ら毛　赤毛　染　君が代

黒髪は女の生命

如何なるしらが赤毛くせ毛でも僅か卅分で黒く美しくなる毛染中の最新製品

定價　特製四十錢・並製小五十錢・徳用大七十五錢

東京　山吉商店



猫イラズ

猫より働く猫イラズ

僅か二十錢の猫イラズは優に鼠二百四を殺す力がありますから猫の働きより百倍以上の能力を備へて居ります猫イラズで斃れた鼠はミイラになり升から衛生上極めて安全です近來猫イラズの偽物が有ますから御注意を願ます

定價　金二十錢　金三十錢　五十錢

わかやなぎ　泳毛白毛染發賣元　東京市日本橋區本石町三丁目

本舖　わかやなぎ　成毛英之助商店　振替東京一九二二七

齒痛と頭痛

本劑は鎭痛の偉效を蒐め鎭靜を兼ひ丈夫にする劑として藥化學上成功せる新藥なれば疾に卓效あり

齒痛と頭痛には直ちに試みられよ…試驗はタツタ五分間…

回效散（くわいこうさん）

何神經痛、ロイマチス等にも最も適當なる鎭痛治療の優秀良劑なり

◇定價　廿錢　卅錢　五十錢　一圓　二圓　五圓

注意　近時類似藥を賣付ける藥店あれば回效散の三字に御注意を乞ふ

森田製藥所

全國到る處の有名藥店にあり

神經痛とロイマチス

昔も

天下一品

無類絶品

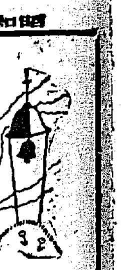
今も

品質優秀

キッコーマン醬油

野田醬油株式會社

發行人兼編輯人　京城府太平通　……



裁きの廷の廿年（8）

古い殻を脱ぎ捨てゝ

閃めく刺客の兇刃に首相李完用氏刺さる

明治四十三年初夏の大公判

統監府の裁判所令によって朝鮮への司法制度も文明的の新しい裁判が行はれ事務は着々整理がついて行った。この時突然時の韓國内閣總理大臣李完用氏暗殺事件が發生しこの公判が明治四十三年五月十三日開かれた當時はまだ

豫審制度が 行はれてゐなかったので事件は檢事の取調べが終ると直に公判に廻されたものであった。その公判に當てられた法廷は現在民事公判廷にあてられてゐる第一號法廷で被告は李在明以下十三名であった、裁判長は現在東京で辯護士を開業してゐる塚原友太郎氏で陪席判事は現在平安北道知事の谷多喜磨氏陳永昌氏檢事は伊藤德順氏（その後平壤地方法院檢事正）で辯護士は何等の申立もなく終始したのであった

司法權確立後初めての大公判であり日韓合併に絡はる大事件であつただけに社會の注意をひいて傍聽者は未明から辨當持參で法廷へ詰めかけるといふ騒ぎであった

この事件ばかりでなく朝鮮は昔から裁判を芝居の一種位に考へてゐたものかどんな小事件でもいつも傍聽人は傍聽席に入りきれぬ程押かけて公判開廷前には必ず警官や巡丁をわづらはしてゐたものであるが、この公判の日などは數十名の警官憲兵で警戒し漸く整理したといふ事である

その大事件の突發といふのはこうである 時は明治四十二年十二月廿二日午前十一時卅分 京城南部鐘峴（今の明治町）佛蘭西カトリック教會で擧行された白耳義皇帝レオポルト第二世の追悼式に參列した李首相が式終へて降り東側坂路を人力車で出やうとする刹那洋服の怪漢がその人力車の後から現れ車上の李首相の背後から短刀を以て

左肩を刺し 李首相が避けんとして身をひるがへし下車せんとする處を右腰部から腹部へかけて刺し更に刺さんと短刀を振上げた處を保衛の巡査李漢哲が後から怪漢に組みつき格鬪中同保衛の内地人巡査が拔刀して怪漢の腹を刺してゐる處を漸く捕縛したのである。

その時三ヶ所の深傷を負ひ鮮血にまみれて昏倒した李首相は直に他の人力車で李洞（今の黃金町）の本邸に擔ぎ込み大韓病院長菊池常三郎及び大韓病院（今の總督府醫院）

病院長等の**應急手當を受けて**漸く危險の域を脫したのである。この兇變で李首相の忠實な車夫朴元成は腹部を刺されて殉死した。翌廿三日重傷の李首相は菊池院長のすゝめによって大韓病院に入院した

犯人はその場から一旦李首相保衛巡査詰所に引致されそこから警視廳に押送された、彼は平壤の生れで

當年廿三歳 骨格偉大で色白の好男子であった。久しく米國桑港に在留し耶蘇教を以て常に日韓の親善を阻害せんと專心排日運動に從事してゐた矢先き一進會の合邦提議を聞いて決然歸國したものであった。その自白によると最初一進會の總裁李容九氏を狙つたが、その後李完用氏を刺さんと決心しその機會をうかゞつてゐたが接近する機會を得ず焦慮してゐる中以前に高宗が渡日して五ヶ條を提出したとの風說を聞きこゝに李首相

暗殺を決意 しこの兇行をするに至ったもので決して私憤をさしはさまったものでないといふ

その兇行に用ひた短刀は長さ九寸五分の刃渡り九寸餘で頗る鋭利なものであった。

彼は縛に就てからも少しも動ずる色なく、押送に先だって係官が寫眞を撮ったがその時などは懷中鏡を出して髮をなで上げカラを直し服裝を正して泰然として撮影場についたといふ事である。李在明には當時西部夜照峴（今の西四軒町）の愛心女學校生徒で高等科の班長をしてゐた十八歳の吳仁星といふ妻があった、また當時京城で噂はれてゐた白氏といふ

美人の妓生 は彼の情婦であったが共に同日引致されたり續いて連累者も續々逮捕された（寫眞は故李完用侯）（未完）

高尾山中に謎の屍體

奇怪な家出をした　或は臼坂課長の屍體か

【東京電話】去る十八日午後府下西多摩郡八王子在の高尾山頂淨禪寺山中から死後六ヶ月をへて殆ど白骨となつた死體を發見、所轄署で取調べ中であるが、推定年齡卅五六歳の男で鼠色セルのレーンコート、メリヤスシヤツ、黑の靴下、黑ゴム靴、い牛ズボン、黑の鳥打帽の中折帽のいでたちで『和田は』の認印を所持してゐた、ところがこの死體の推定死亡時日および年齡等が昨年九月廿日突然家出したまゝ行方不明となつた當時府下目黑一一六六遞信省簡易保險局第二課課長臼坂要一（三五）氏に類似してゐるので或は臼坂氏の白骨ではないかと、當時氏が家出した當時の服裝などを照會中である

レーンコートと帽子

白骨が果して臼坂氏かどうか不明で、氏が家出以後係員は防犯係では各署に人相服裝、寫眞を配布して全國に手配をし嚴重搜査したが何等手がかりも見出すことが出來ず今日に至ったもので發見された白骨の着てゐる黑の牛ズボンは氏の家出當時の服裝（背廣服）とは似ても似つかぬもの、問題は鼠の中折帽と同じく鼠色のレーンコート及び右上の金歯である、右の服裝から推すと普通の勞働者風とも思はれず牛ズボンは特に登山するため途中で手に入れたものだとも想像される節々があり、搜索願を提出してある目黑署へは未だ何等の問合せも入つて居ない

家出前後の事情

臼坂氏は結婚間もなく一人取殘された夫人喜美子（二〇）さんは氏が家出後一ヶ月ばかりは上京した弟譲一氏や實母と共に行方をさがし廻ってゐたが、昨年十一月衣物を取纏めて悄然と東京を去り郷里へ歸國してしまった、臼坂氏が家出した原因については、當時の新家庭にからまる何か深き事情があつて氏がそれを苦にした結果ともいはれ、はては結婚前の夫人に戀人があったことがわかったとか揣々らはされたが同氏が當時住んで居た府下目黑二六六へは移つたばかりで近所には心やすくした家もなかつたといはれてゐる

女子聯合青年團 實際活動に入る

御大典を機會として

大日本聯合女子青年團にありては昨年の創立以來非常な盛況を以て加盟者を加へ現今では殆ど全國各府縣團體の加盟を完了した程度におよんでゐる。これにつき文部省ではいよいよその具體的實行・即ち事業および經營の諸問題を進捗せしむべく明確なる豫算を決定して當局に諮ることゝなつてゐたのであるが政局の推移はこれを許さなかつた然るに聯合團の中心問題としては昨年の大會において聲明せられた通り中央における統一機關即ち女子青年會館の設立である尤もこれは聯合團創立早々の事である關から尚早の論も免れないのであるが毎年の大會がどうしても中央に開催する必要があり各種の事業を實行してゆく爲には遲かれ早かれその設立を必要とする關であるから當局としては同聯合の創立と同時にこの問題は重視されてゐる今秋の大會は御大典の慶賀に因み京都において開催せらるゝはずで席上で右會館の設立が協議せらるることになつてゐるなほその他の議事案も一般の與論を聽取した上着々實行に取かゝる方針であるから大日本聯合女子青年團の事業は今秋の御大典を機として漸くその實際的活動に入るものとみなされてゐる

中川忠順氏

東洋美術の權威

【東京電話】東洋美術の權威中川忠順氏は二十二日死亡した氏は文部技師帝室博物館學藝委員宮內省御物管理委員會臨時委員兼大禮使事務官を兼任してゐた。

長距離飛行 はあす出發

飛行第六聯隊第二中隊の長距離野外飛行は廿一日に都合により二十三日に延期の旨總督府に入電があった

乙式偵察機二〇四號　操縱 戸島中尉　同乘 都築特務曹長
一〇〇二號　操縱 安岡中尉　同乘 時務曹長
操縱 笹倉曹長　同乘 西村中尉

廿三日午後　時太刀洗發　同日午後三時頃平壤着　廿四日午前八時平壤發

飛行の日程は以上の如くであるが使用機その他操縱者は都合により入れ替はるはずで内地における操縱者は中島中佐、平壤における指揮は不詳

注目さるゝ 四次の會見

長引ける野田の爭議　直訴事件で解決近し

【野田電報】野田醬油爭議に關聯する直訴事件突發のため野田醬油會社側は事件の解決を急ぎ出し爭議突發以來殆ど東京に滯在中であつた社長茂木七郎右衞門氏も廿一日に歸社し解決促進策を協議してゐるが爭議も長びいてゐる事とて解決策さへつけば急轉直下解決の緒につくものと見られてゐるなほ爭議解決のため解決條件を會社側に提出して調停を求めてゐる勞働總同盟松岡駒吉氏も廿四日來社、會社側と第四次會見をなす模樣でその結果は頗る注目されてゐる

小泉、桝谷兩氏の當選無効訴訟

大審院で受理す

【東京電話】大審院は二十二日衆議院議員代議士小泉策太郎氏に對する當選無効訴訟を受理した、訴への理由は氏が行政裁判所評定官として官職に在職中選擧運動に從事し當選後辭職しないからといふにある、なほ同日同院は山口縣代議士桝谷寅吉氏の當選無効訴訟を受理した理由は選擧費用の法定額超過である

新日本音樂の夕べを前に　生田流藤原鏈子門下の練習

京城醫專の制服は背廣

全國に率先して　新學期から採用

京城醫學專門學校は附屬病院の設備が不完全なため永らく惱んでゐたがこの問題も解決して教授も學生も、朗かに喜びにひたつてゐるが來る新學年からは何もかも新しくなりついでに、新しづくめで行かうといふ譯か、制服を背廣服に改める事になつた。專門學校で制服に背廣服を採用してゐる所は內地でも慶應醫科大學の本科だけであるが、これに對應するといふ譯でもないが京城醫專は、朝鮮でも率先して背廣服を採用する事になつた。背廣服は衛生上の見地からすぐれてゐる事はすでにいはれてをり東京では新設の中學校は第五中學以後は全部背廣服を着てゐるといふ有樣である、京城醫專の背廣服は多分紺地に決定するはずであるが、これが出來上れば、京城にも得々たる角帽に背廣の紳士が出來上るはずである

海峽橫斷 長距離飛行

操縱者と日程きまる

長距離航空隊の記錄と海峽橫斷を敢行せしむるために行はるゝ飛行

日米飛行の第一人者に

日本を訪問する　ゲ大佐抱負を語る

【ホノルル廿一日發電】日本訪問のドール懸賞飛行優勝者ゲーベル大佐、東京パリ間長距離飛行を敢行せんとする佛飛行家コスト大尉ルブル中尉はコレア丸で入港し各方面の盛んな歡迎を受けたがゲーベル大佐は日本到着後氣流關係を調べ有利と見たるときは直に日本からアリューシャ群島を經てアメリカに飛行する決心だ、余はこの飛行の成功により日米兩國を結びつける第一人者となることを切望すると語った。大佐は昨年夏桑港ホノルル間無着陸飛行で廿六時間十九分五十八秒で飛行し第一等の栄位をかちへた米飛行界の花形である

偵察機三機で二時間の演習

夜間飛行演習は廿六日から一週間

【平壤電報】平壤飛行第六聯隊で夜間飛行演習を行ふべく昨年來準備中であつたがこの程所要設備の器具も全部到着し諸設備も完備したので愈々來る二十六日より向ふ一週間毎日、日沒後二時間偵察機三機を以て決行することになつたなほ同隊の夜間飛行は今回がはじめてで飛行場には晝を欺くが如き強大な燭光を有する四萬五千燭の照明燈二個を備へつけ飛行機を誘導さすことになつてゐる

蚤や虱退治に除虫菊を栽培

發疹チフス除けに　道警察部で奨勵

京畿道內には年々多數の發疹チフス患者が發生し當局においても撲滅に努めてゐるが容易に根絶の見込がない、然るにかの除虫菊の花を粉末としこれを家庭に撒布するときは發疹チフス菌の媒介をなす蚤虱等の昆虫類を驅除されるのみならず、その栽培は難しくなく費用も僅少で濟むので警察部では發疹チフス撲滅の見地から道內各警察署、駐在所その他に於て家庭や適當な地點に除虫菊を栽培せしめることになり近くその種子を配布するはずである

スキー練習中十三名慘死

【サルツブルグ（オーストリア）廿一日發電】當地でスキーを練習してゐたウイーンのスキーヤー十七名の一團は大雪崩に遭遇して四名を殘し十三名は全部慘死した

十九年前に死んだ男を徴兵

死亡屆を忘れて居て　檢査通知でビックリ

【名古屋電報】十九年前に死んだ男の許へ徴兵檢査の出頭命令が來たといふ珍談がある それは東京府南足立郡千住町二丁目二十三番地當時名古屋市中區東陽町八丁目六番地服部たけの私生兒亡服部武次（二〇）として同人は生れてから間もなく千葉市の濱田由松方に里子に出されたが二歳の春病氣に罹り醫藥の甲斐なく死亡したので醫師の診斷と同市役所で火葬許可證とを受取り弔つたが肝腎の原籍地の役場に死亡屆の手續きをしなかつた爲に役場の戸籍簿は生存してゐることになつてゐるので今回の徴兵檢査開始と共に名古屋聯隊區司令部から通知を受けたもので名古屋聯隊區兵事部では服部たけのから右の事情を屆出でたので手續き中である

新日本音樂第一夜

あす 午後七時から

尺八、箏、三絃、笙、胡弓、玲琴

名手の名曲を聽け

お早く公會堂へ　（來會者にはお土産を進呈）

主催 京城日報社　司會 竹令會

新日本音樂の夕べ

◇…會員券發賣所…◇

本町一丁目	シノサキ本店、岡本手藝店、大和軒、セヤマ樂器店、夏川小間物店、大阪屋號書店、三越呉服店
本町二丁目	米川樂器店、みどりやもなか店、山口樂器店、伊藤樂器店、貴生堂、町田新聞舖、釘本樂器店
本町三丁目	土出松香堂、阿部樂器房、フタミ喫茶店、檜尾文昌堂
本町四丁目	加藤名刺店、田村百貨店
本町五丁目	川浪碼店
明治町	美粧俱樂部
鍾路一丁目	二葉樂器店
鍾路二丁目	朝鮮蓄音器商會
長谷川町	山葉樂器店
南大門通二	盛文堂本店
南大門通五	ミカド運動具店
南山町三	目良本店
練兵町	杉山樂器店
元町二丁目	延壽堂藥店
漢江通	こまや呉服店
	盛文堂支店
	町田新聞店支店

映畫界の大立物

ヤニングス氏が今秋來朝

【横濱電報】映畫界の大立物エミール、ヤニングス氏が今秋我國をおとづれるといふたよりをもたらした人が十九日横濱に入港した龍田丸で來朝したその人とはベルリンのドイツ國立劇場の劇部のハンス、ウールマン氏で今回世界各國の劇場視察の途二ヶ月の豫定で日本に立寄つたもので氏は今度ホリウッドで以前からの親友エミール、ヤニングスとも會つて來ました、ヤニングスは近く大作『愛者』を完成し來る九月一日でパラマウント社との契約期限が切れるので歸國するのですが、天津に居る弟を訪める爲め道を太平洋に選び、かねてあこがれてゐる日本にも立寄るとのことで愈々九月十五日サンフランシスコ出帆の大洋丸にすると言つてゐました

愼飛行士郷土訪問飛行

四月四日から

朝鮮の二等飛行士愼鏞頊氏は昨秋郷土訪問飛行を延期してゐたが、左の日程で郷土訪問飛行を決定するはず。（寫眞は愼飛行士）

四月四日　京城發全州へ
七日　全州發高敞へ
十日　高敞發井邑へ
十二日　井邑發京城へ

一村落全滅

死傷者七十名

【ボンベイ二十二日發電】インドマイソール、シモゴ地方の一村落は火災の爲全滅し死者三十名重傷者四十名を出し燒き出されたもの二千名に達したと

京城少年團 キャンピング

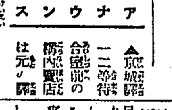
京城少年團では來る廿四日から三日間東大門外敦岩里でキャンピングを行ふ。

老婆轢かれる

【晋州發】廿日午前九時過ぎ晋州上原自動車部四百八十九號が晋州郡文山面玉山里を通行中、同面蘇文里金相根妻安氏（五〇）は車前を横切らんとして自動車に觸れ頭部および胸部をうち死亡した、運轉手山口總治（二〇）は直に警察署に引致され取調べを受けたが乘客はことごとく運轉手の失態でないと證言して居た

同情金

明治町一丁目二四條崎榮氏へ同情金▲金五圓也 清津府彌生町小竹松太郎▲金一圓也 巡査講習所寄宿舍より▲金一圓也 無名▲一圓也 長谷川町の小僧



アナウンス

▲京城驛一二等待合室前の構內賣店は元ノ瀬一ノ瀬さんの經營になるもの▲賣行をきいて見ると驚くなかれ一ケ月のタバコの賣上げが一千八十圓とある、▲それでも一ノ瀬さんは大分へりましたよと歎を洩らす▲もとはタバコの賣行が全鮮一であつたが本町內に賣店が出來たのでついに第二位に下つたからださうな、次ぎはお菓子、切手の類▲おもちやは高價なものはちつとも出ないとの事

六〇六號 特効新藥 一本六圓　京城黃金町一丁目 柴崎仁壽堂支店

京日案內

齒科 助手入用　永樂町二丁目 中武齒科醫院

店員 女中至急入用　御希望の方は御本人御來談下さい　南大門通 御斷り致します 旅館

讓店 本町二丁目拔の場所十坪五六年來の老舖都合により讓渡す御希望の方は 內外廣告部 松原へ

女給 入用十四才より二十才迄の者本人來談あれ　京城明治町一ノ四二 京取前 落合食堂

記者 採用　二十三日午後本社內久松へ

料理 店員・目下營業中な料理店其他所御譲渡御希望の方は電本二一〇番 石岩村造

貸金 信用ある御方には○受付○○○東廾五二時以後 並木町西一ノ八二 大通○○○ 電車停留所

開拓 入用　二才以上の卒業者にて技量本人の方は面談 東小門外 平山牧場

毛皮 なめし並に染色　京城南米倉町 電本二○六五番

畫工 京城府大和町 電話 印刷所

鮮人 醫師補給探用希望の御方は左記へ御申出相成度し　總督府衛生課

恩給 年金扶助料長期短期　京城南米倉町二四番地 土佐商會

美容 結髮美顏 御方の爲め　三越裏中島病院前 ワタナベ美粧部

恩給 年金低利長期　安保すく即時立替 京城府 本町 西村

店員 募集 京城府明治町 化粧品問屋

恩給 長期手當金利子 京城竹添町 入門

看護 婦及見習婦 甲希望の方は至急入用 電本 上野醫院

恩給 年金低利立替 京城貸金町三ノ三〇八

電話 買受けたし 本、龍、光、何れでもよし 時價以上直接ブローカは御斷

別府溫泉賣家

別府市內最も閑靜な場所隱居宅向平屋參拾坪外に貸家四戶付家新建築美麗右土地付賣却す詳細は左記へ照會ありたし

別府市御成町　橘高

長唄師範養成

六ケ月卒業　▽入塾規則御希望の方は▽郵券二錢御添附下さい

大阪市南區安堂寺町二ノ三　電話東二九八七

杵家彌七女塾

壹万圓 景品付大賣出し

御大禮博紀念 スワン萬年筆 特賣

スワン萬年筆壹本買上げの方に景品抽籤券壹枚添附（但し見本用を除く）

特賣期日 自昭和三年三月二十日 至昭和三年五月二十日

抽籤 昭和三年六月十五日

一等 金側腕卷時計 六拾個
二等 特製手提金庫 百貳拾個
三等 萬年筆 參百本
四等 高級シャープ 六百本
五等 特製ナイフ 六千個
等外 御大禮博記念メタル 殘り全部

一本も空籤なし

東京淺草今戸町 スワン萬年筆製作所

鐵工用 自動車用 自轉車用 機械と工具 型錄呈上 是非御申込みを乞ふ

大阪市 工具及機械 岳橋商店

孔雀 (141)

古川實作　大村安次郎畫

夜の曲 (4)

「貴女は恐ろしい顏をして僕をにらみなさるな、何ぞ氣にでもさわつたことがあつたかな……まあ、そんな所に突立つて居ずとも、こゝへ來てかけなさるがよい」

藤本は無表情な顏をして孔雀の方を見やつた。

「もう私貴方のやうな方にお會ひしません！私は金のために身を賣る樣なそんな女ではありません」

孔雀は眼からボロ／＼涙を落しながらくやしさうに叫んだ。

「僕は決して貴女の體をお金で買はうなどとそんないやしい根性はちつともない。だが、僕も汗水流して稼いためた金を、理由もなしにたゞで貴女に差上げるといふのに證文一本取らうといふのぢやないから、その證文も貴女に書いて貰はにや……」

「借用證書を書けとおつしやるなら私いくらも書きますわ。ですからそんな私に出來ないやうなことをおつしやらず……」

こんどは孔雀はぐつと折れて下手に出た。

「いや、僕は貴女の書いた證文なぞいらない。僕のほしいのは貴女のその生きた證文なんだ。どうだ、僕にその生きた證文をくれんか？すれば貴女の手にこの金が入るのぢやないか」

そういひながら藤本はポケットから眞新しい紙幣束を取出してテーブルの上に置いた。

それを見ると孔雀は吸ひ寄せられるやうに思はず前へ進んで紙幣束をつかまうとした。

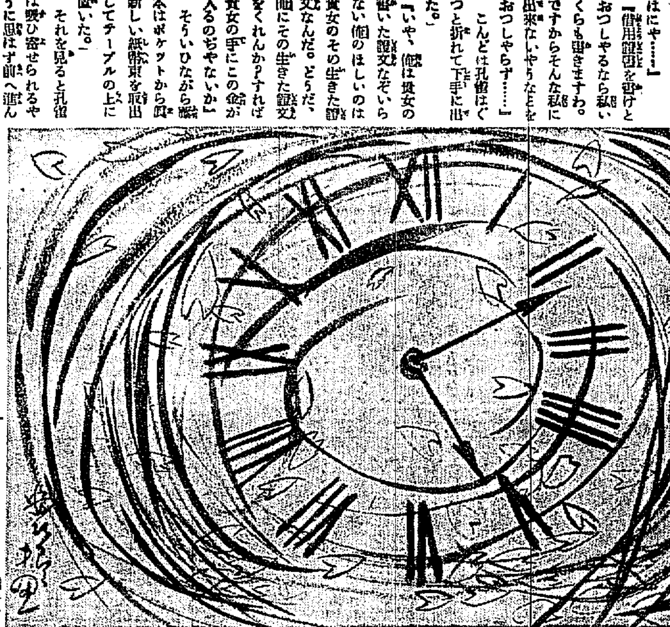
「どつこい、待つた／＼」藤本は孔雀の手を掴つて「これはまだ貴女に上げられない。まだ貴女との取引は濟まんのぢやからな」と指先で一枚々々パチ／＼音させて紙幣をめくつた。それから時計を取出して眺めて「今は丁度五時十分過ぎだ、六時だといふとまだ五十分あるかな」と、意味ありげな笑ひ方をしてパチリと蓋をしめて再びポケットへ納めた。

「五十分！」

その言葉は孔雀の頭腦にヅーンと響いた。

「五十分！四十九分……四十八分……四十六分……四十五分……四十分……三十分……」そうして考へて行くのを思ふと、孔雀はもうどうすれば好いのか分らなくなつてしまつた。「この金！この金！この金さへあれば私は救はれるのだ……借錢に催促されずとも濟むのだ！あゝ、一萬圓……一萬圓……」

孔雀の頭は狂氣の樣に[illegible]



孔雀はもう無我夢中になつてテーブルの上の紙幣束を目がけて猛然として跳びかゝつてつかんだ。それと同時に藤本の太い腕が彼女の體をシッカリとまいて、身動きも出來ないやうになつた……

十分後には孔雀は一萬圓の紙幣束を掴いて、魂の脱けた人間のやうな蒼ざめた顏をして悄然としてその部屋から廊下へ出て來た。感情といふ感情はすつかり身内からどこへか消え去つてしまつて、彼女はまるで雲か何ぞのやうな氣持で待たして置いた自動車にのつた。

自動車が少し走つた時に、孔雀ははじめて自失からわれに返つたやうに不思議さうにして自分の周圍を見廻した。そして自分が今自動車の中にゆられつゝあることに氣がつくと同時に、つい一時間前におこされた出來事の記憶がはつきりと彼女の腦裡に浮かんで來た。

「私は取返しのつかぬことを仕出來してしまつた……」

孔雀は急に湧き上つてくるいふにいはれぬ自責のために、自動車の窓に靠れてさめ／＼と泣いた。

「私は！私は！私は何といふ穢れた女だらう！私はもう先生に合す顏がない！なぜ私はあの時自分を抑へることが出來なかつたのだらう？あゝ！私は取返しのならぬよごれた身體になつてしまつた……」

出版物納本二十日
【警務局圖書課調】

邦文の部▲國旗片帆影（第一號）松本繁吉▲豫防心得　全羅北道▲朝鮮青年（第一七八號）松島利吉▲芽生（第卅號）池田晉六▲ミツラ（第三號）[illegible]▲朝鮮消防新報（第五年第四八號）小館九萬造▲愛光（第七號）宮本貴久馬▲平安南道報（第六三號）平安南道▲[illegible]

▲光の國（第一八號）[illegible]▲議會政治史論全　[illegible]郎▲中等學校朝鮮語教科書（上卷）伊藤卯三郎▲[illegible]同人▲[illegible]▲同和藥報（第二號）[illegible]▲新訂今科[illegible]正解（一、二、三、四、五、六學年用）洪淳泌

讀者らん

▲京城のモガ諸君諸君が○○の生徒にひやかされるのは[illegible]君が惡い、文句があるなら今度[illegible]日曜の[illegible]通りのM、Pへ來たまへ（野田）▲二十日のモガ代表よ君は他校の生徒のことを考へてゐるだけの暇があつたら自分の事について反省せよ（モボ代表）▲二十日のモガ代表につく[illegible]も知らぬ三者が注意がましく何事だ、ちとおつしみなさい（一同寄生）▲宮[illegible]樣に御尋ね申します二重まんとを失つた一人ですがその襟にはカワウソの皮つきで[illegible]りめるとん[illegible]はあるばか、[illegible]けつとに秋吉氏から年始狀仕かけの京電の切符を入れたものではないでせうか三越とありましたが或ひは私ではないかと存じまして御伺ひ申します（[illegible]江通一五[illegible]官舍三枚[illegible]）▲秘方のセッター種（五歳）が行方不明になりました[illegible]つて參りましたら御知らせ下さい（三坂通り二四〇佐々木修次郎）▲[illegible]地へ參りました中學卒業生ですが土木科の夜間學校はないでせうか（川羊公）▲夫に死別し子供を抱て困つてゐます生後四ケ月の男子をお子樣のない方で貰つて下さる方はありませんか（知人）▲ラヂオの聽取許可の聽取料を納むれば大正年度より[illegible]料を納めなくともいゝやうな氣がする、しかし規則ならしかたもあるまいが數千の加入者のため一日も早く改正されたい（一加入者）▲セルロイド板を種々の形に、たとへば圓とか星形とかに切つて下さる所はありませんか（[illegible]天生）▲京城[illegible]院の生[illegible]たい（三田K生）

演藝案内

中央館　キネマ　マキノ　十九日より三大映畫特別大公開　マキノ時代小品傑作集の中　原作監督[illegible]　**返り討以上**　全[illegible]卷　片岡千惠藏、河上[illegible]、山本禮三郎　[illegible]　**角兵衛獅子**　全八卷　嵐長三郎、玉[illegible]　市川小文治、山本禮三郎、武井龍三[illegible]

喜樂館　特別大興行（十九日より公開）[illegible]　**高濱常磐**　[illegible]　**血繊薩摩**　七卷　[illegible]

大正館　二十二日より[illegible]大興行[illegible]　**葬儀實況**　[illegible]

黃金館　[illegible]　**降魔**　八卷　[illegible]　**山戀し**　六卷　[illegible]　**三日月**　[illegible]

京龍館　**慈悲心鳥**　[illegible]

浪花館　三月二十二日より　**桃中軒如雲**　[illegible]

だまされるな
新發見の種々の手段
素人で出來る
淋病の檢査法

淋病には新發見だ又は新發明の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋絲）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。両角の藥を服用すれば其日からそれが「淋絲」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有効を立證するのである

りん病

淋病が男子より女子に傳染する時は子宮病となり、コシケとなり、足腰はつり、ヒステリーとなり、その他諸症を起し、遂には不姙症となり、又男子も淋毒の爲め○○不能となり一生不具者となつて了はねばならぬ、故に淋病者はいろ／＼と迷ふ事なく一時も早く両角の取次所にて御相談あれ
両角が花柳病専門藥舗として發展し、全國の都市は申すに及ばず海外まで取次所を設置し東洋一のチエンストアーとなり、斯界第一の賣高を見るに至つたのは天下周知の事實である
如斯發展したのは藥效の有効なることを立證するものである

両角の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒藥主藥は驅梅内服藥として、醫學上效有効と認定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
にて實地臨床試驗せられつゝあり、尙内務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を試驗せる事を保證す
若し前述の證言に添へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

請合藥　八四四　日分　三圓

請合藥　八八四　日分　四圓

梅毒、はい毒

ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に奏効する藥なら服用直に効果顯はる
○淋病梅毒にてあらゆる治療をなすも効なき患者は一應有田ドラッグ取次所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

二七藥　りあ者る賣を　に箱藥
本舖　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四
『有田ドラッグ』
『有田音松製劑』
この文字無きものは二セ物なり

有田ドラッグ　専賣所所在地

◎朝鮮　京城南大門三　黃金町　[illegible]　仁川宮町　大田春日町一　全州高砂町　木浦榮町　[illegible]　大邱　釜山　[illegible]　平壤　[illegible]　光州　[illegible]　新義州　[illegible]

◎滿洲　大連　旅順　奉天　[illegible]　長春　安東　[illegible]　四平街　[illegible]

◎福岡　博多　福岡天神町　門司　小倉　八幡　戸畑　折尾　若松　直方　[illegible]　田川　[illegible]　二日市　甘木　久留米　羽犬塚　[illegible]　柳河　大牟田

◎佐賀　佐賀　唐津　伊萬里　武雄　鹿島　[illegible]

◎長崎　長崎浜町　佐世保　[illegible]　大村　早岐　島原　[illegible]　五島　對馬

◎宮崎　宮崎　都城　小林　高鍋　延岡　[illegible]

◎大分　大分　別府　中津　日田　佐伯　竹田　[illegible]

◎熊本　熊本　[illegible]　人吉　天草　[illegible]

◎鹿兒島　鹿兒島　[illegible]　川内　大口　[illegible]　志布志　名瀬

◎臺灣　臺北　基隆　新竹　臺中　嘉義　臺南　高雄　[illegible]

急告

チフス猛烈を極む!!
油斷は大敵？
大患を防ぐ後藤デシン!!!
（知名藥店に販賣す）

內務省指定　消毒藥　後藤デシン

●頭痛は！ノーシン………一服で充分です●

女學校を御卒業になります方々は

今まで殆ど封じられてゐた美容方面へも家庭に於ける一女性として直接交渉が始まります。最初は水白粉のお化粧からお始めになるのが最も自然ですから左の品々をお取揃へ下さい。

白色美顏水
美顏粉白粉
美顏クリーム

お化粧は少しも面倒がありせん。至極簡單でそして本當に見違へるやうな美しさになります！

▲單に綺麗といふだけでなく、飽くまで淸新に美しいお化粧を……こいふ現代婦人方の御希望にぴつたり適合し且つは非常に附きやすくて手早くわけなくお化粧できるので評判です。純無鉛品質優良、舶來の一流水白粉に優る事も立證されてゐます。

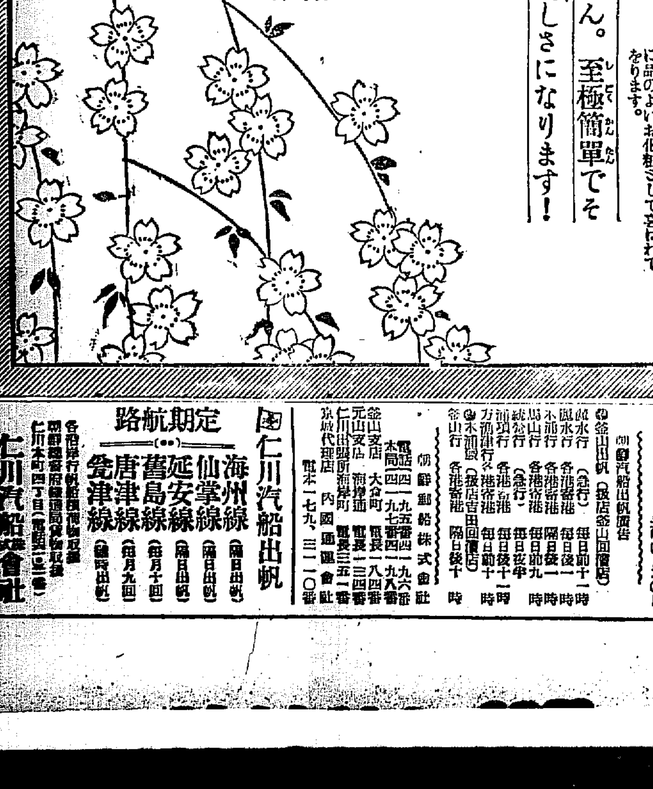
▲お化粧の仕上げ……一通りお化粧をした上へ良い粉白粉を用ひて仕上げますとお化粧に柔かみを生じ一層美しさを增すものです。白粉への研究工夫を加へてある美顏粉白粉は此のお化粧の仕上げに最も適してゐる純無鉛白粉として評判です。

▲お化粧美の根本…皮膚を良くし荒れを止め、キメを細かに地肌を發へるのがお化粧を美しく仕上げる根本であります。美顏クリームはそのため皆樣から愛用されてをりますが亦此クリームを下地にし美顏粉白粉で仕上げたお化粧も非常に品のよいお化粧として喜ばれてをります。

お化粧の知識　山野千枝子女史執筆
▶贈呈致します◀

丸の内美容院主山野千枝子女史執筆の美裝パンフレット「お化粧の知識」はたこへ化粧馴れない方でも美しいお化粧が出來るやう親切に詳說してあります。御入用の方は郵券貳錢封入の上、左記へお申込み下さい無代で進呈いたします。

大阪市港區市岡元町五丁目
美顏白粉本舖　桃谷順天館
編輯部



朝鮮郵船定期出帆廣告

伊勢丸　四月十日　清津發　維新、城津、元山、興南經由神戶行
仁川丸　四月二日　仁川發　釜山、木浦、群山經由[illegible]
春海丸　三月二十六日　仁川發　釜山、木浦、鎮南浦經由[illegible]
仁川、群山、木浦、鎮南浦[illegible]
（博多行）
四月九日釜山發博多行　漢江丸
北鮮各港經由　釜山丸

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
北京行　東[illegible]丸　四月一三日
大阪行　漢江丸　四月五日
鹿兒島行　雄南丸　四月三日
木浦行　昌原丸　四月一日
濟州行　豊井丸　偶數日
鎮南浦行　[illegible]丸　四月一日
八口浦經由行　[illegible]丸　四月三日
釜山上海行　平安丸　四月一四日
[illegible]行　[illegible]丸　三月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　三月二七日
大阪行　慶州丸　三月二五日
濟州島行　[illegible]丸　四月三日
多島海行　[illegible]丸　四月一日
仁川行　昌原丸　四月六日
釜山上海行　[illegible]丸　四月一七日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮經由　天安丸　三月二九日
東京北鮮經由　[illegible]丸
大阪西鮮經由　慶州丸　三月二七日
大阪北鮮經由　釜山丸　四月九日
長崎三角鹿兒島行　[illegible]南丸　四月二六日
大阪（釜山[illegible]）行　[illegible]丸　三月二九日
[illegible]行　[illegible]丸　四月二日
北鮮行　[illegible]川丸　四月二日
浦項行　[illegible]山丸　四月五日
上海行　平安丸　四月一日
江原道行　雄基丸　三月二八日
濟州島行　[illegible]丸　四月一日
字品大阪行　[illegible]丸　四月八日
元山浦津行　[illegible]丸　三月三一日

○元山出帆（代理店内國通運支店）
東京行　大日丸　三月三一日
大阪行　釜山丸　四月七日
沿岸經由　京[illegible]丸　三月二八日
江原道行　[illegible]丸　三月二九日
鬱陵島行　白頭山丸　三月三〇日
浦津行　光[illegible]丸　三月二七日
雄基行　寧川丸　三月二七日
浦項行　釜山丸　三月二八日
字品大阪行　[illegible]丸　三月二八日
元山浦津行立　[illegible]丸　三月三一日

○日本郵船出帆
歐州行　箱根丸　神戶三月二六日　門司三月三一日
濠州行　大洋丸　神戶三月二九日　橫濱三月二七日
澳州行　安藝丸　長崎四月一八日　神戶四月二〇日

朝鮮汽船出帆廣告
◎釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）　毎日前十一時
麗水行　各港寄港　毎日後一時
木浦行　各港寄港　隔日後一時
馬山行　各港寄港　毎日前九時
統營行（急行）　毎日夜半
浦項行　各港寄港　毎日後十一時
方魚津行　各港寄港　毎日前十時
◎木浦出帆（扱店吉田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十時

朝鮮郵船株式會社
電話（本局四一九五番　四一九六番　四一九七番　四一九八番）
釜山支店　大倉町　電長一八四番
元山支店　海岸通　電長一三四番
仁川出張所　海岸町　電長三五一番
京城代理店　内國通運會社　電本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆

定期航路
海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（毎月十回）
唐津線（毎月九回）
瓷津線（臨時出帆）

各沿岸行帆船積荷物取扱
朝鮮總督府鐵道局貨物取扱
仁川本町四丁目（電話[illegible]）
仁川汽船株式會社
電話[illegible]